

参考資料目次

	ページ
1. 米国の保護地域全般	
資料 1 米国の主な国有地の面積	1
資料 2 予算額比較 (国立公園局、魚類野生生物局、環境省 (日本))	2
2. 国立公園局関係 (内務省組織図含む)	
資料 3 米国の国立公園システム及び国立野生生物保護区システムの職員数、予算等	3
資料 4 国立公園局の予算額及びビジター数の歴史	4
資料 5 アメリカの国立公園における自然資源管理の経緯	5
資料 6 国立公園システムにおける自然資源管理に関する重要文書一覧	13
資料 7 米国内務省組織図 (和訳)	15
資料 8 米国内務省組織図 (原文)	16
資料 9 国立公園局組織図 (和訳)	17
資料 10 国立公園局組織図 (原文; 担当局長補まで)	18
資料 11 国立公園局組織図 (原文; 担当課まで)	19
資料 12 国立公園局本局及び地域事務所所在地	20
資料 13 国立公園局地域事務所管轄区域一覧	21
資料 14 国立公園局太平洋・西部地域事務所組織図 (和訳)	22
資料 15 国立公園局太平洋・西部地域事務所組織図 (原文)	23
資料 16 国立公園局太平洋・西部地域事務所管内ネットワーク一覧	24
資料 17 レッドウッド国立州立公園幹部 (Management Team) 及び組織図	25
資料 18 レッドウッド国立州立公園組織図-管理部	27
資料 19 レッドウッド国立州立公園組織図-自然解説部	28
資料 20 レッドウッド国立州立公園組織図-利用者サービス及び資源保護部	29
資料 21 レッドウッド国立州立公園組織図-資源管理及び科学部 (生態系部門)	30
資料 22 レッドウッド国立州立公園組織図-資源管理及び科学部 (火災管理部門)	31
資料 23 レッドウッド国立州立公園組織図-資源管理及び科学部 (地質部門)	32
資料 24 レッドウッド国立州立公園組織図-資源管理及び科学部 (計画及び文化部門)	33
資料 25 レッドウッド国立州立公園組織図-資源管理及び科学部 (植生部門)	34
資料 26 レッドウッド国立州立公園組織図-施設管理部 (建築物及び整備部門)	35
資料 27 レッドウッド国立州立公園組織図-施設管理部 (道路及びトレイル部門)	36
資料 28 レッドウッド国立州立公園組織図カリフォルニア州公園及びレクリエーション部 部レッドウッド国立州立公園	37
資料 29 レッドウッド国立州立公園組織図-凡例	38
資料 30 米国連邦議会への法案の提出について	39
資料 31 米国連邦議会での予算審議プロセスの概要	41
資料 32 米国内務省国立公園局の概要	46
資料 33 米国国立公園システムにおける公園の種別について	50
資料 34 レッドウッド国立州立公園の歴史概観	65
資料 35 レッドウッド国立州立公園ファクトシート	67
資料 36 レッドウッド国立州立公園の共同運営体制	70
資料 37 レッドウッド国立州立公園の主要案件	72
資料 38 アラスカ保護地域調査の概要	81
資料 39 イエローストーン国立公園における冬季利用規制の概要	88
資料 40 ヨセミテ国立公園の利用規制等について	94
資料 41 総括表 公園職員の職名と人数の例	98
資料 42 表 1 職名と職員数 (グランドキャニオン)	99
資料 43 表 2 職名と職員数 (イエローストーン)	102
資料 44 表 3-1 職名と職員数 (レッドウッド国立州立公園; 国立公園分)	105
資料 45 表 3-2 職名と職員数 (レッドウッド国立州立公園; 州立公園分)	106
資料 46 総括表 全職員数に占めるレンジャーの割合の例	107

資料 47	レンジャーという呼称を役職名に有する職員数 (イエローストーン)	108
資料 48	レンジャーという呼称を役職名に有する職員数 (グランドキャニオン)	109
資料 49	レンジャーという呼称を役職名に有する職員数 (レッドウッド国立州立公園；国立公園分)	110
資料 50	レンジャーという呼称を役職名に有する職員数 (レッドウッド国立州立公園；州立公園分)	110
資料 51	国立公園局内の職種	111
資料 52	別紙 職種ごとの職名一覧	117
資料 53	給与表 (GSグレード；一般職)	135
資料 54	給与表 (GSグレード；法執行官)	136
資料 55	国立公園局関係の研修施設	137
資料 56	国立公園局オルブライト研修センター	139
資料 57	国立公園局2005年度項目別予算要求 (和訳)	141
資料 58	国立公園局2005年度項目別定員要求 (和訳)	142
資料 59	国立公園局2005年度項目別予算・定員要求 (原文)	143
資料 60	10年間予算推移 (和訳)	144
資料 61	10年間予算推移 (原文)	145
資料 62	公園運営経費 (和訳)	146
資料 63	公園運営経費 (原文；詳細)	147
資料 64	公園運営経費 (原文；概略)	148
資料 65	国立公園システムにおける法執行業務予算推移 (和訳)	149
資料 66	国立公園システムにおける法執行業務予算推移 (原文)	150
資料 67	施設維持管理 (和訳)	151
資料 68	施設維持管理 (原文)	152
資料 69	地域事業維持管理プログラム (原文)	153
資料 70	建設プログラム経費 (和文)	154
資料 71	建設プログラム経費 (原文)	155
資料 72	ビジターサービス経費 (和訳)	156
資料 73	ビジターサービス経費 (原文)	157
資料 74	国際関係業務	158
資料 75	資源保護経費 (和訳)	159
資料 76	資源保護経費 (原文)	160
資料 77	自然資源チャレンジプログラム予算経費 (和訳)	161
資料 78	自然資源チャレンジプログラム予算経費 (原文)	162
資料 79	自然資源チャレンジ経費 (プログラム詳細；和訳)	163
資料 80	自然資源チャレンジ経費 (プログラム詳細；原文)	164
資料 81	自然資源チャレンジプログラム (和訳)	165
資料 82	自然資源チャレンジプログラム (原文)	167
資料 83	バイタルサインモニタリング ネットワーク一覧表	169
資料 84	2004年度現在バイタルサインネットワークの設立状況	170
資料 85	モニタリング対象として優先度の高いバイタルサインのリスト (和訳)	171
資料 86	モニタリング対象として優先度の高いバイタルサインのリスト (原文)	172
資料 87	自然資源チャレンジプログラム公園別予算配分状況	173
資料 88	自然資源チャレンジ2002年度増額分 (原文)	174
資料 89	自然資源チャレンジ2001年度増額分 (原文)	175
資料 90	南フロリダ回復イニシアチブ	176
資料 91	1993年度から2004年度までの南フロリダ生態系予算 (原文)	177
資料 92	失われつつある秘宝プログラム (原文)	178
資料 93	失われつつある秘宝プログラム1998年度から2004年度 (原文)	179
資料 94	レクリエーション料金デモンストレーションプログラム (和訳)	180

3. 魚類野生生物局関係

資料 95	米国魚類野生生物局組織図 (和訳)	182
資料 96	米国魚類野生生物局組織図 (原文)	183
資料 97	魚類野生生物局、国際関係担当局長補/国際保全課組織図 (和訳)	184
資料 98	魚類野生生物局、国際関係担当局長補/国際保全課組織図 (原文)	185
資料 99	魚類野生生物局地域事務所一覧	186
資料 100	魚類野生生物局職員数	187
資料 101	魚類野生生物局グレード別定員	188
資料 102	州別魚類野生生物局予算及び定員	189
資料 103	国立野生生物保護区システム (和訳)	190
資料 104	国立野生生物保護区システム (原文)	191
資料 105	国立野生生物保護区リスト	192
資料 106	国立野生生物保護区地図	198
資料 107	ガンカモ類繁殖地域一覧表 (和訳)	199
資料 108	ガンカモ類繁殖地域一覧表 (原文)	200
資料 109	ガンカモ類繁殖地域位置図 (原文)	201
資料 110	国立渡り鳥保護地域位置図 (原文)	202
資料 111	米国魚類野生生物局2005年度予算要求概要	203
資料 112	ミッション別魚類野生生物局要求額	204
資料 113	米国魚類野生生物局2005年度予算要求の概要 (和訳)	205
資料 114	米国魚類野生生物局2005年度予算要求の概要 (原文)	207
資料 115	米国魚類野生生物局2005年度予算配分表 (和訳)	209
資料 116	米国魚類野生生物局2005年度予算配分表 (原文)	211
資料 117	土地及び水資源保全基金により賄われている魚類野生生物プログラム	213
資料 118	魚類野生生物局予算の概要	214
資料 119	生態系関係業務予算一覧 (和訳)	220
資料 120	生態系関係業務予算一覧 (原文)	221
資料 121	魚類業務予算一覧 (和訳)	222
資料 122	魚類業務予算一覧 (原文)	223
資料 123	保護区運営及びメンテナンス業務予算一覧 (和訳)	224
資料 124	保護区運営及びメンテナンス業務予算一覧 (原文)	225
資料 125	渡り鳥管理業務予算一覧	226
資料 126	法執行業務予算一覧	227
資料 127	法執行業務関係統計 (2003年度) (原文)	228
資料 128	総務管理業務予算一覧 (和訳)	229
資料 129	総務管理業務予算一覧 (原文)	230
資料 130	総務管理業務関係統計 (原文)	231
資料 131	建設業務予算一覧	232
資料 132	用地取得業務予算一覧	233
資料 133	土地所有者インセンティブプログラム予算一覧	234
資料 134	民間保護助成金予算一覧	235
資料 135	国立野生生物保護区基金予算一覧 (和訳)	236
資料 136	国立野生生物保護区基金予算一覧 (原文)	237
資料 137	絶滅危惧種協力保全基金予算一覧	238
資料 138	北米湿地・湖沼保全基金予算一覧 (和訳)	239
資料 139	北米湿地・湖沼保全基金予算一覧 (原文)	240
資料 140	北米湿地・湖沼保全基金概要 (原文)	241
資料 141	多国間生物種保全基金予算一覧	242
資料 142	州政府及び原住民政府助成金プログラム業務予算一覧	243
資料 143	釣魚回復業務予算一覧 (和訳)	244
資料 144	釣魚回復業務予算一覧 (原文)	245
資料 145	釣魚回復プログラム財源 (原文)	246

資料 146	釣魚回復プログラム模式図 (原文)	247
資料 147	釣魚回復プログラム使途 (原文)	248
資料 148	野生生物回復連邦助成金予算一覧	249
資料 149	野生生物回復連邦助成金使途 (原文)	250
資料 150	渡り鳥保全会計予算一覧	251
資料 151	渡り鳥保全会計実績1 (原文)	252
資料 152	渡り鳥保全会計実績2 (原文)	253
資料 153	レクリエーションフィー・デモンストレーションプログラム予算概要	254
資料 154	レクリエーションフィー・デモンストレーションプログラム予算一覧	255
資料 155	魚類野生生物局における徴収料金の取り扱い	256
資料 156	寄付金関係予算一覧	257
資料 157	その他の常置予算 (特別会計) 歳入	258
資料 158	太平洋を越える協力/日米協力プログラムの概要 (原文)	259

4. 参考資料

- (参考1) 域外研修実施報告書
- (参考2) 聞き取り調査概要メモ

米国の主な国有地の面積

	対国土面積比率(%)	平方キロメートル	エーカー	平方マイル	備考	出典
国立公園システム	3.5	339,806.3	84,000,000	131,250		2005年度予算要求書
国立野生生物保護区システム	3.9	384,304.7	95,000,000	148,438		2005年度予算要求書
国有林(森林局)	7.9	772,654.7	191,000,000	298,438		公有地管理局ホームページ
公有地管理局	10.7	1,055,826.6	261,000,000	407,813		公有地管理局ホームページ
国防総省/陸軍工兵隊	0.5	48,543.8	12,000,000	18,750		公有地管理局ホームページ
米陸地面積	100.0	9,822,881.0	2,428,213,158	3,794,083.06	2000年	
参考:日本の国立公園面積	5.4		5,083,800	7,943	2002年3月	
参考:日本の陸地面積	100.0	377,873.00	93,410,089	145,953	2003年	

日本の国立公園 (28箇所)	2,056,556	ヘクタール
	20,566	平方キロメートル
	7,943	平方マイル
	5,083,800	エーカー

1 マイル = 1.609 キロメートル
 1 平方マイル = 2.589 平方キロメートル
 1 平方マイル = 640 エーカー
 : オリジナルデータ

(参考)統計データ

	国名	米国	日本	カリフォルニア州	モンタナ州
人口	人口(人)	281,421,906	127,619,000	-	-
	西暦	2000	2003		
陸地面積	平方マイル	3,794,083.06	145,953.26	163,695.57	147,042.40
	平方キロメートル	9,822,881.04	377,873.00	423,807.83	380,692.77
人口密度	1平方マイルあたり	74	874	-	-
	1平方キロメートルあたり	29	338	-	-

資料 2

予算額比較(国立公園局、魚類野生生物局、環境省(日本))

	2004年度現行予算(一般会計)		2004年度常置予算(特別会計)		2004年度予算総額		特別会計の割合 (2004年度) %	職員数(人)	備考
	金額(1,000ドル)	金額(千円)	金額(1,000ドル)	金額(千円)	金額(1,000ドル)	金額(千円)			
国立公園局	2,258,580	237,150,900	281,712	29,579,760	2,540,292	266,730,660	11.1	20,574	
魚類野生生物局	1,326,721	139,305,705	668,103	70,150,815	1,994,824	209,456,520	33.5	9,793	火災返戻金含む
環境省(日本)	2,702,039	283,714,049	-	-	2,702,039	283,714,049	-	1,200	

\$1 = ¥ 105

：オリジナルデータ

米国の国立公園システム及び国立野生生物システムの職員数、予算等

	職員数		予算額		備考	保護区面積		利用者数			
	職員数 (人)	職員1人当 たり保護区 面積 (ha/人)	予算額 (千円)	予算額 (100万 ドル)		面積あたり 予算額 (円/ha)	利用者1人 当たり予算 額(円/人)	(ヘクタール)	(エーカー)	(百万人) 職員1人あた りの利用者 数	備考
国立公園システム(国立公園運営費:一 般会計分のみ)	20,574	1,653	176,715,000	1,683	5,196	672	34,008,097	84,000,000	263	12,783	2004年度
国立野生生物保護システム(野生生物 保護区運営及びメンテナンス:一般会計 分のみ)	2,963	12,981	41,055,000	391	1,067	1,053	38,461,538	95,000,000	39	13,162	2005年度 予算要求 書より
(参考)環境自然環境高 等(予算額は、国立公園管理以外の稼働を 含むため、厳密には比較の対象にはなら ない。)	250	8,226	29,262,000	279	14,229	80	2,056,556	5,083,800	366	1,464,000	2001年度

1米ドル = 105 円
 1 平方マイル = 2,589 平方キロメートル
 1ヘクタール = 2.47 エーカー
 : オリジナルデータ

(原文)

Parks & Refuges

	Staff		Budget		Remarks	Area		Visitation		
	Number	acres per staff	millions\$	Dollars per acre		million\$	Dollar per visitor	(million)	Visitors per staff	Remarks
National Park System (ONPS, Current)	20,574	4,083	1,683	20.0	176,715	6.4	84,000,000	263.3	12,798	FY2004
National Wildlife Refuge System (Refuge O&M, Current)	2,963	32,062	391	4.1	41,055	10.0	95,000,000	39	13,162	FY2005 Green Book
Nature Conservation Bureau, MOEJ	250	20,335	279	54.8	29,262	0.8	5,083,800	366	1,464,000	FY2001

国立公園局の予算額及びビジター数の歴史

(単位:1,000ドル)

予算年度	予算額			レクリエーション目的利用者数 (百万人)
	一般会計	特別会計	予算額合計	
1995	1,373,153	67,036	1,440,189	4.7
1996	1,361,050	71,073	1,432,123	5.0
1997	1,593,337	123,264	1,716,601	7.2
1998	1,794,539	198,552	1,993,091	10.0
1999	1,761,756	219,454	1,981,210	11.1
2000	1,884,189	232,390	2,116,579	11.0
2001	2,193,491	249,307	2,442,798	10.2
2002	2,379,472	249,395	2,628,867	9.5
2003	2,239,426	256,705	2,496,131	10.3

(\$000)

Fiscal Year	Appropriations			% of Mandatory Appropriation to Total	Recreational Visits(millions) 3
	Discretionary Appropriations 1	Mandatory Appropriations 2	Total Appropriation		
1995	1,373,153	67,036	1,440,189	4.7	
1996	1,361,050	71,073	1,432,123	5.0	261.8
1997	1,593,337	123,264	1,716,601	7.2	273.3
1998	1,794,539	198,552	1,993,091	10.0	288.3
1999	1,761,756	219,454	1,981,210	11.1	284.1
2000	1,884,189	232,390	2,116,579	11.0	287.0
2001	2,193,491	249,307	2,442,798	10.2	285.2
2002	2,379,472	249,395	2,628,867	9.5	280.9
2003	2,239,426	256,705	2,496,131	10.3	265.4

1 Including: Operation of the National Park System (ONPS), United States Park Police, National Recreation and Preservation, Urban Park and Recreation Fund, Historic Preservation Fund, Construction, Land Acquisition and State Assistance, LWCF contract Recission.

2 Including: Recreation Fee Demonstration Appropriations, Other Permanent Appropriations, Miscellaneous Trust Funds (includes donations), LWCF Contract Authority

3 Please note that recreational visits, rather than recorded visits, are displayed.

資料 5

アメリカの国立公園における自然資源管理の経緯 (Lary M. Dilsaver 著「America's National Park System: The Critical Documents」 より抜粋翻訳)

1. はじめに

米国の国立公園は、米国の歴史、考古学的遺産、文化、様々な生態系を保護及び解説するためのシステムであり、2億5千万人の米国人にレクリエーションの機会を提供する役割をも負っている。この国立公園システムは、「米国の至宝」と呼ばれているが、「保護とレクリエーション」という2つの相反する管理目的は、国立公園設立当初から、多くの混乱を招く原因にもなっている。

国立公園システムについて理解するために、まず次の2点について知っておく必要がある。第一点は、システムが徐々に成長してきたということである。1872年3月1日、初めての国立公園であるイエローストーン国立公園が設立されたが、その後次の国立公園が設立されるまでには18年の月日を要した。第二点目は、1916年に国立公園局を発足した根拠となる国立公園局組織法(1916 Organic Act(通称))である。この法律により、「保護とレクリエーション」という2つの矛盾する事項が国立公園局に委任されることとなった。

2. 国立公園の歴史

(1) 1864年-1918年：国立公園システム黎明期(The Early Years)

1864年、連邦議会は、ヨセミテ盆地及びその近くのジャイアントセコイヤの森を公有地譲渡の対象から除外(withdraw the land from alienation)し、公共の公園としてカリフォルニア州に移管した(Yosemite withdrawal)。カリフォルニア州は、公園目的で保護された初めての連邦用地を、1906年のヨセミテ国立公園編入まで管理することになった。

1872年、当時観光開発のための保護地域設立に影響力を持っていた鉄道会社の助けにより、連邦政府はイエローストーンを初めての国立公園として設立した。イエローストーン国立公園は、3,400平方マイルもの広大な公園であり、前述のヨセミテの保護地域とは比べ物にならない規模であった。イエローストーン国立公園の設立は、土地の私有化と搾取的利用形態という、それまでの米国の文化に対する初めての本格的な挑戦でもあった。

1906年、初期の保護活動の成果は「遺物保存法(Antiquities Act)」の成立として結実した。この法律は、主に考古学的な遺跡を保存することを目的として制定されたが、その最も大きな特徴は、議会の承認を経なくとも大統領が歴史的もしくは科学的に重要なものを守るために、国立記念物公園の設立を宣言することができることである。現在の国立公園システムは、この法律に基づき設立された国立記念物公園70箇所のうち50箇所を含んでいる。

イエローストーン国立公園内では、狩猟行為など公園設立後も米国の「伝統的な」搾取的な行為が行われていた。このために、議会は1894年にイエローストーン狩猟鳥獣保護法(Yellowstone Game Protection Act)を成立させた。

1912年までに、イエローストーン国立公園の管理は確立され、公園内における伐採、採鉱行為などはほぼ行われなくなっていた。しかしながら、当時急速に増加してきた自動車利用について、国立公園は明確な方針を持っていなかった。同年、内務省、保全活動家、その他関係者がヨセミテ国立公園で会議を行った結果では、公園へのアクセスは促進されるべきだ、という当時の大方の意見を代表するものにすぎなかった。

1916年、国立公園システムにとって最も重要な法律が制定された。それまで、国立公園は巨大な内務省官僚組織の中に、個別のユニットとして埋没していた。初代局長となるステファン・マザー、及びナショナルジオグラフィック協会、その他多くの関係者の働きかけにより、連邦

議会は現存するすべての公園を管理する組織を設立することにした。この法律は、通称組織法 (Organic Act) と呼ばれ、公園資源の保護と、観光目的の利用を両立するという実現困難な公園管理の方針を明記し、公園管理の法的な位置づけを定めた初めての法律となった。

(2) 1919-1932 : 国立公園システムの定義づけ(Defining the System)

1918年から1932年まで、国立公園局組織が成熟し、大衆の支持を受けるに従い、国立公園システムの存在も徐々に安定してきた。

初代局長であるステファン・マザー及びその後継者であるホラス・オルブライトは、国立公園システムの基礎を固め、組織の運営方針を明確にした。その方針は、多くの人の予想していた「レクリエーション」ではなく、「人々のインスピレーションと教育 (inspiration and education of the people)」のために国立公園を管理していくというものであった。

当時、国立公園局の存在はまだ知られておらず、国立公園にしても一般からの強い支持を受けているわけではなかった。むしろ、森林局であればもっと安上がりになり、かつ容易に優れた景観地を守ることができるということが一般的な見方であり、組織の存続自体が危ぶまれた時期でもあった。また、国立公園局幹部を含め、関係者の一致した意見は、一般による公園の利用を最大限促進するべきである、というものであった。さらに、当時の公園はすべて僻地にあり、大規模な独占公園契約企業でなければ公園の開発は困難であることから、大規模独占契約者 (コンセッション業者) による開発事業を許容した。また、科学的知見はまだ未成熟であり、当時行われていた伝統的野生生物管理を見直すに足る明確な根拠を示すことができなかった。

1920年、国立公園局の管理方針を固めるための初めての試練が訪れた。連邦発電法 (Federal Power Act) により、連邦政府所有地でのダム建設が認められた。ヨセミテ国立公園ヘッチ・ヘッチー溪谷でのダム建設の直後であったことから、この法律は国立公園の保護に対するさらなる脅威となった。保全活動家その他関係者の努力により、1921年、同法は改正され、国立公園及び国立記念物公園内でのダム建設は、連邦議会の特別の承認がない限り禁止されることとなった。

国立公園内では、まだ人間中心の自然資源管理方針がとられていた。捕食動物の駆除 (predator destruction)、通景線伐採 (vista clearing of forests)、外来種の導入、及び殺虫剤、除草剤の公園内での使用などである。当時の局長であったオルブライト氏は、このような管理方針を正し、ほ乳類学会誌の掲載記事の中で、捕食動物駆除を否定し、公園をすべての生物種の生息地として保全することを主張した。

また、野生生物学者のジョージ・ライトは、1932年に「国立公園の動物相 (Fauna of National Parks)」を自費出版した。同氏はこの中で、科学的な野生生物管理の原則と、政策決定をより適切なものにするためのさらなる調査研究のための制度導入を提唱した。この考えに基づき、国立公園局内に野生生物課が創設され、ライト氏がその代表者に就任した。しかしながら、同氏が1936年に急逝したことから、その多くの思想は無視され、1963年のレオポルド報告書まで国立公園システムにおける自然資源の管理は、科学的根拠と無関係に行われることになり、その結果数々の問題を抱えることになった。

(3) 1933-1941年 ; ニューディール政策

1930年代は国立公園システムが急速に成長した時期である。1929年、株価暴落に端を発した大恐慌は、その後国立公園の利用者数を減少させたものの、失業者対策のためのニューディール政策による公園施設の建設ラッシュ、公園計画の促進、さらには公園システムのこれまでにないほどの拡充をもたらした。

1933年、CCC(Civilian Conservation Corps：市民保全部隊)が、フランクリン・ルーズベルト大統領のニューディール政策の一環として組織され、失業者が国立公園などの公共施設建設に従事することになった。このため、深刻な大恐慌下であったにもかかわらず、国立公園システムの基礎となるインフラがこのCCCにより整えられることとなった。また、同年、連邦政府の組織再編に伴い、すべての公園、記念物公園、戦跡、及び記念物が国立公園局の管轄の下に置かれることになった。

CCCは、軍隊スタイルの組織形態をとり、主に国立公園、州立公園、及び国有林において活動した。1933年から9年間の間に、設立以来当時まで建設されてきた国立公園内の施設の総計よりも多くの施設が、CCCによって整備された。数年前までは単なる夢でしかなかったような施設が、CCCにより次々に建設されていった。

もう一つの重要な変化は、コスト縮減のための政府機関の合理化である。その結果として、国立公園局は当時その多くが森林局により管理されていた国立記念物公園、戦争省が管轄していた戦跡及び戦争記念公園などをすべて管理することになった。

1933年、当時のオルブライト局長は、「国立公園における調査研究(Research in the National Parks)」など一連の通達を行い、一貫した管理のために体系的な調査研究体制の必要性を明確に示した。しかしながら、CCCによる公園施設建設は公園の過剰開発を招いた上に、公園システムの急速な発達もあり、科学的情報の収集及び公園管理方針へのフィードバックの体制が確立されるまでには、まだまだ長い年月が必要であった。

1936年に、当時のカメラー局長は、「公園局通達第323号(Office Order No. 323)」により、公園における外来魚の駆除を命じた。これにより公園内の動物相管理の抜け穴が理論上すべて埋められることになった。

このように自然資源管理方針が成熟する一方で、CCCの膨大な労働力によるビジター施設建設が続けられた。何百マイルにもわたる道路やトレイルが、それまで原生地域であった地域に敷設され、公園システム全体で何千もの施設が建設された。博物館、職員用宿舎、キャンプ場、トイレが、公園システム全体にわたって出現した。

1930年代半ばには、保全団体などから開発の規模とペースについて危機感が表明され、1936年には緊急保全委員会(Emergency Conservation Committee)が、「国立公園及び国有林の過剰な道路建設(Roads and more roads in the National Parks and National Forests)」を発表し、国立公園局の原始的なウィルダネスの破壊行為を批判した。

国立公園局組織内でも、適切な開発に関しては様々な意見があった。しかしながら、多くの国立公園局職員は、造園系の学者により形作られた未成熟な環境に対する全体的アプローチである「趣の保護(atmosphere preservation)」という思想の影響を未だに受けていた。この考え方は、環境をその外観やビジターの経験光景、それらによる利用者の感化をその最大の目的としていた。この考え方が、結果としてCCCによる異常なほどの開発行為を可能とした。

政府機関の再編による経費削減の結果、国立公園局はより歴史的な資源の保護に力を入れることとなった。また、人口の急増に伴うレクリエーション需要の高まりを受けて、1936年に、「公園、パークウェイ、及びレクリエーション地域調査法(Park, Parkway, and Recreation Area Study Act of 1936)」が制定され、国立公園局は特にレクリエーション目的での潜在的な国立公園システムの拡充について幅広い調査、検討を行った。1941年に発表された報告書では、レクリエーション需要に対する対応は、主に州政府及び地方自治体が主体的な責任を持つべきとの内容であったにもかかわらず、多くの国立海岸、湖岸、パークウェイ、及びレクリエーション地域などがこのプロセスの結果設立された。これらの国立公園ユニットの追加は、国立公園がまったく新しい分野に足を踏み入れたことを意味するものである。

(4) 1942-1956 : 貧困の時代(The Poverty Years)

パールハーバーの爆撃を境にして、これまでの大規模な開発事業、システムの拡充は大きな転換点を迎えた。公園の運営予算は削減され、CCCの参加者の多くは戦地に派兵された。この突然の予算不足の影響は、大規模な公園再生事業「ミッション 66(mission 66)」が実施されるまで解消されなかった。

また、公園内の資源を戦争支援のために使うべきだという圧力が、特に西部の大規模公園での牧畜、木材伐採、及び採鉱などに対して強まった。一部の公園区域で牧畜行為が許容されたが、これは不適切な生態学的理解と当時の政治的な風潮から国立公園局がそれに反対しなかった結果である。

しかしながら、成熟し、かつ大衆の支持を得ていた国立公園システムは、1942年までにこのような搾取的利用から公園を守ることに成功した。当時の局長であったニュートン・ドゥルーリーは、「たとえ緊急事態であっても、公園システムは守られなければならない」と主張し、国立公園をアメリカの保護と防衛の象徴というイメージを作り上げ、海外に派兵されている軍隊要員からも多くの支持を得ることに成功した。この結果、第二次世界大戦の期間を通じて、国立公園局は公園の有する経済的価値の多寡にかかわらず、公園の保護はすべての搾取的利用に優先するという明確な方針を貫き、資源の搾取的行為を公園内で許すことはなかった。

1950年代に入ると、国立公園システムの拡充に対する連邦議会の支持は相対的に弱くなった。この時期の公園を巡る戦いの結果、1950年にグランドティートン国立公園を拡張することに成功したものの、ワイオミング選出議員からの圧力により、今後ワイオミング州における国立公園もしくは国立記念物公園の設立は原則として禁止された。これは、西部地域住民からの国立公園システム拡張に対する拒否反応の表れであった。

1953年、議会が再び動き、今度は国立公園システム下のユニットは、1916年の組織法に基づき、すべて同じ程度の保護を受けなければならないということが定義された。これは、国立公園内の資源の搾取的利用を拒否された資源利用者側から、国立記念物公園や歴史公園などについては厳格な資源管理をするべきではない、という批判があったため、それに対する回答という意味を持っていた。

一方、公園システム自体は当時深刻な財政不足に直面し、施設の老朽化、荒廃が進んでいた。国立公園局や保護団体が数名の議員を説得することに成功したものの、議会がその状況を理解するためには、ベルナルド・デボートの雑誌への投稿が必要だった。デボート氏は論文の中で、国立公園が適切にかつ安全に運営されるようになるまで、公園を閉鎖すべきであると提案した。一般大衆はこの記事を読んで仰天し、国立公園の改善を支持する世論が盛り上がった。

国立公園局は、この大衆の支持を背景に大規模な予算救済策を提案し認められた。1956年に開始されたこの救済策は、「ミッション 66(Mission 66)」として知られることとなった。総額10億ドルの予算により、国立公園システム全体のビジター施設及びアクセスを改善するという内容であった。しかしながら、それまでの生態学の進歩などもあり、このミッション 66による大規模な建設事業や開発事業の実施は、公園の管理方針に対する疑念を人々の間に巻き起こす結果となった。その疑問とは、国立公園局は果たして、公園の資源を本当に守っているのだろうか、というものであった。

(5) 1957-1963 : 資源管理に対する疑念(Questions of Resource Management)

1956年、ミッション 66は大々的な触れ込みと楽観的な観測のもとに開始された。しかしながら、保全及び科学の分野はそれまでに飛躍的な進歩を遂げ、国立公園局はそのような新しい考え方についていくことができていなかった。国立公園局は、当時も「趣の保護」やその他の組織設立当時の思想に固執し、生態学的、科学的理論を受け入れなかったために、このミッシ

ジョン 66 は数年のうちに批判の的となった。このような批判を受け、国立公園はしぶしぶながらも調査プログラムを立ち上げた。この調査により、その後数年の間に、2つの重要な内部文書が取りまとめられた。

1960年に取りまとめられた「セコイヤ及びキングスキャニオン国立公園バックカントリー管理計画(A Back Country Management Plan for Sequoia and Kings Canyon National Parks)」は、この表題が意味するところよりもずっと大きな意味を持ち、それ以降のバックカントリー管理計画書の下書きにもなった。この計画書は、まずウィルダネス保護と個人の自由、環境容量(carrying capacity)、人口動向とウィルダネス利用、及び保全の究極の目標などについて一連の定義づけや立場表明を行っている。

もう一つの報告書は1962年に発表された、通称「スタグナー報告書(Stagner Report)」である。この報告書は、1932年に発表された「国立公園における動物相」の内容を踏襲した形で、公園の管理の原則がとりまとめられている。

1963年は、国立公園局の自然資源管理方針の転換点となった。外部委員会による2つの相互補完的な報告書が発表され、これまでのスタグナー報告書などの内部報告書が改めて外部有識者に認められた形となった。

「国立公園における野生生物管理に関する諮問評議会報告(Report of the Advisory Board on Wildlife Management in the National Parks)」は、その議長の名にちなみ通称「レオポルド報告書」と呼ばれている。この諮問評議会は、内務長官のステュワート・ユーダルが、イエローストーン国立公園におけるエルクの過剰摂食やその他の特定の野生生物関連問題について勧告を求める目的で組織したものの、評議会はその枠を大きく超えて、国立公園管理の基本思想を定義した。その思想とは、公園の第一の目的は、その地域を初めて白人入植者が訪れた時の、生命活動が相互に関連しあった状態を保つことである、というものであった。報告書はまた、このような管理上の優先事項を監督するための、常勤科学者をすべての公園に配置することを求めている。

もう一つの報告書である「国立公園における調査研究に関する諮問委員会報告(Advisory Report on Research in the National Parks)」、通称「ロビン報告書」は、先のレオポルド報告書などにより提案された国立公園における管理方針転換に対する要求に火をつけた。このような動きにより、国立公園における大掛かりな科学調査活動及び「生態系保護(ecosystem preservation)」に向けて、徐々に国立公園局が舵を切り始めることとなった。

一方、このような動きと並行する形で、レクリエーション需要への対応に関する調査が1950年代を通して行われ、1962年には、アウトドアレクリエーション局が創設された。同局は後に国立公園局に吸収され、レクリエーション目的で設立された国立レクリエーション地域の管理についても国立公園局が責任を負うことになった。このように、国立公園局の資源管理政策は大きな転換点を迎えたにもかかわらず、その管理方針には大きな多様性が残されることになった。

このように、大学の研究者や保全団体からの突き上げなどにより、国立公園局は数々の調査や公園における資源保護政策の立案などを行った。それらは結果として、レオポルド報告書やロビン報告書という形で結実し、国立公園局の使命を改めて生態系の保護に向けなおし、あわせて公園管理における科学の必要性を示したのである。

(6) 1964-1969: 生態学改革(Ecological Revolution)

1960年代は、数々の環境関連法が制定され、国立公園局の業務自体がその制約を受けることになった。

1962年には、レイチェル・カーソンの著書「沈黙の春」が出版され、大きな反響を巻き起こ

した。同書は、自然や野生生物に対する、人間による深刻な影響を指摘し、これをきっかけに環境保全運動が一気に盛り上がりを見せた。

その2年後の1964年、ウィルダネス法(Wilderness Act of 1964)が制定された。国立公園局は、国立公園は既に保護のために管理されており、ウィルダネス法の適用はその管理方針と重複していると主張してきた。しかしながら、国立公園局がこの法律の国立公園への適用に後ろ向きだった背景には、例えばヨセミテ国立公園のティオガ道路計画などの、今後の公園道路建設計画の法的な障害になるという事情もあった。

1965年、国立公園局にさらに大きな影響を及ぼす2つの法律が成立した。

土地及び水保全基金法(Land and Water Conservation Fund)により、既存公園の区域内外もしくは新しい公園ユニット用地を、レクリエーション目的で購入するための基金が設立された。基金収入の一部は、既存公園で徴収される料金収入が充てられた。

コンセッション政策法(Concession Policies Act of 1950)は、コンセッション業者の特権を残しながら、業者の管理区域を最小限にとどめることや、必要な場合には補償金を支払うことにより業者を他の場所に移すことが可能となった。

1967年、大気浄化法(Clean Air Act)は、公園保護を一層確実なものにしたが、同時に管理者側の規制遵守の義務を課すことになった。

翌1968年には、原生及び景観河川法、及び国立トレイルシステム法が制定され、国立公園システムのマネジメントはさらに複雑になった。

セコイヤ国立公園では、ジャイアントセコイヤを森林火災の危険から守るとともに、火災の抑圧による更新が行われていない問題を解決するための努力が数十年間にわたって行われていた。1964年に人工火災試験が行われ、1968年に試験が成功すると、森林火災の森林生態系保全機能が公園の生態系管理方針に取り入れられることになった。

最後の重要な法律は、国家環境政策法(National Environmental Policy Act of 1969: NEPA)であった。この法律は米国の環境保護の基本憲章というべきものであり、各政府機関は環境への影響が最小になるような方法で、自らの業務を行うことが求められた。連邦政府が実施するすべての開発事業について、潜在的な環境影響に関する調査を行った上で計画を策定することが必要とされた。この法律の画期的な点は、計画過程で一般に対し情報を公開し、事業に対するインプットを受けるプロセスを設けることが義務付けられたことであった。このパブリックインボルブメントプロセスは、環境保全団体の影響力を飛躍的に向上させる結果となった。このNEPAをはじめとする一連の環境法規による外部圧力により、国立公園局の業務や基本的な規則は急速に進化した。

(7) 1970-1980: 移行及び拡充(Transformation and Expansion)

1970年代は、国立公園システムに膨大な区域が追加されたシステム拡充の期間である。

1970年、連邦議会は一般権限法(General Authorities Act)を制定した。同法は、国立公園局が管理する公園は、すべて同じシステムを構成する単位であり、1916年の組織法の規定に整合する管理が行われなければならないとした。これにより、大規模な僻地の国立公園から都市部の歴史公園まで、同程度の資源の管理と保護が行われることとされた。

1972年、2つの都市域レクリエーション地域の追加により、国立公園システムの機能はさらに幅広いものになった。1箇所は、ニューヨーク大都市圏内のゲートウェイ国立レクリエーション地域、もう1箇所はサンフランシスコに位置するゴールデンゲート国立レクリエーション地域である。

伝統的な自然地域の国立公園としては、1968年に公園に指定されたレッドウッド国立公園の拡張問題が持ち上がっていた。周辺の大規模な伐採活動が国立公園を脅かしていたために、

1978年に連邦議会は公園の拡張を承認し、議論が多かった二次林区域を、生態系保全を目的として公園区域に編入することを決定した。また、公園拡張に際し、職を失う伐採労働者に対する収入補償が支払われた。

同年、当時のカーター大統領は、アラスカ州において進みつつあった搾取的活動から貴重な生態系を守るため、遺物保存法に基づき多くの国立記念物公園を設立した。

1980年、アラスカ重要国有地保全法(Alaska National Interest Lands Conservation Act of 1980: ANILCA)が制定された。同法は、1978年に設立された国立記念物公園をもとに、多くの国立公園、国有林、野生生物保護区、及び原生及び景観河川が設立され、これにより国立公園システムの面積は一気に倍増した。

環境法規としては、1972年に連邦水質汚染規制法(Federal Water Pollution Control Act)及び海岸地域管理法(Coastal Zone Management Act)が制定された。後者は、五大湖の湖岸を含む海岸線の保全のために、連邦政府と州政府との間で調整をとらなければならないという内容を盛り込んでいる。

1973年に制定された絶滅危惧種法(Endangered Species Act of 1973)により、連邦政府機関は、絶滅危惧種に指定されている動植物の保護を図るために、自らの活動を制限もしくは変更することが義務付けられた。国立公園の多くは、絶滅危惧種の避難地として多くの種の生息地を提供していることから、この制度は、公園内における建設事業に著しい影響を与えた。

(8) 1981-1992: 国立公園システムの危機(A System Threatened)

1980年代は米国全体が不況に陥り、公園の予算も削減された。一方で、公園に隣接する地域の開発、深刻な過剰利用、インフラの劣化、国立公園局のモラルの低下などが発生した。さらに、公園利用が人気を博し、来客者数が増加するに従いその状況は悪化した。国立公園局長の職はより政治的なものになり、実質的な管理能力は低下した。

1980年代後半から1990年代の初めにかけて、いくつかの報告書が取りまとめられ、国立公園局の管理に対する批判が高まった。

1987年、会計検査院は報告書を発表し、国立公園が適切に管理されていないことを指摘した。

また、その1年後の1988年、イエローストーン国立公園で、過去最悪の規模の森林火災が発生した。イエローストーン国立公園のおよそ半分の面積に相当する森林が燃えた。実際に枯死してしまった森林の面積はそれよりも小さかったものの、7月から9月まで燃え続けた火災は多くのビジターの目に止まり、一般利用者や政治家からの批判を巻き起こした。これを受けて、1989年に省庁横断の報告書が取りまとめられたが、報告書の結果は、イエローストーンの火災管理は適当であるというものであった。こうして、森林火災を自然のプロセスの一部として管理に取り入れるという管理方針が一般に認められることとなった。

1990年、米国原住民墓地保護及び復葬法(Native American graves Protection and Repatriation Act)が制定され、それまで国立公園のビジターセンターや博物館に収蔵されていた原住民の遺品が復葬されることになった。

1992年にはさらに2つの国立公園システムの現状に関する報告書が作成された。

一つは、「科学と国立公園」という報告書である。報告書の骨子は、国立公園局が業務遂行のために科学的情報を必要としているものであり、その趣旨は1963年のロビン報告書の内容を踏襲したものである。

もう一つの報告書は、「ペイル報告書」と呼ばれるものである。これは、21世紀の国立公園像を描き、そのために必要な政策や現状について取りまとめられたものであり、1960年代から80年代にかけて定められた数々の政策の正当性を改めてを確認している。内容としては1987年の会計検査院報告書などに類似している。

1993年、当時の内務長官のブルース・バビットは、国立生物調査局(National Biological Survey: NBS、後に National Biological Service に改称)を創設した。この組織の創設は、内務省下の5つの組織(主要な組織は魚類野生生物局及び国立公園局)に散在していた生物学的研究調査機能を統合し、絶滅危惧種法の執行に対する政治的な圧力から科学的な調査研究を保護することを目的としていた。ところが、この組織は設立当初から民有地に関係する絶滅危惧種指定を懸念していた連邦議会の共和党議員の攻撃にさらされることになった。また、この科学分野の統合により、内務省下の各土地管理機関(国立公園局、魚類野生生物局、公有地管理局等)は、独自の科学担当職員を多くを失う結果となり、資源管理における科学的調査研究能力の著しい低下を招いた。

1996年、連邦議会と内務省は、生物調査局を米国地質調査局に吸収合併して存続することで合意した。この統合にあわせ、米国鉱業局(U.S. Bureau of Mines)も同様に地質調査局に吸収されたが、生物調査局とは対照的にもともとの機能の1/3しか存続されなかった。こうして、米国地質調査局は内務省内唯一の科学機関となった。しかしながら、このような科学的機能の統合は、国立公園や国立野生生物保護区管理に必要な科学的知見の収集能力を低下させる結果を招いた。

1999年、国立公園局は「自然資源チャレンジプログラム(Natural Resource Challenge Program)」を設立した。このプログラムは、国立公園ユニットに存在する自然資源を回復し維持する目的で設立されたものであり、5年間に公園ユニットにおける自然資源管理を強化することを目標としている。これは、国立公園局が設立した初めての、本格的な公園内自然資源のインベントリー及びモニタリングプログラムである。これは、ライト氏の著書「国立公園の動物相」が、国立公園の適切な管理上科学的な情報が不可欠であり、科学的な調査体制の設立の必要性を指摘してから67年、また最初の国立公園が設立されてから実に127年の年月を経て、ようやく科学的な情報に基づく公園管理体制の基礎が整うことになった。

国立公園システムにおける自然資源管理に関する重要文書一覧

(1) 1864年－1918年：国立公園システム黎明期(The Early Years)

Yosemite Act, 1864
Olmsted Report on Management of Yosemite, 1865
Yellowstone Act, 1872
Protection of Casa Grande Ruin, 1889
Chickamauga National Park Act, 1890
Yellowstone Game Protection Act, 1894
Antiquities Act, 1906
Auto Use in the National Parks, 1912
Act to Establish a National Park Service (Organic Act), 1916
Secretary Lane's Letter on National Park Management, 1918

(2) 1919－1932：国立公園システムの定義づけ(Defining the System)

Amendment to the Federal Power Act, 1921
Superintendents' Resolution on Overdevelopment, 1922
Secretary Work's Letter on National Park Policy, 1925
Study of Potential National Battlefields, 1926
Act Amending Concessions Policy, 1928
Fire Prevention Plan for the National Parks, 1928
National Park Service Predator Policy, 1931
National Park Service Forestry Policy, 1931
Office Order No. 228: Park Planning, 1931
Fauna of the National Parks, 1932

(3) 1933－1941年：ニューディール政策

Act for the Relief of Unemployment (CCC), 1933
Organization of Executive Agencies, 1933
Research in the National Parks, 1933
Preservation of Historic Sites Act, 1935
Park, Parkway, and Recreational Area Study Act, 1936
Roads in the National Parks, 1936
Atmosphere in the National Parks, 1936
Office Order No. 323: Fish Policy, 1936
Study of the Park and Recreation Problem, 1941

(4) 1942－1956：貧困の時代(The Poverty Years)

National Parks in Wartime, 1943
National Primeval Park Standards, 1945
Grand Teton National Parks, 1953
Let's Close the National Parks
Act to Facilitate Management of the National Park System, 1953
Mission 66 Proposal to the Eisenhower Cabinet, 1956

(5) 1957－1963：資源管理に対する疑念(Questions of Resource Management)

Ecological Islands as National Laboratories, 1959

Sequoia-Kings Canyon Back Country Management Plan, 1960
Wildlife Management in the National Parks, 1962
Outdoor Recreation for America - ORRRC Report, 1962
Advisory Board on Wildlife Management - Leopold Report, 1963
Advisory Committee Report on Research in the National Parks, 1963
Policy on the Establishment and Administration of Recreation Areas

(6) 1964—1969 : 生態学改革(Ecological Revolution)

Secretary Udall's Letter on National Park Management, 1964
Wilderness Act, 1964
Land and Water Conservation Fund Act, 1965
Concession Policies Act, 1965
National Historic Preservation Act, 1966
Clean Air Act, 1967
Wild and Scenic Rivers Act, 1968
National Trails System Act, 1968
Administrative Policies for Recreation Areas, 1968
Administrative Policies for Historic Areas, 1968
Administrative Policies for Natural Areas, 1968
Plan for Use of Fire in Ecosystem Management, 1968
National Environmental Policy Act, 1969

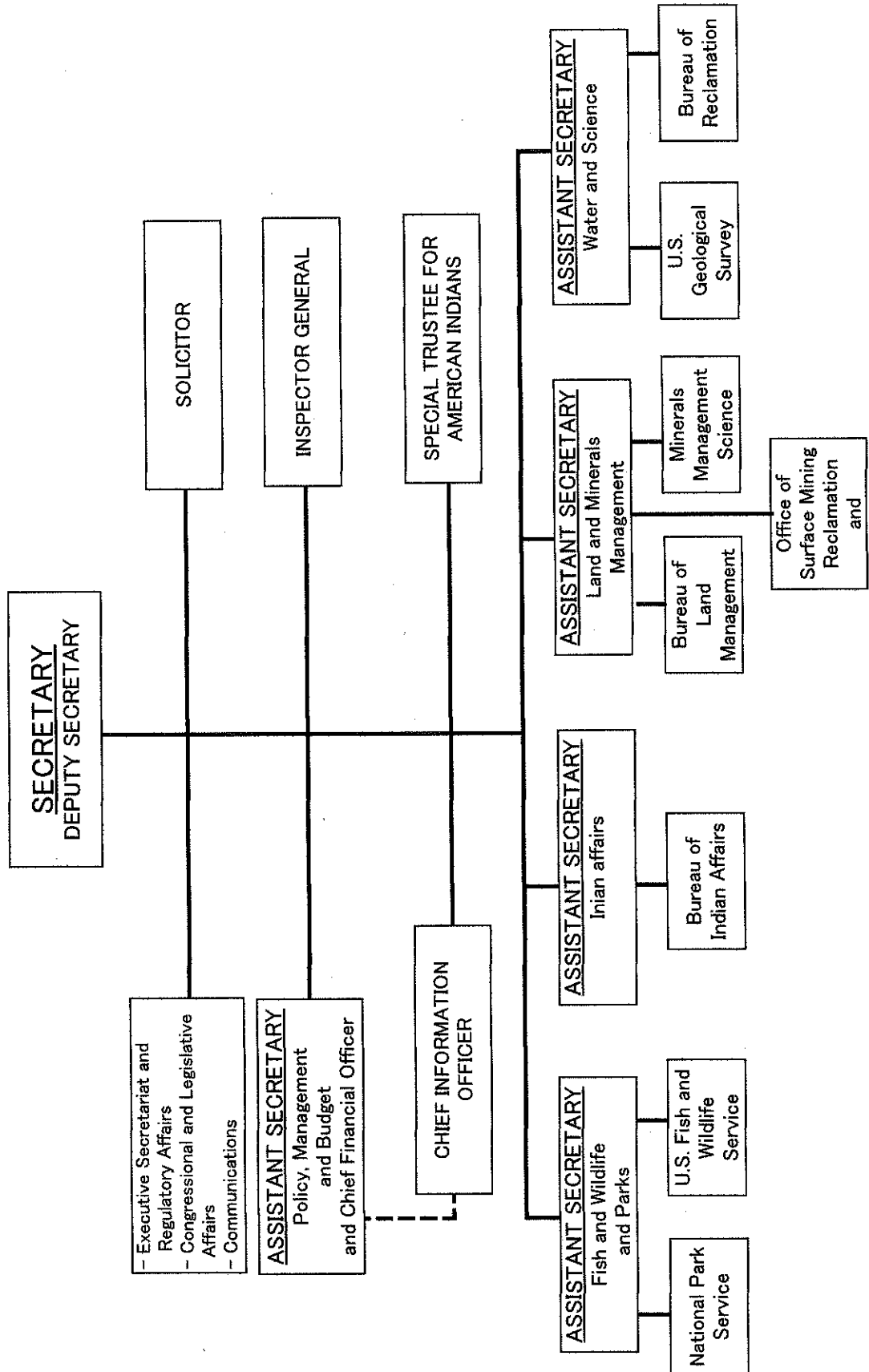
(7) 1970—1980 : 移行及び拡充(Transformation and Expansion)

Act to Improve the Administration of the National Park System (General Authorities Act), 1970
Executive Order No: 11593: Protection and Enhancement of the Cultural Environment, 1971
Gateway National Recreation Area Act, 1972
Preservation of Park Values (Conservation Foundation), 1972
Coastal Zone Management Act, 1972
Federal Water Pollution Control Act, 1972
Endangered Species Act, 1973
Alaska National Monument Proclamations, 1978
Redwood National Park Expansion Act, 1978
Archaeological Resources Protection Act, 1979
Alaska National Interest Lands Conservation Act, 1980
State of the Parks Report, 1980

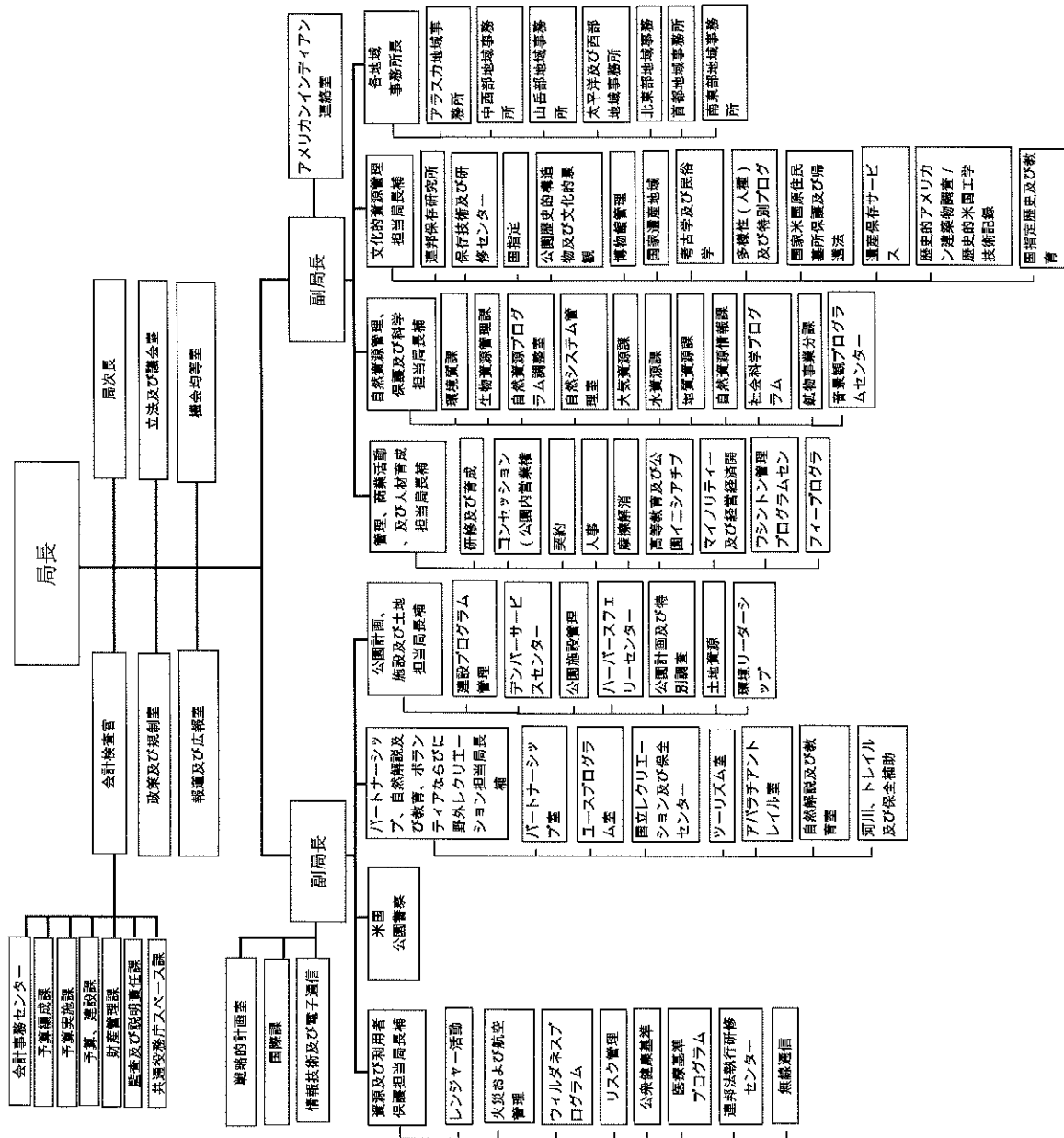
(8) 1981—1992 : 国立公園システムの危機(A System Threatened)

Secretary Watt's Letter on National Park Management, 1981
General Accounting Office Report on Threats to Parks, 1987
Interagency Final Report on Fire Management, 1989
Native American Graves Protection and Repatriation Act, 1990
The Vail Agenda, 1992
Science and the National Parks, 1992
Natural Resource Challenge Program, 1999

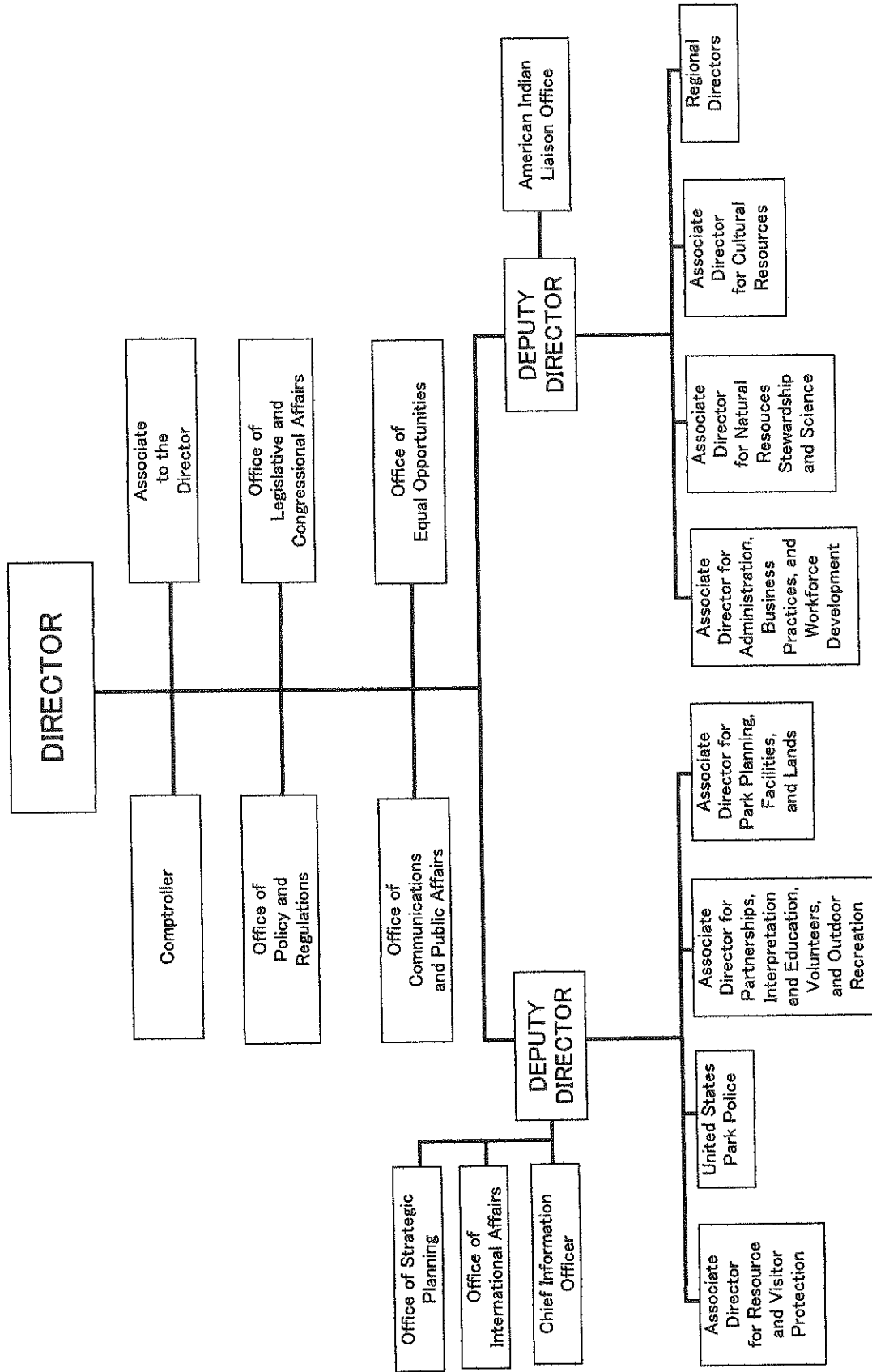
U.S. Department of the Interior



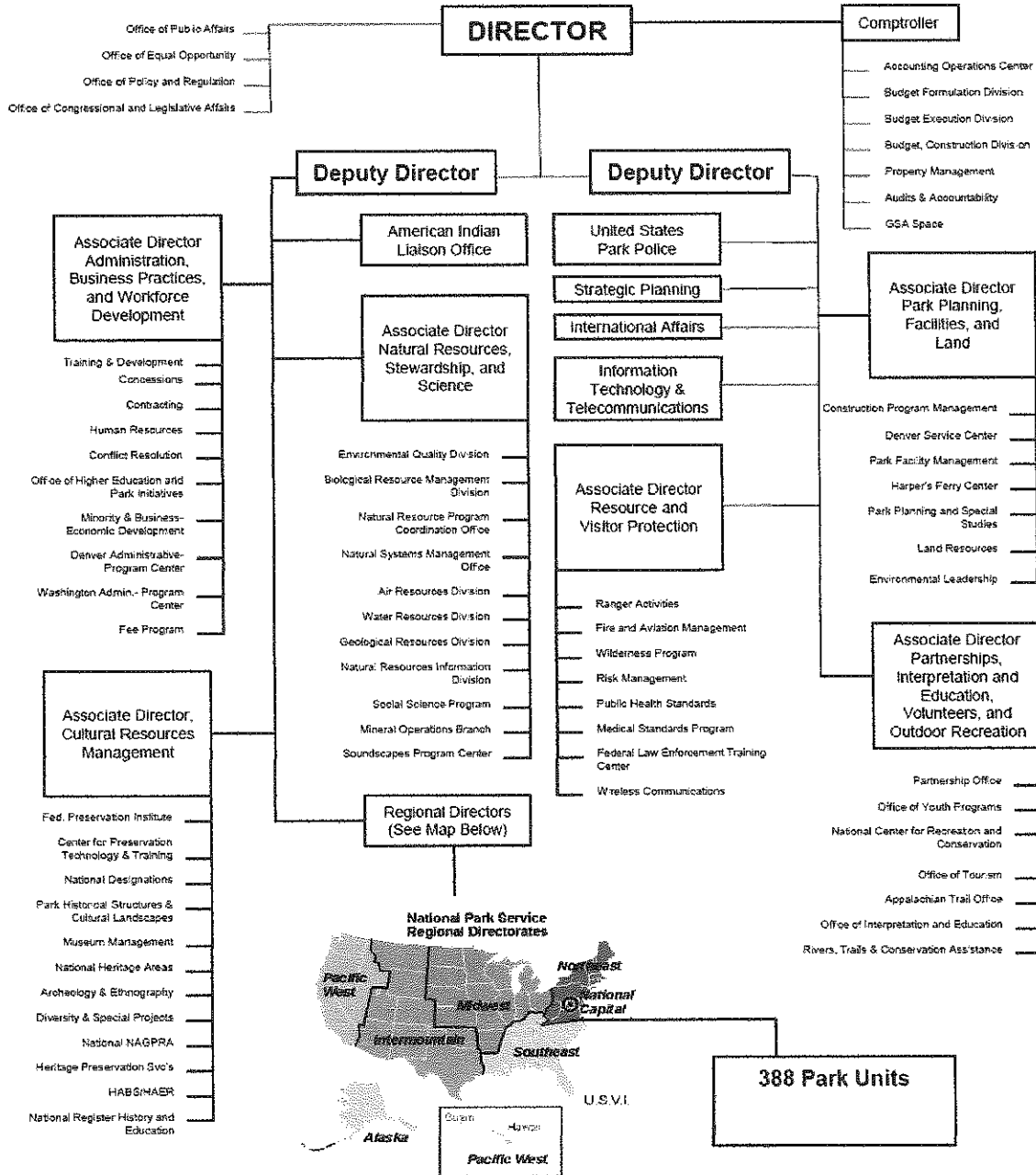
米国内務省国立公園局



National Park Service



National Park Service FY 2005 Organization



Overview-16

National NAGPRA: National Native American Graves Protection and Repatriation Act
 Heritage Preservation Service
 HABS: Historic American Buildings Survey
 HAER: Historic American Engineering Record

国立公園局本局

(National Park Service Headquarters)

国立公園局本局 (ワシントン D.C.)

National Park Service
1849 C Street NW
Washington, DC 20240
Phone: (202) 208-6843

地域事務所 (Regional Offices)

アラスカ地域事務所

Alaska Area Region
National Park Service
240 West 5th Avenue
Anchorage, AK 99501
907-644-3510

中西部地域

Midwest Region
Regional Director
National Park Service
1709 Jackson St.
Omaha, NE 68102
(402) 221-3471

山間部地域

Intermountain Region
Regional Director
National Park Service
12795 Alameda Pkwy
Denver, CO 80225
(303) 969-2500

太平洋及び西部地域

Pacific West Region
Regional Director
National Park Service
One Jackson Center
1111 Jackson Street
Suite 700
Oakland, CA 94607
(510) 817-1300

北東地域事務所

Northeast Region
National Park Service
U.S. Custom House
200 Chestnut St., Fifth Floor
Philadelphia, PA 19106
(215) 597-7013

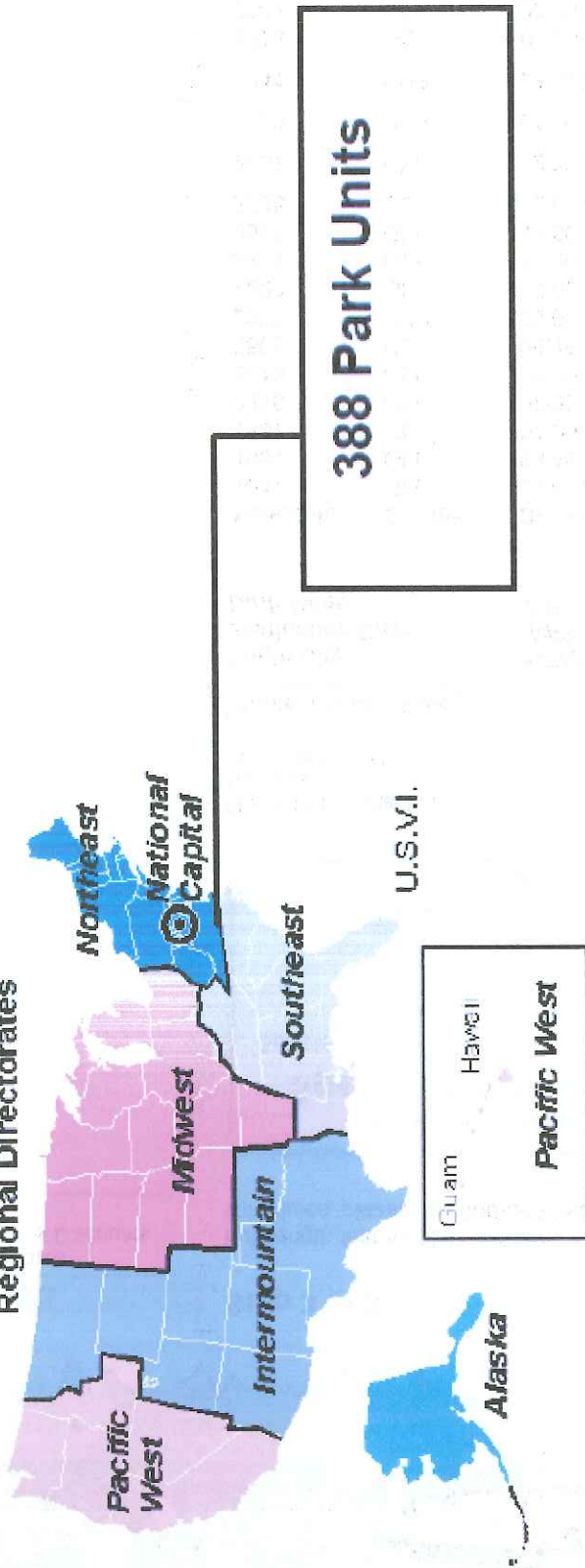
首都圏地域

National Capital Region
Regional Director
National Park Service
1100 Ohio Dr., SW
Washington D.C. 20242
(202) 619-7222

南東部地域

Southeast Region
Regional Director
National Park Service
100 Alabama St. SW
1924 Building
Atlanta, GA 30303
(404)562-3100

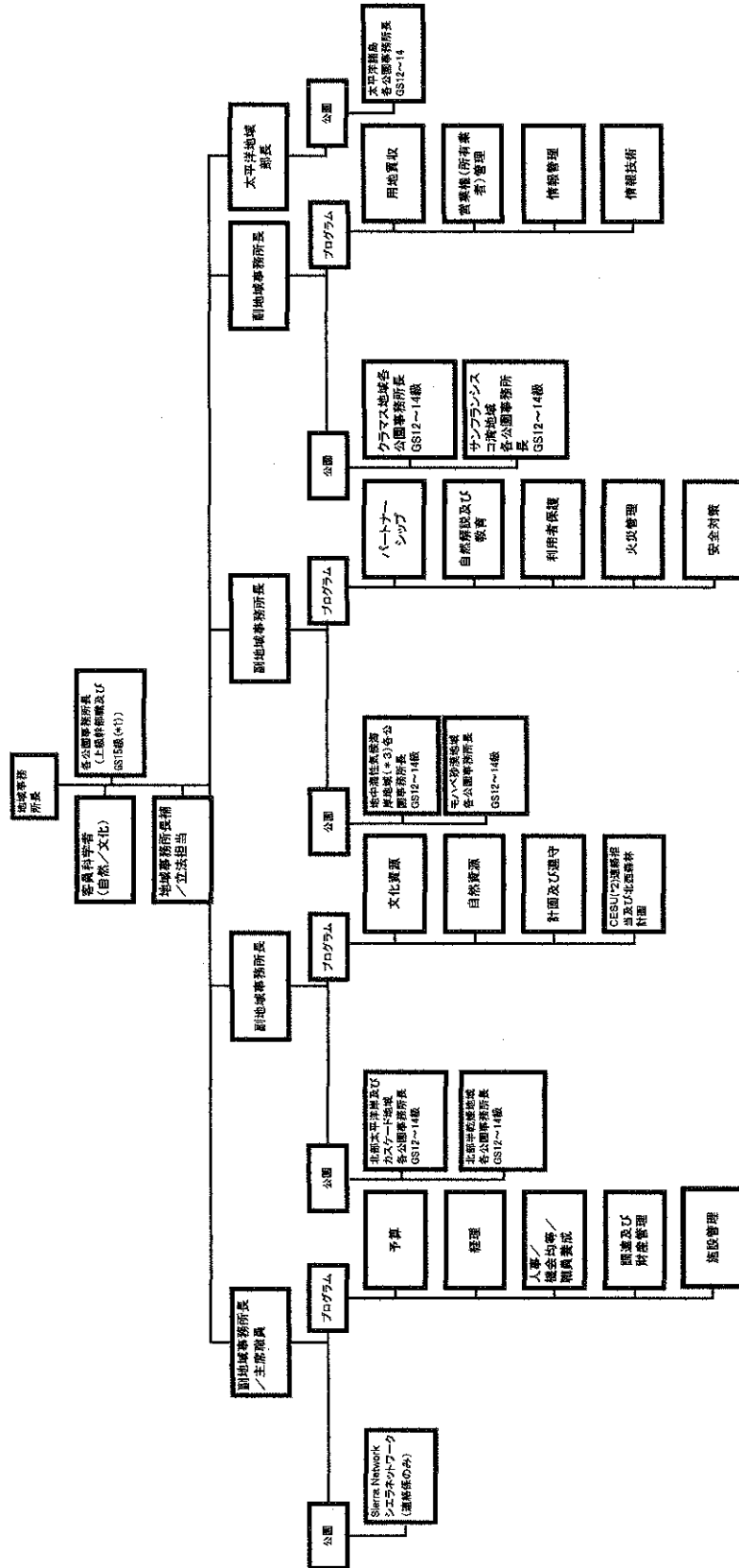
National Park Service Regional Directorates



- アラスカ地域事務所: Alaska Region
- 中西部地域事務所: Midwest Region
- 山岳部地域事務所: Intermountain Region
- 太平洋及び西部地域事務所: Pacific West Region
- 北東部地域事務所: Northeast Region
- 首都地域事務所: National Capital Region
- 南東部地域事務所: Southeast Region

国立公園局地域事務所管轄区域一覽

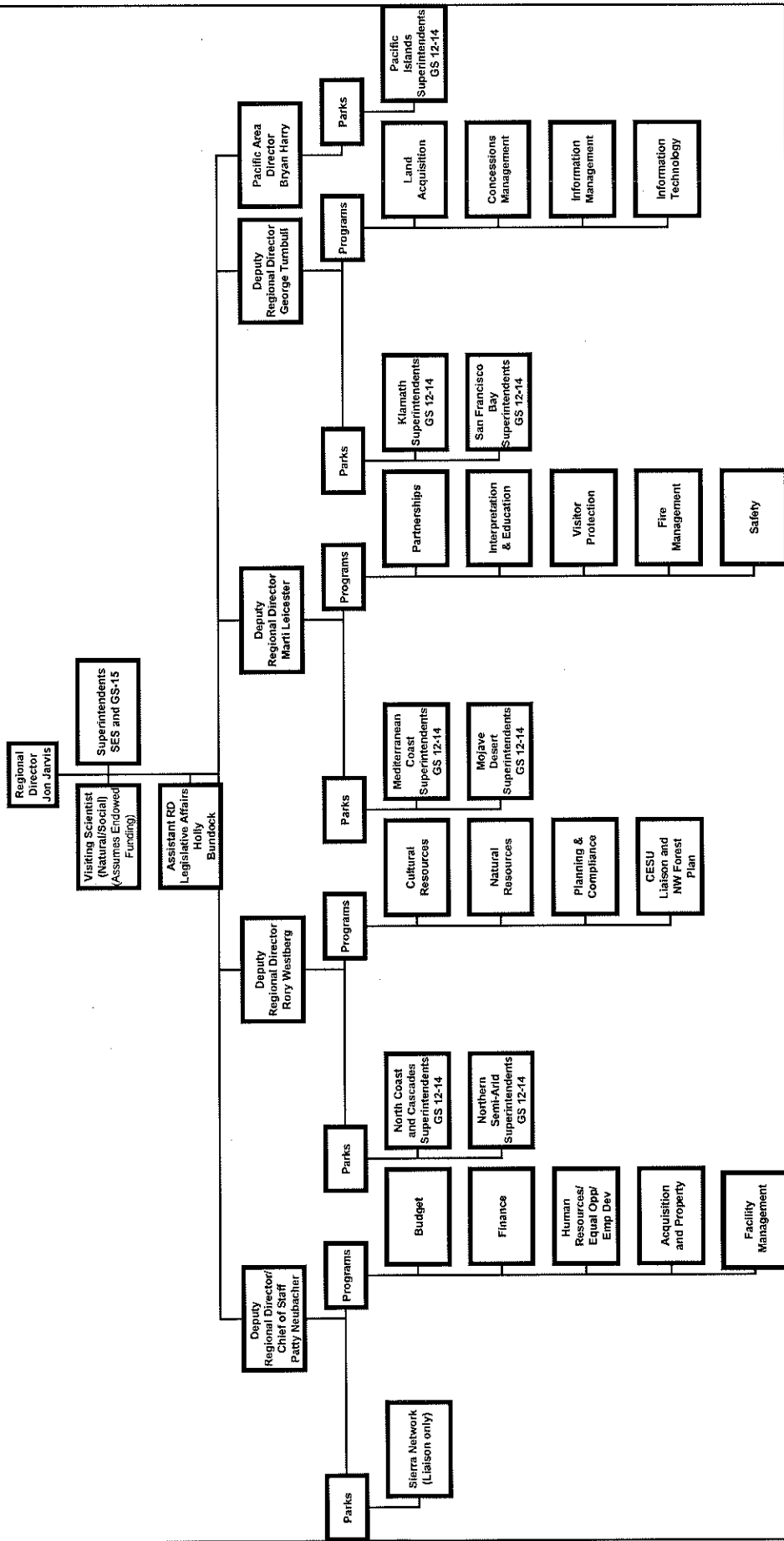
国立公園局太平洋・西部地域事務所組織図
(2004年2月1日より適用)



Approved: /s/ Jonathan B. Jarvis
Jonathan B. Jarvis, Regional Director
Date: 1-23-2004

- * 1: 「GSJ」は給与体系が行政職系であることを示す記号。General Scheduleの略。
- * 2: 「CESU」は共同研究ユニットのことで、複数の国立公園ユニットから構成されているモニタリング等の実施単位 (Cooperative Study Unitの略)
- * 3: 「地中海性気候海岸地域(Mediterranean Coast)」には、チャネルアイランド、サンタモニカマウンテンズなどが含まれる。

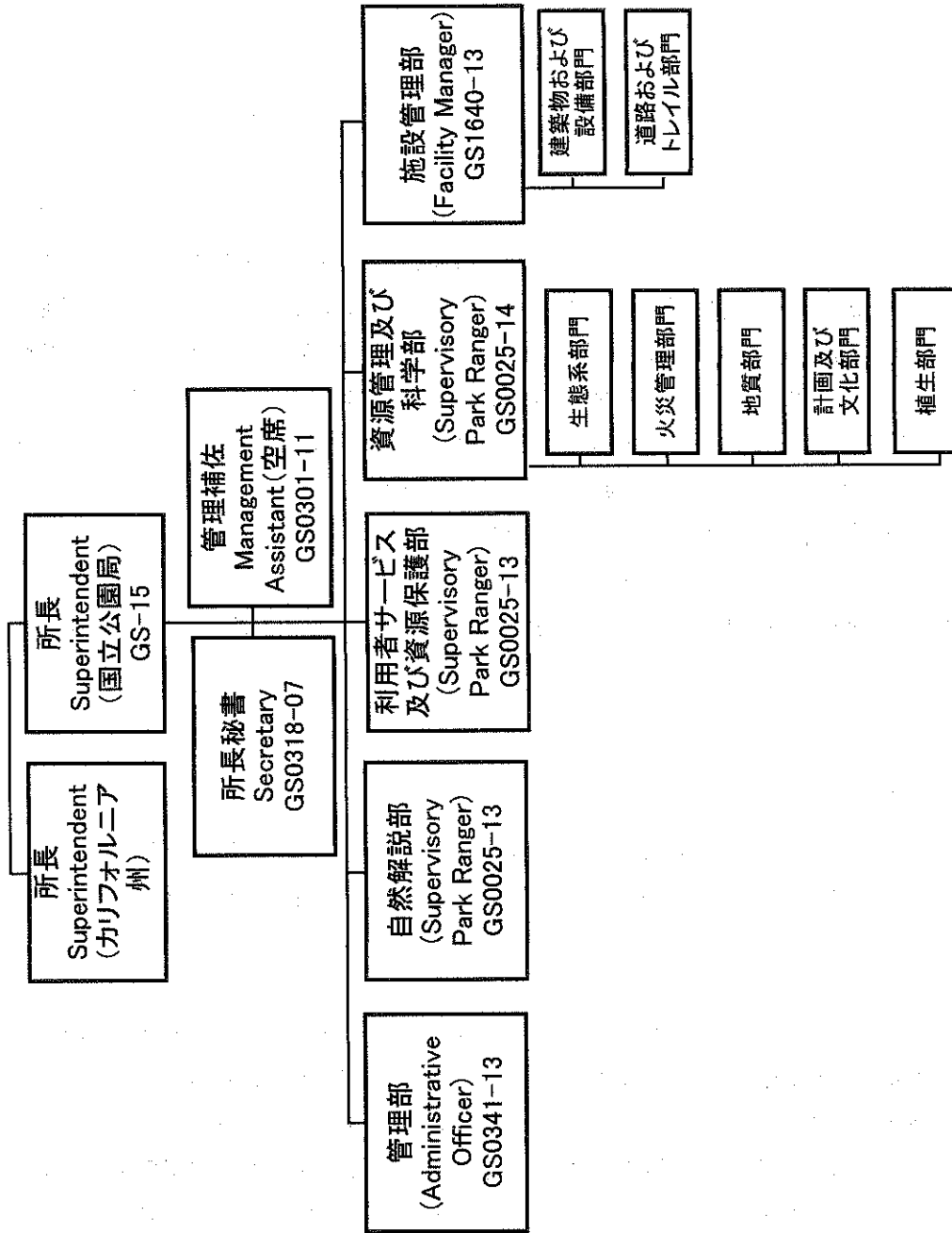
National Park Service
Pacific West Regional Office
Organization Chart
Effective: February 1, 2004

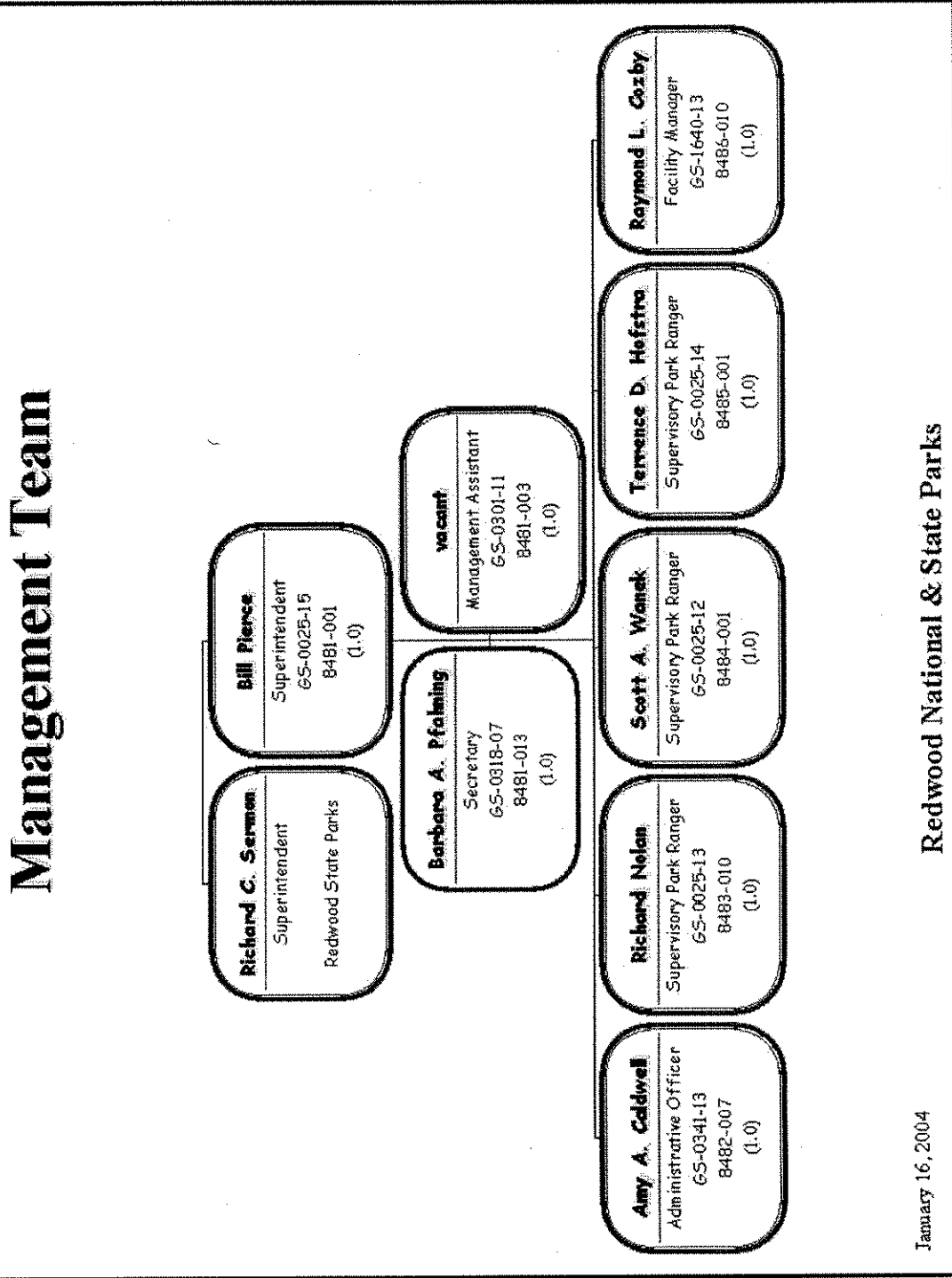


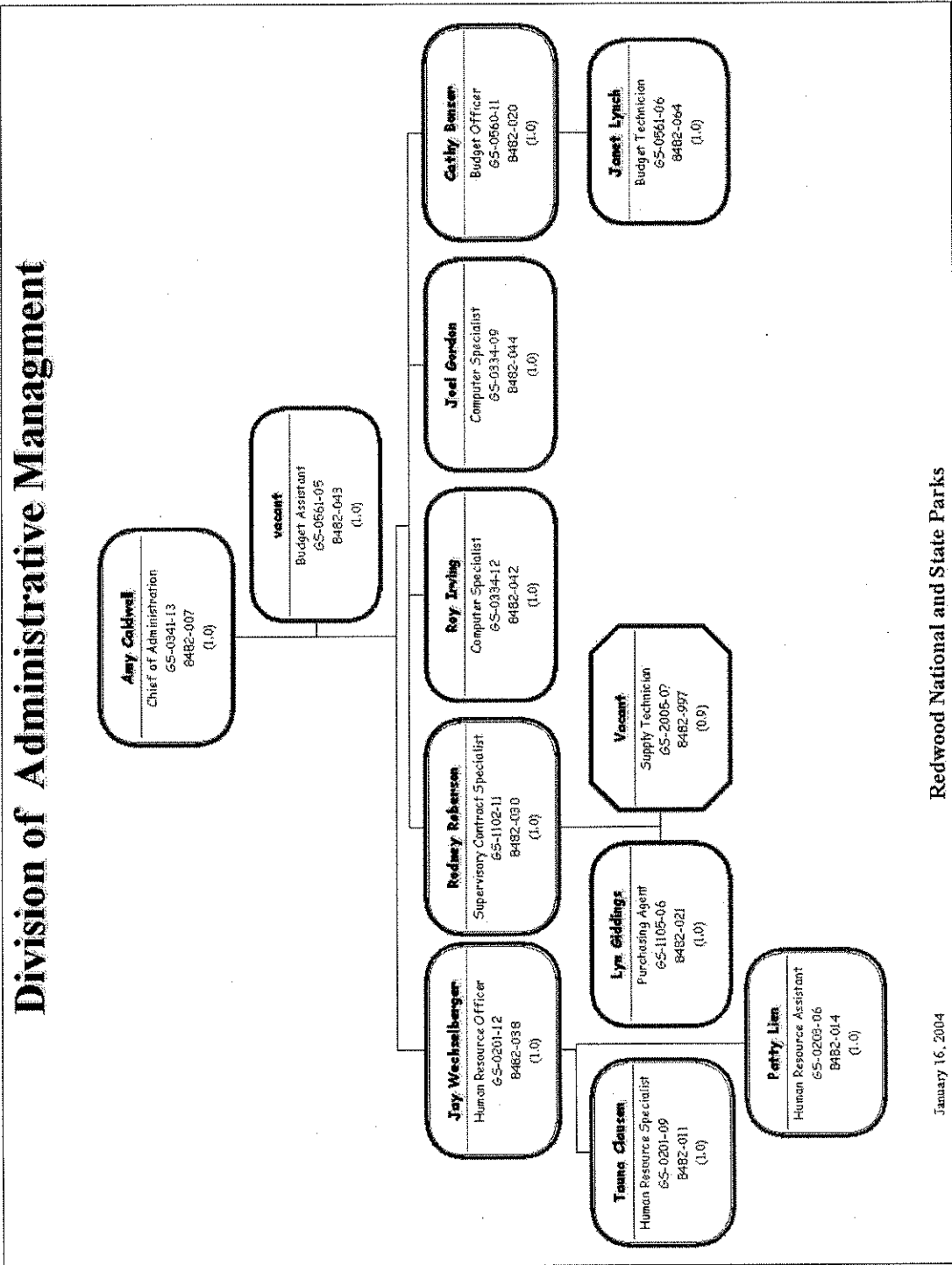
Approved: /s/ Jonathan B. Jarvis
Jonathan B. Jarvis, Regional Director

Date: 1-23-2004

レッドウッド国立公園幹部(Management Team)及び組織図

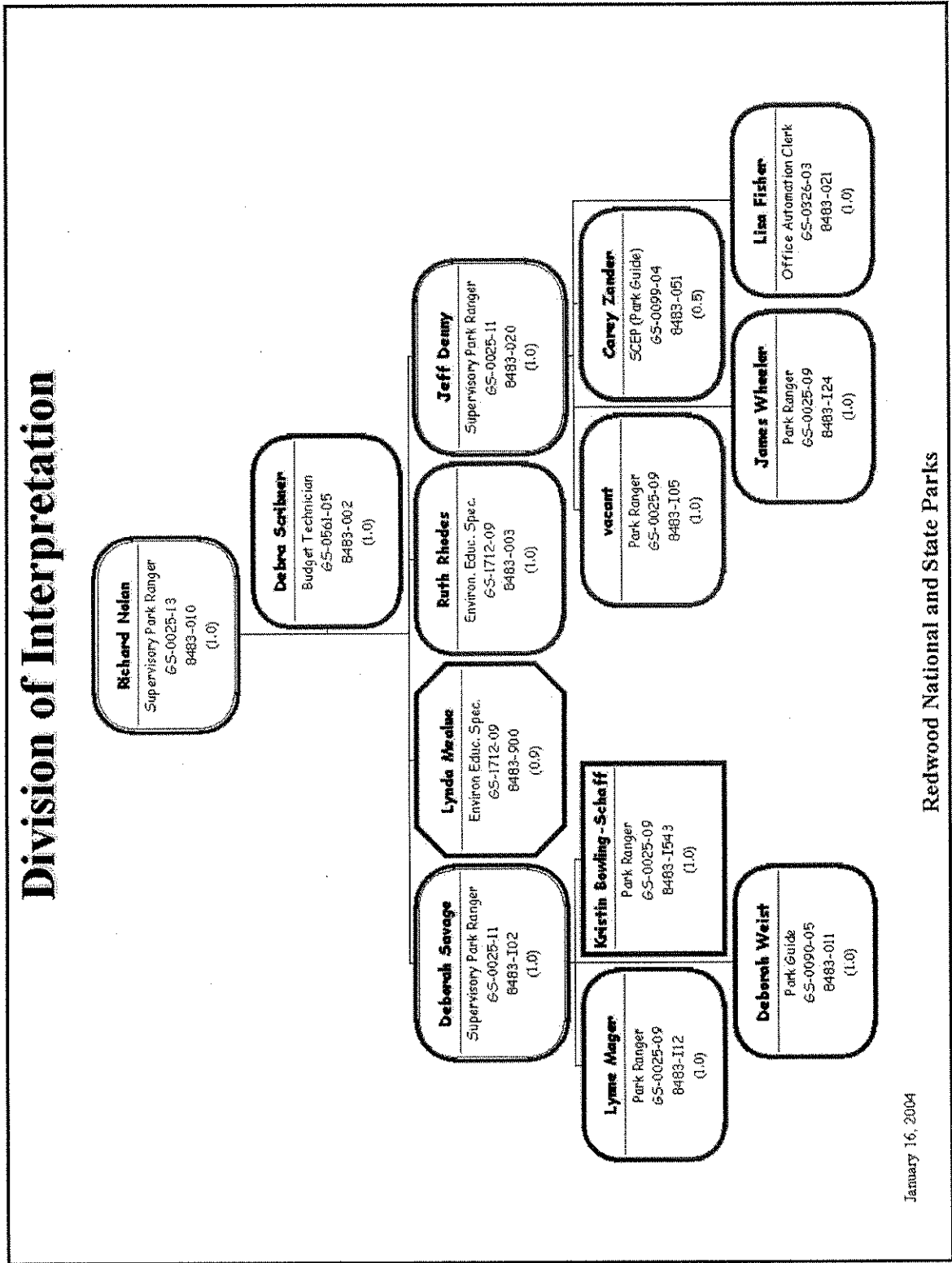






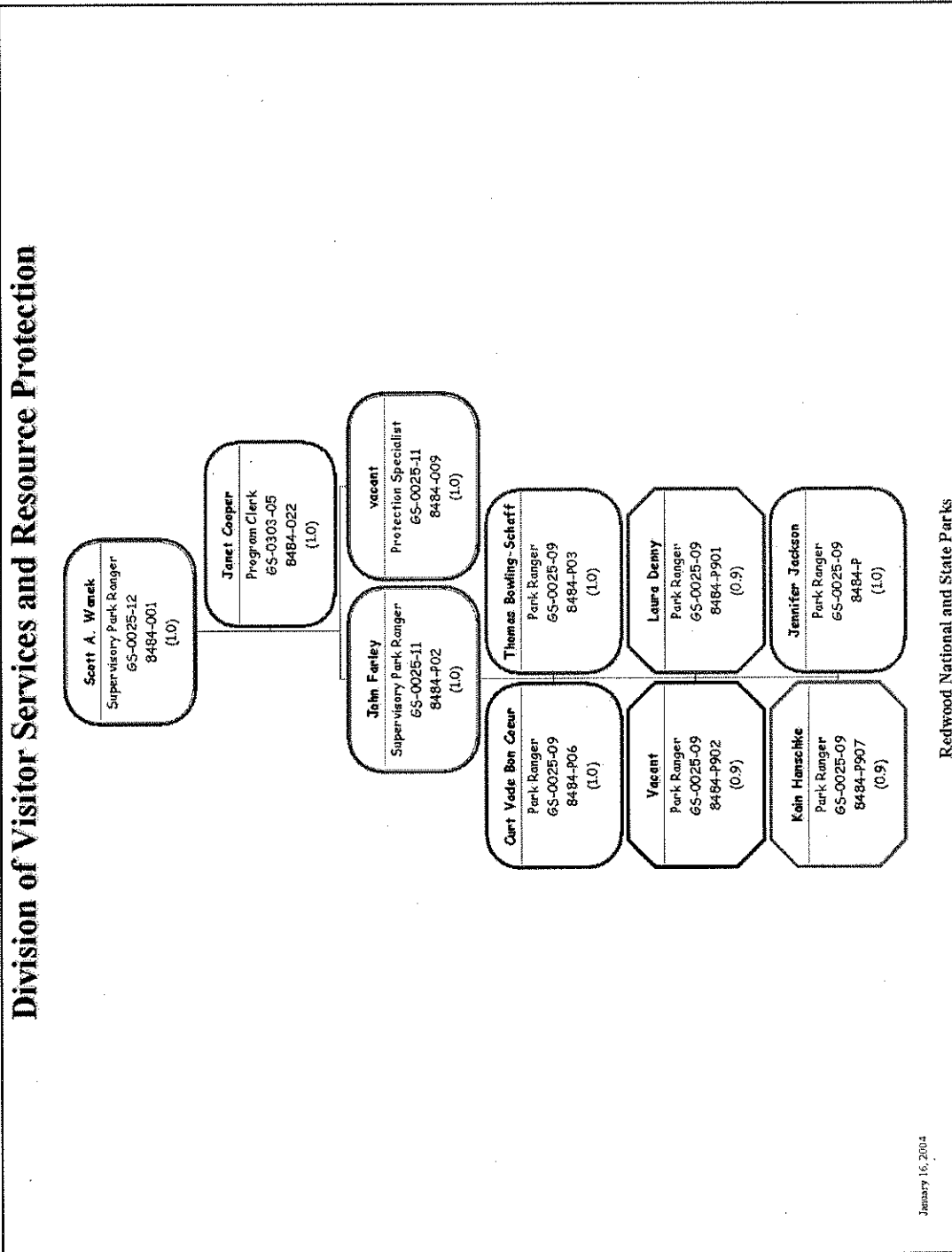
January 16, 2004

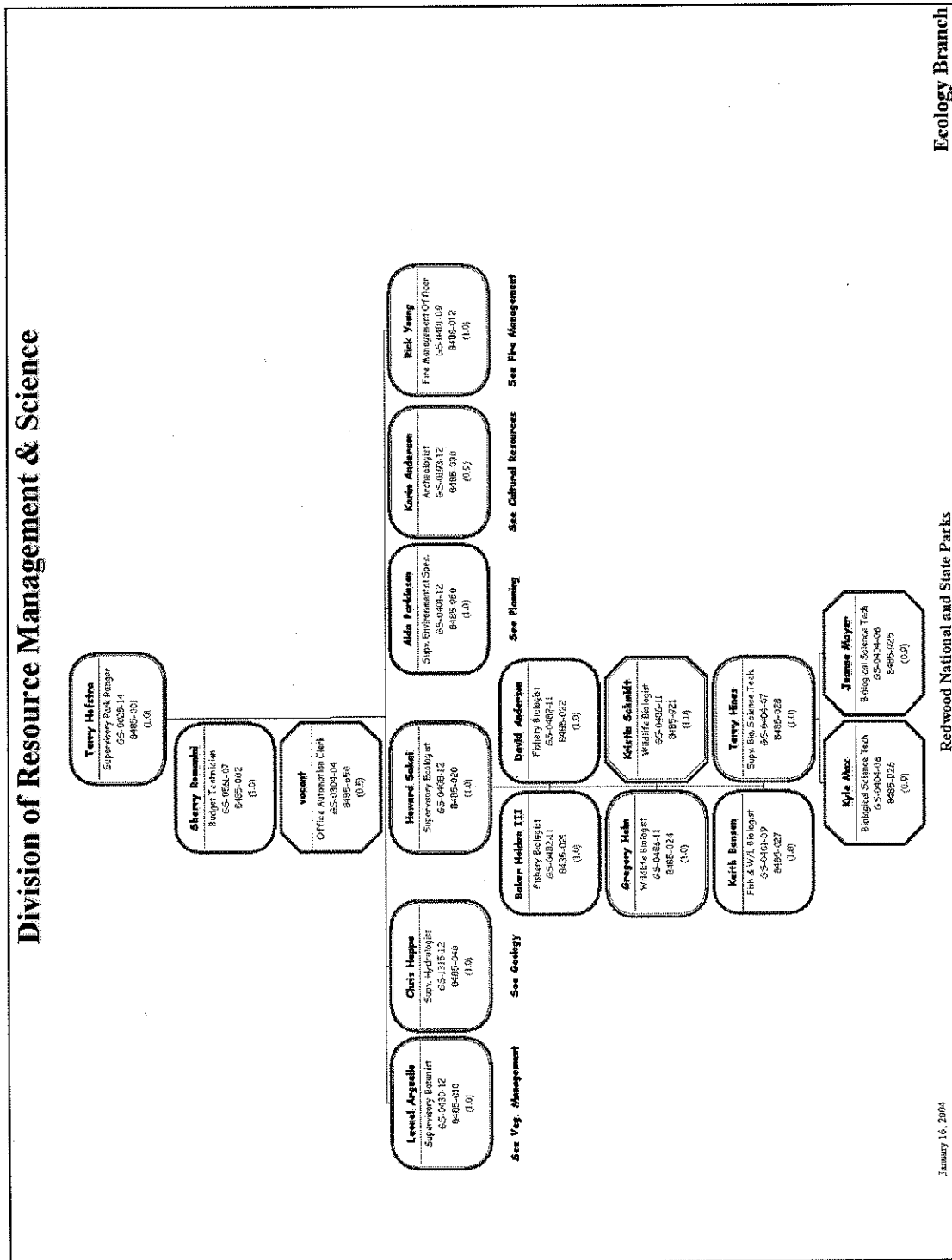
Redwood National and State Parks

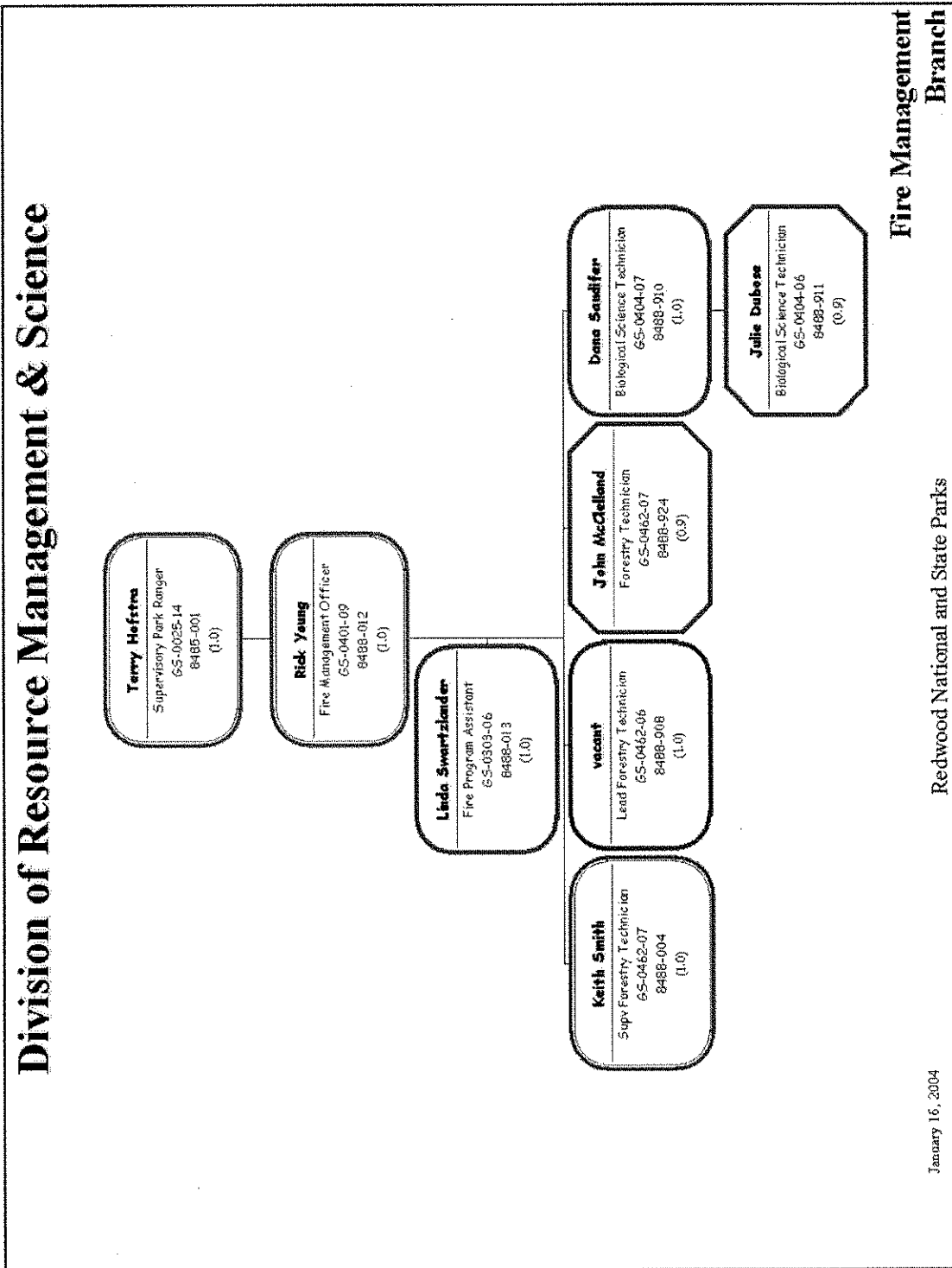


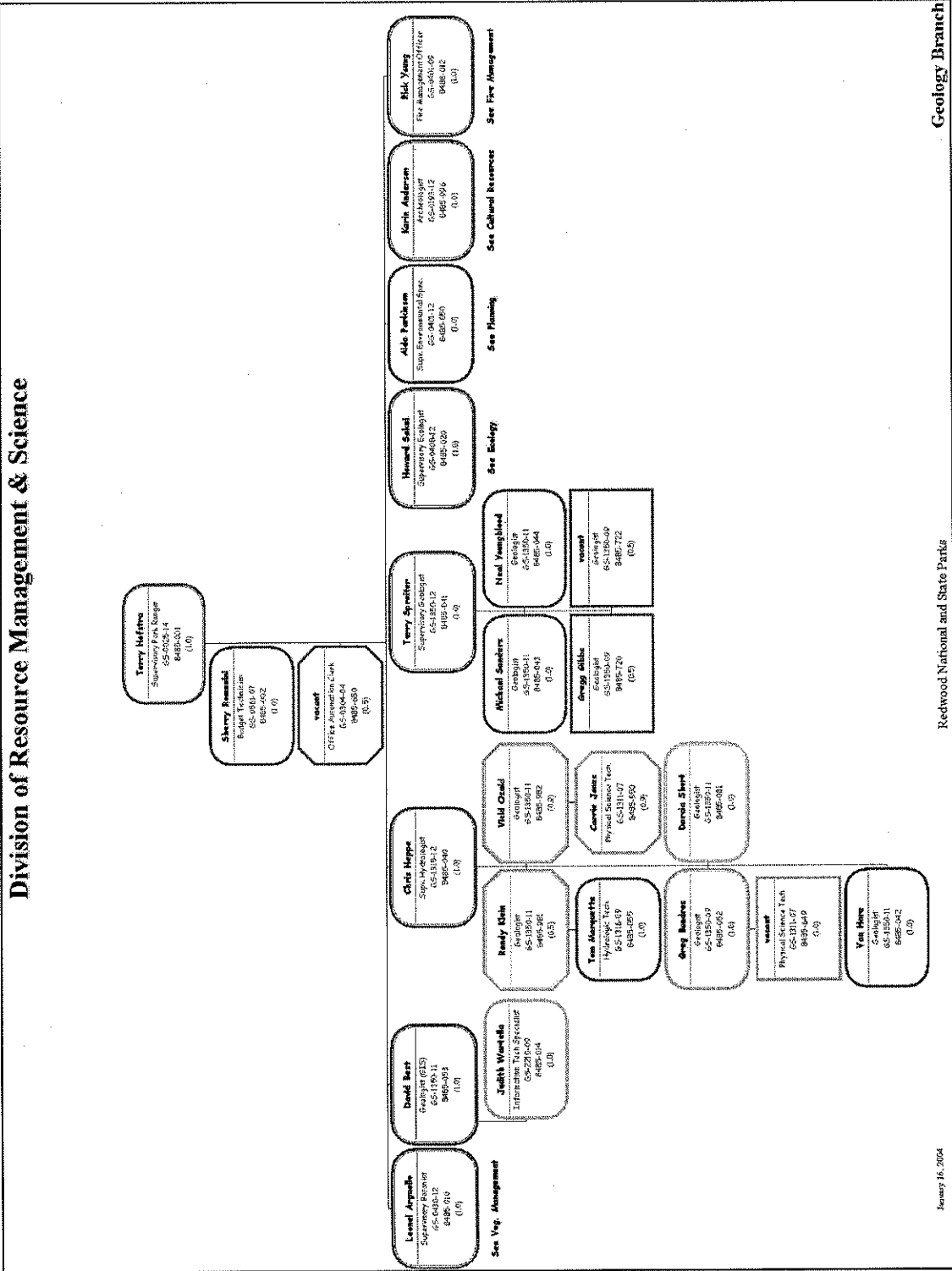
January 16, 2004

Redwood National and State Parks





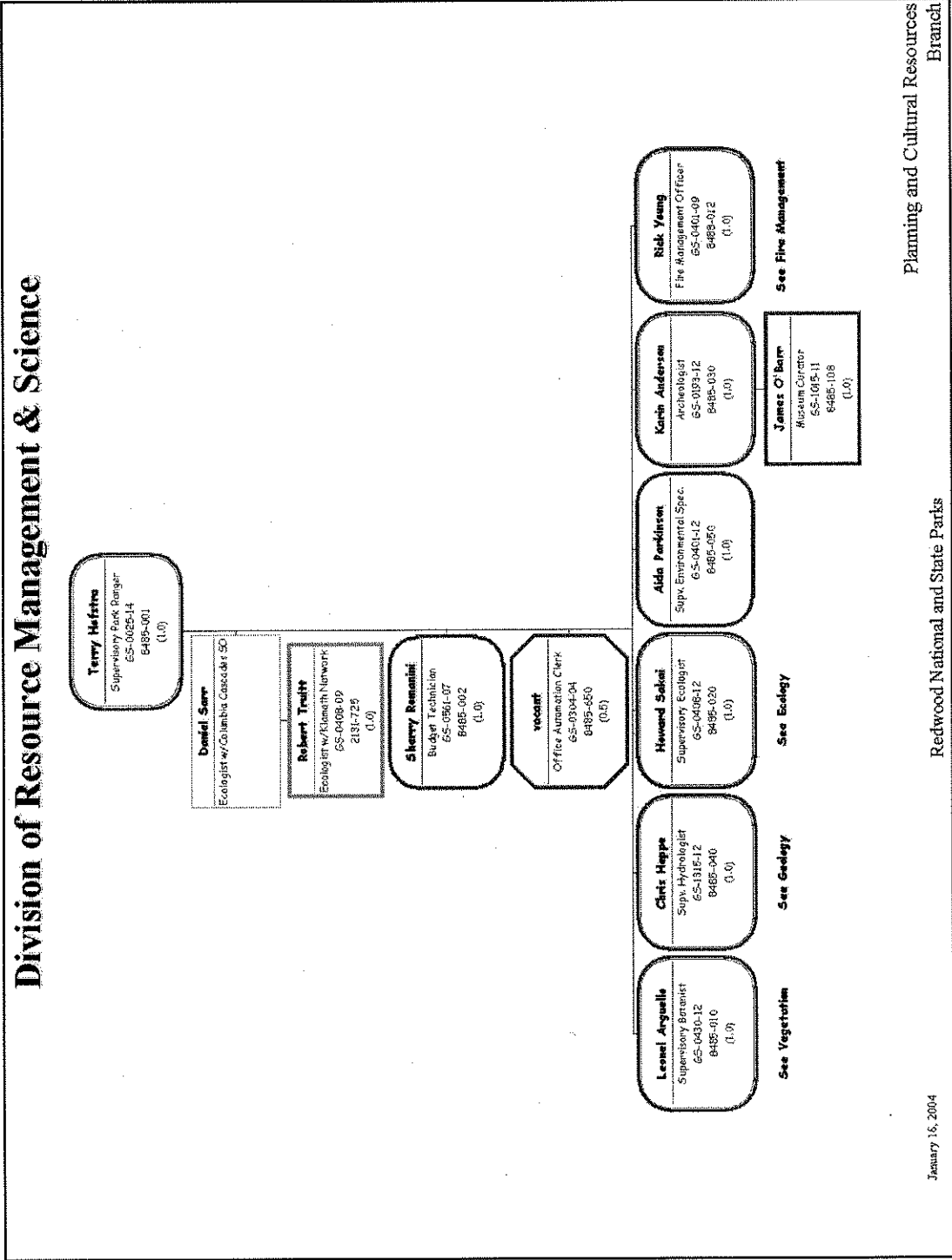


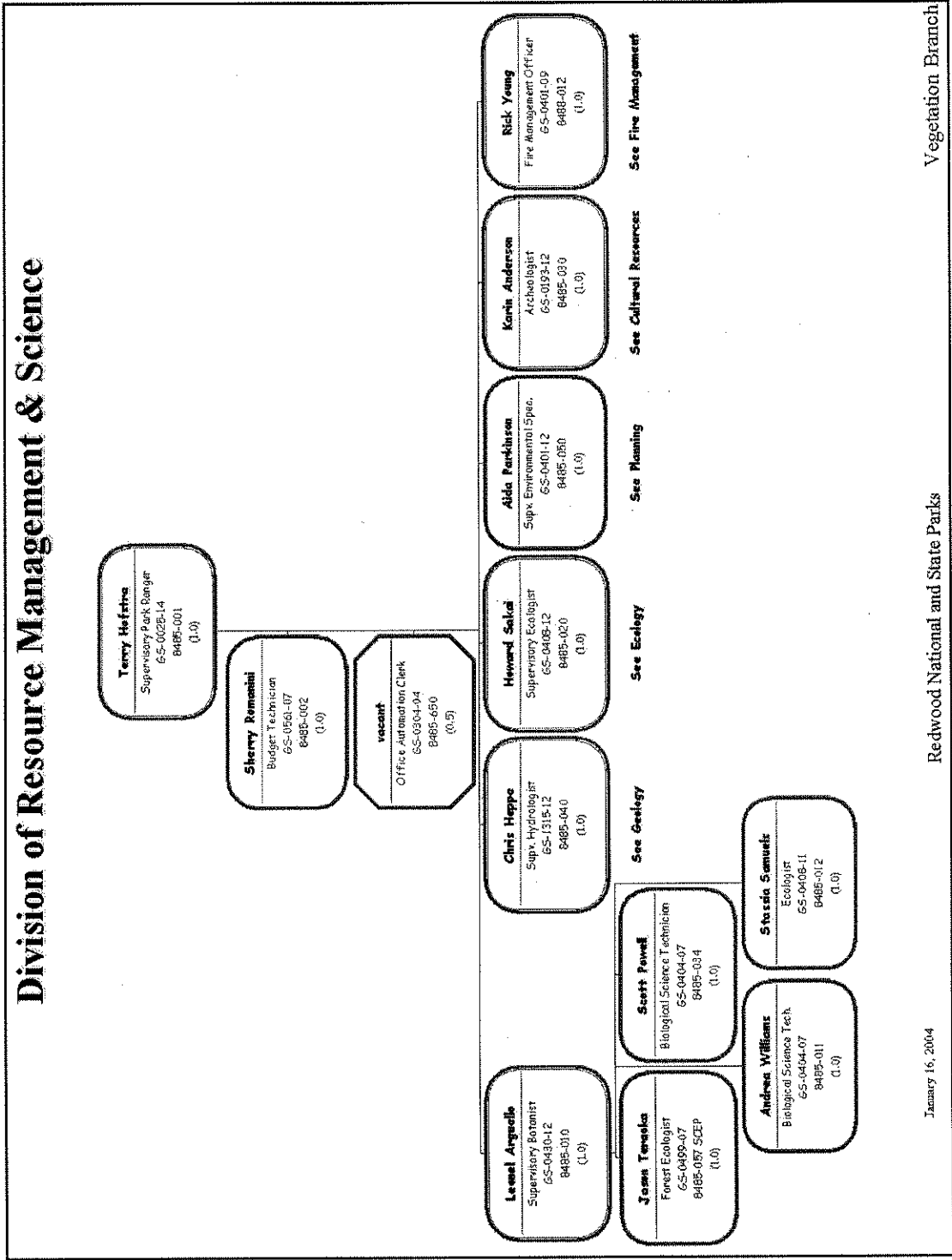


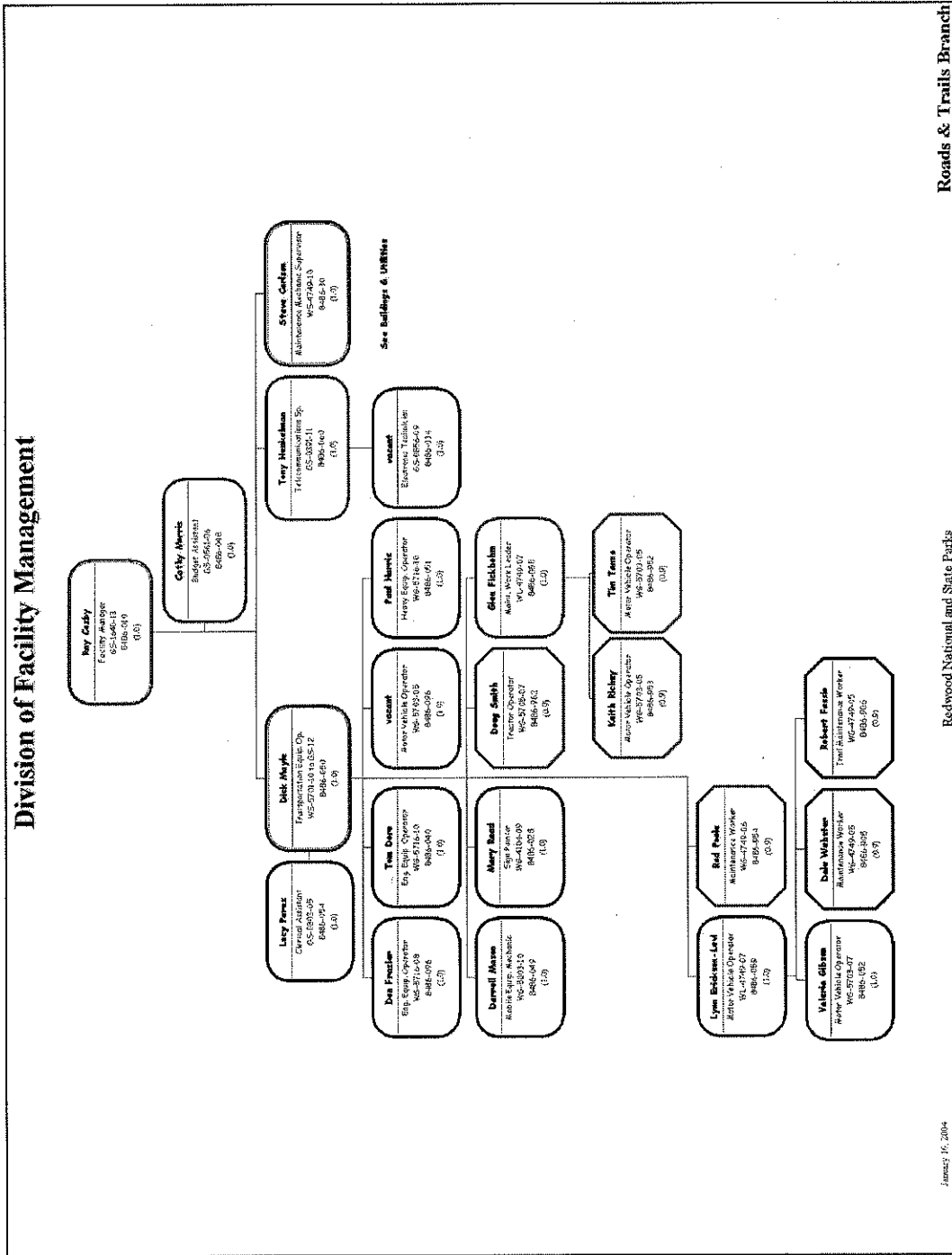
Henry 16, 2004

Redwood National and State Parks

Geology Branch

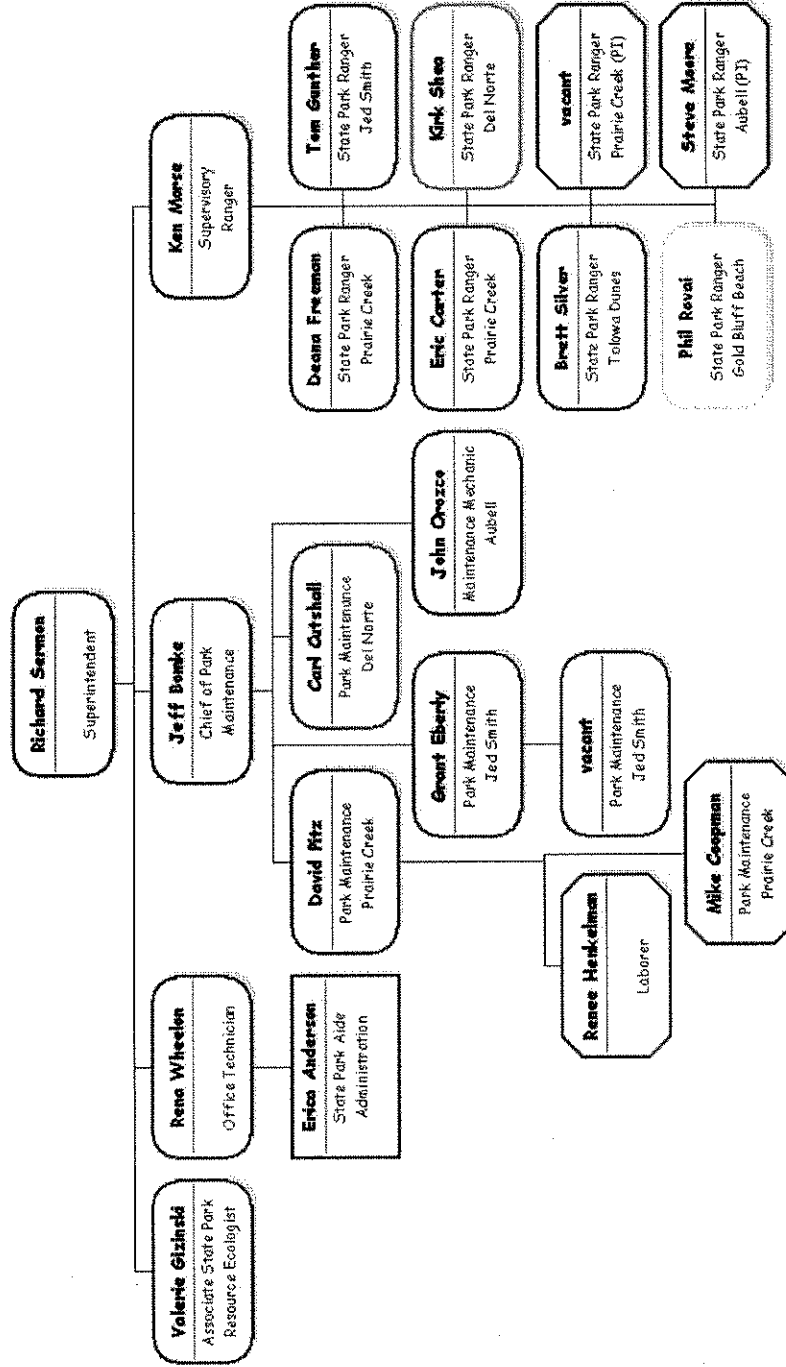


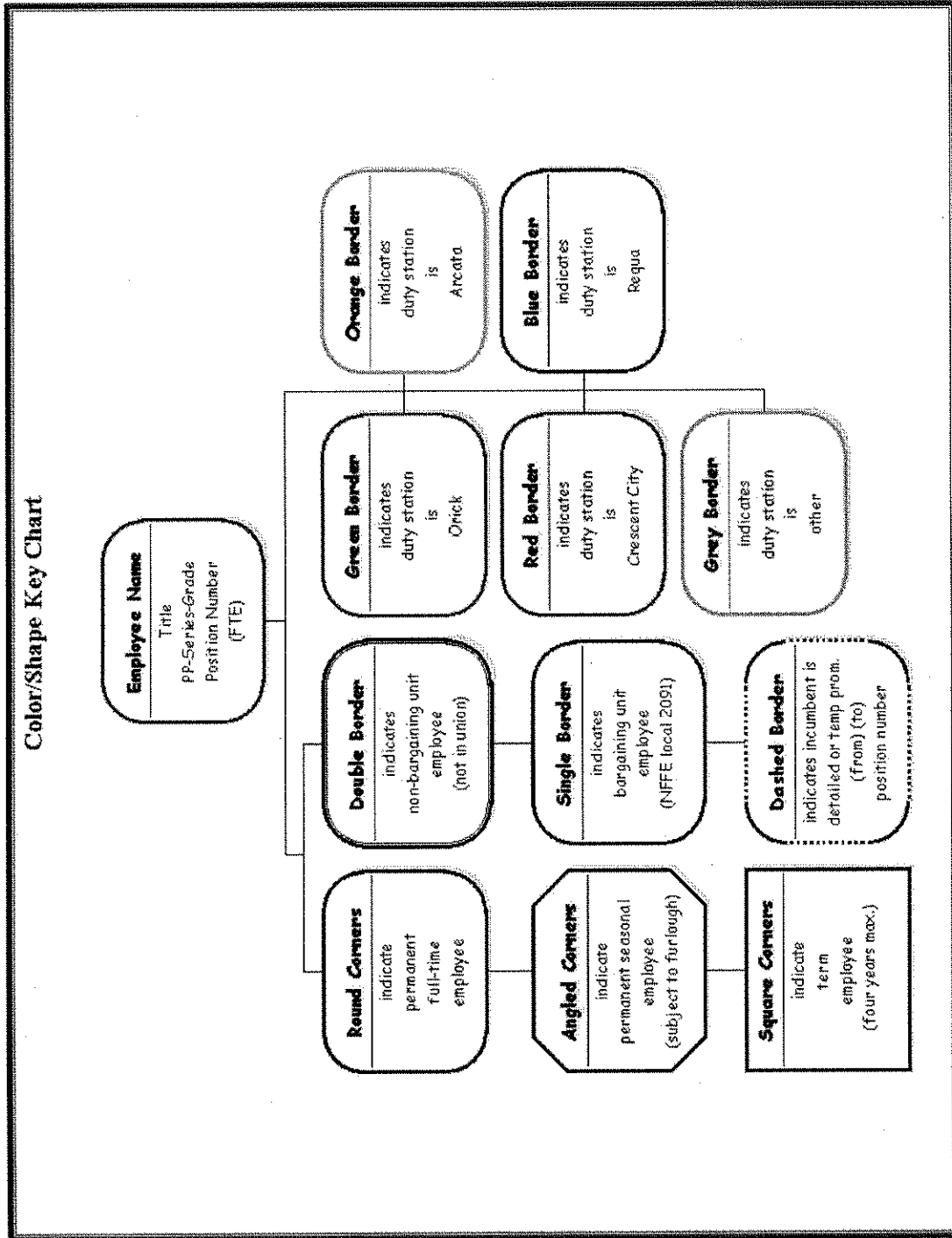




レッドウッド国立州立公園組織図
カリフォルニア州公園及びレクリエーション部レッドウッド州立公園

California Department of Parks and Recreation
Redwood State Parks
July, 2003





米国連邦議会への法案の提出について

(「米国連邦議会の基礎知識」より抜粋)

米国では、個別に法律を定め、それに基づいて国立公園を設立している。言い換えれば、日本のように、自然公園法に基づいて担当大臣が国立公園を指定することはできず、議会での審議を経て初めて公園が設立される。このため、個別国立公園の設立の多くは政治的なプロセスを経ることとなり、地元関係者、自然保護系の非営利団体などの政治活動が国立公園の設立の原動力となる場合が多い。

以下に、連邦議会での法案の提出の手続きを参考までご紹介したい。

1. 法案の源泉

法案の提出は議員にのみ認められていることから、すべての法律は議員立法の形で成立するが、法案の提出に至る経緯は様々である。

(1) 議員自身の発案によるもの

議員自身が選挙公約を実現するために法案を提出したり、当選後に新たな立法や既存の法律の改正の必要性に気付いて法案を提出することが、最も基本的な法案提出パターンと言える。

(2) 選挙民からの請願・利益団体からの要請・州議会からの要請等

合衆国憲法第1修正条項により国民の請願権が保障されていることから、こうした選挙民や様々な団体からのロビー活動による法案化の要請については議員によって法案化されることが多い。しかしながら、このような法案の多くは選挙対策が目的であり、ほとんど成立の見込みのない場合も多い。また、州議会から、連邦議会に対して連邦法の制定や改廃の必要性に関する要請書が提出されることもあり、これも法案提出の1つの契機となる。

(3) 各党指導部の推進するアジェンダ

各党指導部が推進するアジェンダについては、指導部議員提出の場合や、関係委員会の委員長ないしランキングメンバー提出の場合があるが、これらは比較的成立の可能性が高い。

(4) 必要不可欠の法案

13本の歳出法案については、毎年、原則として翌会計年度開始前に成立させる必要がある必要不可欠の法案といえる。

(5) 委員会や調査会の長期間の検討によるもの

各委員会があるテーマについて長期間にわたり公聴会を行い検討した後に法案化がなされるケースはよく見かけられる。また、稀には、議会指導部や大統領が任命するメンバーからなる調査会(commission)において長期間検討した後に、より専門的な法案の提案がなされることもある。調査会の例としては、「IRS(内国歳入庁)改革に関する調査会」「メディケア(高齢者医療保険)の将来に関する超党派調査会」等の例が

ある。

(6) 行政府からの要請

合衆国憲法第2条第3節は、「大統領は、連邦議会に対し、随時、連邦の状況に関する情報を提供し、自ら必要、適切と考える施策について、議会に審議を勧告する」と規定しており、これに基づき、毎会期の開始直後（1月下旬）に一般教書演説を議会で行うことになっている。

また、大統領及び各省庁の長官は、行政書簡(executive communication)により、議会に対して法案の提案等を行うこともある。これらの要請については、関係委員会の委員長ないし小委員長により、「要請に基づき」の文言を付して法案として提出されることが多い（慣行上、大統領と議会多数党が異なる場合でもこの形式で法案として提出されることが多いとされる）が、少数党筆頭委員長が提出する場合や、委員会自身が、行政書簡について検討した後に、委員会提出法案として起草することもある。なお、例年2月上旬に大統領が議会に対して送付する「予算教書」も、この「行政書簡」の категорияに分類されている。

各省庁は、議会に法案の提案をするため、通常、専門の法律顧問を有している。また、行政府においても、調査会や委員会を設けて、長期間にわたり検討した後に、法案の提案を行う場合もある。この例としては、行政手続法(The administrative Procedure Act)が挙げられる。

なお、法案の提出手続きは簡単であり、下院の場合には、下院本会議場の事務局席脇の「ホッパー」(Hopper)と呼ばれるマホガニー製の箱に法案を投げ込むだけでよく、党や院の承認を受けたり、声明を発表したりする必要はない。このため、議員1人でも提出することが可能となっている。

米国連邦議会での予算審議プロセスの概要

(「米国連邦議会の基礎知識」より抜粋)

1. 予算審議概要

米国では、連邦予算全体について議会が決定権を有しており、大統領の予算提案である予算教書に拘束されることなく予算（正確には予算決議案と 13 本の歳出法案）を決定することができる。しかし実際には、行政需要が増大し行政の専門化が見られた今世紀においては、大統領主導で予算が実施されてきた期間も長く続いたことも事実である。

しかし、米国議会は、より行政府と対等の地位を回復することをスローガンに、予算の面でも議会の主導権を回復すべく、1974年に「予算統制法」を設立させ、現在の予算プロセスを確立させるとともに、補助機関として議会予算局を設けて、議会による統一した予算編成過程を実現しようとしてきた。

米国議会は日本の国会に比べるとはるかに大きな権限を有しているが、その源泉の一つが議会の予算編成権といえる。

2. 予算プロセスの現状

(1) 政府による予算の準備及び大統領の予算教書提出

行政府側では OMB (行政管理予算庁) が中心となって予算を取りまとめるが、具体的には、次会計年度開始日 (10 月 1 日) の約一年半前の春に、OMB 長官から各省庁長官宛の各省庁の長官に対して時期会計年度予算要求ガイダンスを発表し、各省庁からの予算要求、OMB による査定、復活折衝、大統領による決定という順で事務作業は進む。最終的には、大統領は予算教書を、次会計年度開始日の約 8 ヶ月前にあたる 2 月の第 1 月曜日に議会に対して提出する。

大統領の予算教書は、何ら拘束性を有しておらず、法的には参考資料程度の意味しかないが、事実上は、問題のない部分はそのまま受け入れるし、問題のある部分についても歳出法案について大統領が拒否権を行使することができることから、それを避けるため、議会とホワイトハウスとの交渉により適宜妥協点を見出して、歳出法案にかなり反映させていっているのが実情である。

(2) 授権法案審議

授権法案 (authorization bill) とは、各省庁の活動やプログラム実施について、歳出の権限を付与するものであり、原則的には、そうした歳出に関する権限が認められた後に、歳出法案 (appropriation bill) が成立して、初めて、実際にかかる歳出を行うことが可能になる。

したがって、原則として、歳出法案を可決する前に、授権法案 (authorization bill) が成立していなければならない。

1960 年頃以前は、授権法案は、恒久的なものであった (日本では各省庁設置法のイメージに似ている) が、1960 年以降は授権法案に数年の有効期限を付す方向に変わり、現在では、一年単位の国防歳出授権法案などの例外を除き、2~3 年の期限が付けられ、定期的に再授権を行う必要がある場合が多くなっている。これは、授権法案を扱う所管委員会 (農業委員会、外交委員会等) が、歳出委員会とは異なる観点から所管の省庁に対する行政監視機能を強化するとともに、短期間の授権法案を可決することで歳出委員会に政治的圧力をかけ、強大になった歳出委員会に対抗しようとしたためである。

授権法案の可決を受けて、歳出委員会は、授権法案で提出された歳出額を減額することも可能である。

米国国立公園局の予算プロセス (国立公園局ホームページなどより抜粋翻訳)

1. 国立公園局の議会承認予算

国立公園局は、国立公園局が直接連邦議会の予算承認を受ける予算、及びその他の連邦予算よりその財源を得ている。2002年度を例に取ると、国立公園局が議会で直接承認を受ける予算は次の6つの歳出予算費目である。

(1) 国立公園システム運営システム予算 (operation of the National Park System: ONPS)

1年を単位として執行される費目であり、各公園、地域事務所及びワシントン本部の運営、維持管理及び管理に必要な経費である。いわば、国立公園局の日常業務をまかなうための予算である。

(2) 米国公園警察 (United States Park Police: USPP) 予算

この費目は2001年度に創設されたものであり、それ以前はONPS予算の一部に含まれていた。この予算はワシントンDC、首都圏、ゲートウェイ国立レクリエーション地域(ニューヨーク州)、ゴールデンゲート国立レクリエーション地域(サンフランシスコ)などの公園における法執行行為をまかなうものである。この予算は、公園の運営費用及び職員の年金費用を含んでいる。

(3) 建設および主要な維持管理予算 (Construction and Major Maintenance)

この費目は、年度に制限のない(no year)費目であり、事業完成まで予算が失効しない。この予算は、大規模建設事業(line item construction projects)、計画、プログラム監督、管理総合計画策定などのほか、住宅、ダム安全確保、機器更新、及び緊急事業などの特別プログラムも予算の対象となる。

計画は、各公園ユニットの管理や保護のためのものの他、国立公園として新たに追加する可能性のある地域について、その評価を行うことも含まれる。

註) 道路や橋などの大規模な修繕については、別途運輸省の連邦土地・高速道路プログラムから支出されている。

(4) 土地買収及び州援助 (Land Acquisition and States Assistance)

土地および水保全基金(Land and Water Conservation Fund)を財源としている。用途は、

- ① 国立公園システム内の土地もしくは権利を買い上げる
- ② 州・地元もしくは自治政府に対する補助金(matching fund)の支給

などである。

なお、この費目より支出された予算は、配分された目的に使用されるまで失効しない。

(5) 国家レクリエーション及び保護予算 (National Recreation and Preservation)

この費目は、1年単位で執行される予算であり、主として国立公園以外の地域での幅広い野外レクリエーション計画、州もしくは地元政府への技術支援、歴史的な保存事業などに用いられる。

(6) 歴史保存基金 (Historic Preservation Fund)

この費目は2年間の予算であり、州・地元、及びインディアン部族政府ならびに歴史的黒人

大学 (Historically Collages and University) への補助金として使用され、それらの国家的な歴史的、考古学的、文化的遺産を同定し、評価し、登録して保護することを助けることを目的としている。

2. 国立公園局が直接議会の承認を受けない予算の例

その他の連邦予算には多くの財源が含まれているが、その2つの例として次のような予算がある。

(1) 寄付金及び宿舍会計 (Donations and Quarters accounts)

内務長官は、連邦議会により、国立公園局の目的に合致する範囲で寄付を受け付けることが認められている。また、国立公園局職員により支払われる、国有の宿舍の賃料は、それらの施設の維持管理に用いられている。

(2) フィーデモンストレーションプログラム収入 (Fee Demonstration Program)

国立公園局では、190以上の公園において、入場料や有料ツアーガイド代、駐車場料金などの料金 (Recreation Fee) を徴収している。1997年度以前については、徴収料金は一旦特別財務会計に納付され、次年度国立公園の運営費用の一部として還元されていた。

1997年度、議会は「レクリエーションフィーデモンストレーションプログラム (Recreation Fee Demonstration Program)」の導入を、100箇所の公園ユニット、もしくはプロジェクトを上限として認めた。徴収料金の80%を徴収した機関に留め、予算の承認プロセスを経ないですぐに使用可能になるという制度である。

現在、この制度は2002年度まで承認されており (本資料作成当時)、現在2006年までの延伸を要求している。

1999年度、公園営業権所有者からの権利代金 (Park Concessions Franchise Fee) も、その80%が納入公園に留まり、ビジターサービスや優先順位の高い緊急の資源管理プログラムや対策に用いられている。

法律化された2001年度より導入されている「撮影特別許可料金 (Filiming and Photography Special Use Fee)」は、その撮影にかかる公園の経費、清掃、回復、適切な報酬として使用される。

3. 国立公園局関係予算の議会関係手続き

議会関係の予算手続きは、全体で21ヶ月以上必要となり、通常3つの予算 (決算) 手続きが並行して進められる。

- (1) 第一予算 (1st Budget) : 予算執行
- (2) 第二予算 (2nd Budget) : 議会・検討プロセス
- (3) 第三予算 (3rd Budget) : 予算編成

このため、国立公園局は、いつの時点においても常に異なる3つの年度に関する事務を行っている。(成立したもの1つと未成立のもの2つ。)

月	2001年度	2002年度	2003年度	予算手続き
2	1999	2000	2001	予算編成システム (OFS) 受付開始 (Operations Formulation System (OFS) Update Call)
3	1999	2000	2001	増額要求作成 (Preparation of Increase Requests)
	1999	2000	2001	地域事務所審査及び優先順位付け (Regional Review and Priority Banding)
4	1999	2000	2001	OFS 本格情報提出 (OFS Master Update)
				政府目標達成法に基づく情報提出 (Government Performance Results Act (GPRA) Update)
	1999	2000	2001	長官ガイダンス (Secretary's Guidance)
4-5	1999	2000	2001	OFS の審査 (Review and Analysis of OFS)
5	1999	2000	2001	国家リーダーシップ評議会優先事業決定会議 (National Leadership Council Priority Setting Session)
6	1999	2000	2001	内務長官への予算書提出 (Budget Submission to Department of Interior)
8	1999	2000	2001	内務省査定 (Departmental Passback)
9	1999	2000	2001	行政管理予算庁 (Office of Management and Budget: OMB) への予算書提出 (Budget Submission to OMB)
10	1999	2000	2001	OMB ヒアリング (OMB Hearings)
	1999	2000	2001	OFS 地域優先順位提出 (OFS Regional Priority Setting Update)
11	1999	2000	2001	OMB 査定 (OMB Passback)
12	1999	2000	2001	復活折衝 (Appeals to Passback)
1	2000	2001	2002	議会提出予算書 (Budget Justifications:通称 Greenbook) の作成 (Preparation of Greenbook)
2	2000	2001	2002	大統領予算教書の提出 (Submission of President's Budget)
3-5	2000	2001	2002	予算小委員会ヒアリング (上下院) (Appropriation Subcommittee Hearings (House and Senate))
4-5	2000	2001	2002	議会予算決定 (Congressional Budget Resolution)

	2000	2001	2002	各予算小委員会財源シーリング配分 (Allocation of Funding Ceilings to Appropriation Subcommittees)
6-8	2000	2001	2002	予算決議案の最終仕上げと票決 (上下院) (Markup of Appropriations Bill and Votes (House and Senate))
9	2000	2001	2002	両院協議会 (Conference Committee)
9-10	2000	2001	2002	議会通過 (Passage by Congress)
10	2000	2001	2002	大統領署名 (Presidential Signature)

米国内務省国立公園局の概要

(2004年6月現在)

1. 幹部

局長 フラン P. マネラ
副局長 A. デューランド・ジョーンズ
副局長 ドナルド W. マーフィー

2. 米国内務省との関係

国立公園局は米国内務省の局のひとつであり、内務省魚類・野生生物及び公園担当長官補のクレイグ・マンソンがその監督を担当している。

3. 予算

- 2002年度承認額 : 23.88億ドル (1ドル110円換算で約2,627億円、以下同様)
- 2003年度要求額 : 24億ドル (約2,640億円)
- 同年度承認額 : 22.39億ドル (約2,463億円)
- 2004年度要求額 : 24億ドル (約2,640億円)
- 同年度承認額 : 22.59億ドル (約2,485億円)
- 2005年度要求額 : 23.61億ドル (約2,597億円)

4. 国立公園局の使命:

国立公園局は、国立公園システムの有する自然及び文化資源並びに価値をそのままに保つことにより、人々がそれらを楽しみ、教育のために用い、感動を受け、そして次の世代に引き継ぐことを使命(ミッション)としている。

5. 国立公園システムの歴史

国立公園局は、1916年8月25日にウッドロー・ウィルソン大統領によって署名された米国連邦議会の法律に基づき創設された。イエローストーン国立公園は、1872年3月1日にユリシーズ S. グラント大統領によって署名された法律によって、米国初の国立公園として設立された。

6. 国立公園システムを構成する公園ユニット

国立公園システムは、デラウェア州を除く全州、コロンビア特別区(ワシントンD.C.)、米国領サモア諸島、グアム島、プエルトリコ及びバージン諸島に位置する387箇所の公園局管理地域(国立公園ユニット)から構成されており、その総面積は8,400万エーカー(約34万平方キロメートル)にのぼる。これらのユニットには、国立公園、史跡、戦跡、軍事記念公園、歴史公園、遺跡、湖岸、レクリエーション地域、シニックリバー及びトレイル、ホワイトハウスなどが含まれる。連邦議会の2年間の会期ごとに、平均して4~5の新しい公園ユニットが新設されている。公園ユニット数は1970年当時に比較して50%近くも増加している。

(1) 最大の公園ユニット

アラスカ州ランゲル・セントエリアス国立公園・保護地域: 1,320万エーカー(約53,420平方キロメートル)。アラスカを除く米国本土では、カリフォルニア州デスバレー国立公園: 330万エーカー(約13,360平方キロメートル)。

(2) 最小の公園ユニット

ペンシルバニア州サディウス・コジアスコ国家記念公園: 0.02エーカー(約81平方メートル、2001年現在)

7. 国立公園局の職員

国立公園局の職員数は約 20,000 人 (2004 年度現在。ここで「職員」とは政府職員の地位を有する正規職員で、常勤職員、臨時職員及び季節雇用職員より構成される)。職員のほぼ半数は維持管理職員 (メンテナンス部門)、パークレンジャー 6,500 人 (うち法執行部門職員は 3,500 人)、残りの 3,500 人程度はワシントン DC の本局及び地域事務所の事務系職員。また、国立公園局は充実したボランティア制度 (Volunteer in Parks Program: VIP プログラム) を有しており、毎年 125,000 人の公園ボランティアが業務補助を行っている。ボランティアの活動はのべ 400 万時間以上であり、その貢献は、国立公園局の職員数に換算して 2,058 人、7,200 万ドル (約 79 億 2 千万円) にも相当するとされている。

協力団体 (Cooperative associations) は、店頭で公園に関係する商品を提供することによって、公園で教育及び自然解説活動体験の効果を高める効果があるとともに、販売収益の一部 (計 65 団体より年間 2,600 万ドル (約 29 億円)) の寄付を受けている。

フレンズ・グループ (Friends group) は公園の非営利協力団体で、150 を超えるグループが 160 の公園ユニットを支援している。フレンズグループからの寄付額は、年間およそ 5,000 万ドル (約 55 億円)。

国立公園基金は、連邦議会の決定に基づき設立された国立公園局の支援団体であり、過去 7 年間で 1 億 3,700 万ドル相当 (約 150 億 7 千万円) の贈与とプログラム支援を行っている。

8. 営業権所有者 (Concessioner)

国立公園局は、様々な経営規模の 630 の営業権所有者と請負契約 (Concession) を結んでいる (128 の公園ユニットにおいて実施)。営業権所有者は、ビジターに対して、宿泊、交通、飲食、小売、その他のサービスを提供している。

- 営業権所有者の被雇用者数は約 25,000 人 (国立公園局職員数を上回る)。
- 総収入は年間約 8 億ドル (約 880 億円)。
- 入場料金、特別会計 (営業権料の代わりとして) など政府への還元額は、2002 年度で約 3,900 万ドル (約 43 億円)。

9. 請負契約 (業務のアウトソーシング)

- 建設事業の調査・設計の 95% は請負により実施
- 実際の建設工事のほぼ 100% は請負契約により実施され、同様に建設事業の監理・監督のほぼ 100%、ワシントン DC 本局の IT 予算の 80% が請負契約により実施されている。

(1) 請負契約によって実施された国立公園局の業務の事例:

清掃保守管理; ゴミ収集; ボート及び自動車修理; 人事サービス (職種の分類作業); ホームページ保守; 国内環境政策法 (NEPA: National Environmental Policy Act) 遵守手続き; 文化的資源に関する研究・報告; 樹木管理; トレイル修復

(2) パートナシップ構築の事例:

- セントルイスのゲートウェイ・アーチ公園での、料金徴収、入場券販売及び予約受付についての協力取決め
- 複数の国立公園ユニットもしくは特定の部門が、施設の共同管理や職員の兼務などにより、利用者や国民によりよいサービスを提供
- 単一の公園のみではなく、複数の公園もしくは共同生態系研究ユニット (Cooperative Ecosystem Study Units: CESU) を対象として管理作業が行われている。例えば外来植物管理チームは、学術的な専門技術と土地管理の経験を有する職員を生態系研究ユニットごとに配置して、駆除作業などを実施している。移入植物対策では、現在 144 人の国立公園局職員が、協力取決めや契約に基づく常勤職員 (政府職員としての地位を持たない賃金契約職員等、Full Time Employee: FTE) 122 人によって補佐されている。なお、CESU には 12 の政府機関、120 以上の大学等他の機関とのパートナーが参加している。
- 他の政府機関、州及び地元機関との共同ビジターセンター (ノースカスケード/マウントベイカースノーウォールミー国有林、イパーサルアイランズ/魚類野生生物局/ウィスコンシン州歴

史協会、他)

10. 国立公園局による保存(preservation)及び保護(protection)の取組み

- 364種の絶滅危惧種及び希少種の生息地
- 1億点を超える学術収蔵品
- 150万箇所の考古学遺跡
- 27,000の歴史的構造物
- 歴史保存税のインセンティブとして、市街地及び集落の中心地区を再生するための民間投資が、毎年20億ドル(約2,200億円)以上の規模で誘発されている。

11. レクリエーション利用者数統計

- 2002年▶2億7700万人
- 2001年▶2億8000万人
- 1996年▶2億6600万人
- 1991年▶2億6800万人
- 1989年▶2億5600万人
- 1986年▶2億3700万人
- 1969年▶1億6400万人
- 1949年▶ 3200万人
- 1929年▶ 300万人
- 1919年▶ 81万人

12. 料金収入

2002年度におけるレクリエーション料金収入*は\$14,740万ドル(約162億円)であり、その85%はフィープログラム(各国立公園ユニットで徴収される入園料、有料プログラム等の料金を国立公園局の予算として使用できる制度。法律に基づく制度ではなく、期限付きのサンセット予算)からの収入である。

*注:連邦政府レクリエーション・パスポート・プログラム収入分1,530万ドル(約17億円)を含む。

13. 公園施設等(国立公園局資産目録)

以下の、国立公園局の管理する施設等の8つのカテゴリーは、他の機関もしくは産業設備管理の資産ポートフォリオに対応している。国立公園局は、全体で30を超えるカテゴリーの資産を管理しており、これらには、保全景観、ピクニックエリア、水路、記念史跡及び要塞、遺構、ならびに航空及び鉄道システムなどが含まれる。また、国立公園局が管理するこれらの施設には、文化的、景観上もしくは自然的な価値などを有するものも含まれているため、単に施設を維持補修するというだけでなく、その価値を損なわない形で、これらの多くの資産を永続的に保護し後世に伝えていかなければならないという特殊性がある。

国立公園局資産目録
(2003年9月30日現在)

主要な資産の種類	資産量
舗装された道路	5,456 マイル
舗装されていない道路	4,758マイル
トレイル(歩道)	16,741マイル
キャンプ場	1,168
建築物	17,454
職員宿舎	4,783
水処置システム	1,282
廃水処置システム	1,433

米国国立公園システムにおける公園の種別について

(国立公園局ホームページ「Designation of National Park System Units」より抜粋翻訳)

国立公園ユニットの名称は、連邦議会、もしくは1906年の遺物保存法(Antiquities Act of 1906)に基づき、大統領が布告することにより決定される(後者の場合には、「国立記念物公園: National Monuments」として指定される)。

1970年、連邦議会は、1916年の国立公園局組織法(1916 National Park Service Organic Act)を詳細に解釈し、国立公園システム下の全ての公園ユニット(個別の国立公園、国立記念物などで、国立公園システムを構成する単位となる公園地(parkland))は、法的に平等な地位を有するとした。国立公園局が管理もしくは支援している公園地には以下の16の種別がある。「15.関連地域」は国立公園システムに含まれないために、厳密には公園ユニットではない。

1. 国立公園(National Park)

一般的には、幅広い特質を有する大きな自然地域で、中には重要な歴史的資産を有するものもある。狩猟、採鉱及び資源を消耗するような行為は禁じられている。

2. 国立記念物公園(National Monument)

1906年の遺物保存法(Antiquities Act of 1906)に基づき、大統領が公告(public proclamation)により、特徴的なランドマーク、建築物、その他の歴史的もしくは科学的に価値のあるものを国立記念物に指定することができる。

3. 国立保護区(National Preserve)

国立保護区は、国立公園に準ずる特質を有するが、連邦議会により、区域内での継続的な公衆による狩猟、捕獲、石油及び天然ガス探査及び採掘が認められている公園ユニットである。現存する国立保護区の多くは、その区域内でのレクリエーション目的での狩猟を除けば、国立公園への昇格が可能な資質を備えている。

4. 国立史跡(National Historic Site)

通例、その公園の持つテーマに合致する歴史的特徴を、国立史跡ごとに1つ有している。1935年の史跡法(Historic Sites Act of 1935)に基づき内務長官により指定されているものも多いが、多くの史跡は連邦議会の法律により指定されている。

5. 国立歴史公園(National Historic Park)

この公園は、一般的に複数以上の遺物や建築物を有する公園地について指定されるもの

である。

6. 国立記念物(National Memorial)

国立記念物は、歴史的な人物や出来事を記念するためのものである。必ずしも、そのテーマに歴史的に関係のある場所を区域内に含む必要はない。

7. 国立戦場(National Battlefield)

この総称には、国立戦跡(National Battlefield Site)及び国立軍事記念公園(National Military Park)が含まれる。1958年、国立公園局の委員会は、これらの公園について統一した種別名称(title、以下「種別」)を用いるよう勧告した。

8. 国立墓地(National Cemetery)

国立公園システムには、現在14の国立墓地が含まれている。それらは1つのユニットとして合同で管理され、個別ユニットとしては扱われていない。

9. 国立レクリエーション地域(National Recreation Area: NRA)

国立公園システムのうち、12の国立レクリエーション地域(NRA)は、大きな貯水池の周辺に位置し、水を中心としたレクリエーションに重点を置いている。

他の5箇所のNRAは、主要な人口集中地帯の近郊に位置している。

10. 国立海岸(National Seashore)

10箇所の国立海岸が、太平洋、メキシコ湾及び太平洋岸に沿って指定されている。開発が進んでいるものもあれば、比較的原始的な地域もある。多くの国立海岸では狩猟が認められている。

11. 国立湖岸(National Lakeshore)

国立湖岸は、すべて五大湖沿岸に位置しており、その特徴や利用形態はとてもよく類似している。

12. 国立河川(National River)

このカテゴリーには、いくつかのバリエーションが含まれる。それらは、国立河川及びレクリエーション地域(National River and Recreation Area)、国立景観河川(National Scenic River)、原生河川(Wild River)などである。

初めて国立河川が指定されたのは1964年のことであるが、その後の指定は1968年の原生・景観河川法(Wild and Scenic River Act of 1968)に基づき指定されている。

13. 国立パークウェイ(National Parkway)

パークウェイという名称は、車道及びそれに並行して配置される公園地を指すものである。パークウェイは全て保護地の回廊に沿って自動車走行するために作られたもので、その多くは文化的な史跡をつないでいる。

14. 国立トレイル(National Trail)

国立景観トレイル(National Scenic Trail)及び国立歴史トレイル(National Historic Trail)の2つが、1968年の国立トレイル法(National Trails System Act of 1968)により指定された3,600マイル以上にもわたって伸びる公園地に付された名称である。

15. 関連地域(Affiliated Areas)

1970年8月18日の法律(Act of August 18, 1970)により、国立公園システムは、「国立公園局を通じて、内務長官により現在もしくは将来、公園、記念物、パークウェイ、歴史的(公園地)、レクリエーション目的、もしくはその他の目的のために管理されるすべての陸域及び水域」であると定義された。

関連地域は、卓越する資産が維持・保存されているような国立公園システムに含まれていない、米国及びカナダ内の様々な地域から構成されている。中には連邦議会の法律により承認されているものがあるが、その他のものは1935年の史跡法に基づく内務長官の権限により指定された国立史跡である。これらは全て、国立公園局の技術的もしくは経済的支援に依存している。

16. 他の指定地域(Other Designation)

国立公園システムのいくつかのユニットには、めずらしい名称や名称の組み合わせをもつものがある。例えば、ホワイトハウスやプリンス・ウィリアム森林公園(Prince William Forest Park)などである。

国立公園ユニットリスト(全388ユニット; 2004年現在)

公園ユニット	地域	カテゴリー
1. Alagnak Wild River	1. Alaska	
2. Aniakchak NM	1. Alaska	9. NM: National Monument
3. Aniakchak NPres	1. Alaska	13. NPres: National Preserve
4. Bering Land Bridge NPres	1. Alaska	13. NPres: National Preserve
5. Cape Krusenstern NM	1. Alaska	9. NM: National Monument
6. Denali NP	1. Alaska	12. NP: National Park
7. Denali NPres	1. Alaska	13. NPres: National Preserve
8. Gates of the Arctic NP	1. Alaska	12. NP: National Park
9. Gates of the Arctic NPres	1. Alaska	13. NPres: National Preserve
10. Glacier Bay NP	1. Alaska	12. NP: National Park
11. Glacier Bay NPres	1. Alaska	13. NPres: National Preserve
12. Katmai NP	1. Alaska	12. NP: National Park
13. Katmai NPres	1. Alaska	13. NPres: National Preserve
14. Kenai Fjords NP	1. Alaska	12. NP: National Park
15. Klondike Gold Rush NHP	1. Alaska	5. NHP: National Historical Park
16. Kobuk Valley NP	1. Alaska	12. NP: National Park
17. Lake Clark NP	1. Alaska	12. NP: National Park
18. Lake Clark NPres	1. Alaska	13. NPres: National Preserve
19. Noatak NPres	1. Alaska	13. NPres: National Preserve
20. Sitka NHP	1. Alaska	5. NHP: National Historical Park
21. Wrangell-Saint Elias NP	1. Alaska	12. NP: National Park
22. Wrangell-Saint Elias NPres	1. Alaska	13. NPres: National Preserve
23. Yukon-Charley Rivers NPres	1. Alaska	13. NPres: National Preserve
24. Alibates Flint Quarries NM	2. Intermountain	9. NM: National Monument
25. Amistad NRA	2. Intermountain	15. NRA: National Recreation Area
26. Arches NP	2. Intermountain	12. NP: National Park
27. Aztec Ruins NM	2. Intermountain	9. NM: National Monument
28. Bandelier NM	2. Intermountain	9. NM: National Monument
29. Bent's Old Fort NHS	2. Intermountain	6. NHS: National Historic Site
30. Big Bend NP	2. Intermountain	12. NP: National Park
31. Big Thicket NPres	2. Intermountain	13. NPres: National Preserve
32. Bighorn Canyon NRA	2. Intermountain	15. NRA: National Recreation Area
33. Black Canyon of the Gunnison NP	2. Intermountain	12. NP: National Park
34. Bryce Canyon NP	2. Intermountain	12. NP: National Park
35. Canyon de Chelly NM	2. Intermountain	9. NM: National Monument
36. Canyonlands NP	2. Intermountain	12. NP: National Park
37. Capitol Reef NP	2. Intermountain	12. NP: National Park
38. Capulin Volcano NM	2. Intermountain	9. NM: National Monument
39. Carlsbad Caverns NP	2. Intermountain	12. NP: National Park
40. Casa Grande Ruins NM	2. Intermountain	9. NM: National Monument
41. Cedar Breaks NM	2. Intermountain	9. NM: National Monument
42. Chaco Culture NHP	2. Intermountain	5. NHP: National Historical Park
43. Chamizal NMem	2. Intermountain	10. NMem: National Memorial
44. Chickasaw NRA	2. Intermountain	15. NRA: National Recreation Area
45. Chiricahua NM	2. Intermountain	9. NM: National Monument
46. Colorado NM	2. Intermountain	9. NM: National Monument
47. Coronado NMem	2. Intermountain	10. NMem: National Memorial
48. Curecanti NRA	2. Intermountain	15. NRA: National Recreation Area
49. Devils Tower NM	2. Intermountain	9. NM: National Monument
50. Dinosaur NM	2. Intermountain	9. NM: National Monument
51. El Malpais NM	2. Intermountain	9. NM: National Monument
52. El Morro NM	2. Intermountain	9. NM: National Monument
53. Florissant Fossil Beds NM	2. Intermountain	9. NM: National Monument
54. Fort Bowie NHS	2. Intermountain	6. NHS: National Historic Site

公園ユニット	地域	カテゴリー
55. Fort Davis NHS	2. Intermountain	6. NHS: National Historic Site
56. Fort Laramie NHS	2. Intermountain	6. NHS: National Historic Site
57. Fort Union NM	2. Intermountain	9. NM: National Monument
58. Fossil Butte NM	2. Intermountain	9. NM: National Monument
59. Gila Cliff Dwellings NM	2. Intermountain	9. NM: National Monument
60. Glacier NP	2. Intermountain	12. NP: National Park
61. Glen Canyon NRA	2. Intermountain	15. NRA: National Recreation Area
62. Golden Spike NHS	2. Intermountain	6. NHS: National Historic Site
63. Grand Canyon NP	2. Intermountain	12. NP: National Park
64. Grand Teton NP	2. Intermountain	12. NP: National Park
65. Grant-Kohrs Ranch NHS	2. Intermountain	6. NHS: National Historic Site
66. Great Sand Dunes NP	2. Intermountain	12. NP: National Park
67. Great Sand Dunes NPRes	2. Intermountain	13. NPRes: National Preserve
68. Guadalupe Mountains NP	2. Intermountain	12. NP: National Park
69. Hohokam Pima NM	2. Intermountain	9. NM: National Monument
70. Hovenweep NM	2. Intermountain	9. NM: National Monument
71. Hubbell Trading Post NHS	2. Intermountain	6. NHS: National Historic Site
72. John D Rockefeller Jr. Memorial Parkway	2. Intermountain	
73. Lake Meredith NRA	2. Intermountain	15. NRA: National Recreation Area
74. Little Bighorn NM	2. Intermountain	9. NM: National Monument
75. Lyndon B Johnson NHP	2. Intermountain	5. NHP: National Historical Park
76. Mesa Verde NP	2. Intermountain	12. NP: National Park
77. Montezuma Castle NM	2. Intermountain	9. NM: National Monument
78. Natural Bridges NM	2. Intermountain	9. NM: National Monument
79. Navajo NM	2. Intermountain	9. NM: National Monument
80. Oklahoma City NMem	2. Intermountain	10. NMem: National Memorial
81. Organ Pipe Cactus NM	2. Intermountain	9. NM: National Monument
82. Padre Island NS	2. Intermountain	16. NS: National Seashore
83. Palo Alto Battlefield NHS	2. Intermountain	6. NHS: National Historic Site
84. Pecos NHP	2. Intermountain	5. NHP: National Historical Park
85. Petrified Forest NP	2. Intermountain	12. NP: National Park
86. Petroglyph NM	2. Intermountain	9. NM: National Monument
87. Pipe Spring NM	2. Intermountain	9. NM: National Monument
88. Rainbow Bridge NM	2. Intermountain	9. NM: National Monument
89. Rio Grande Wild & Scenic River	2. Intermountain	17. NSR: National Scenic River
90. Rocky Mountain NP	2. Intermountain	12. NP: National Park
91. Saguaro NP	2. Intermountain	12. NP: National Park
92. Salinas Pueblo Missions NM	2. Intermountain	9. NM: National Monument
93. San Antonio Missions NHP	2. Intermountain	5. NHP: National Historical Park
94. Sunset Crater NM	2. Intermountain	9. NM: National Monument
95. Timpanogos Cave NM	2. Intermountain	9. NM: National Monument
96. Tonto NM	2. Intermountain	9. NM: National Monument
97. Tumacacori NHP	2. Intermountain	5. NHP: National Historical Park
98. Tuzigoot NM	2. Intermountain	9. NM: National Monument
99. Walnut Canyon NM	2. Intermountain	9. NM: National Monument
100. Washita Battlefield NHS	2. Intermountain	6. NHS: National Historic Site
101. White Sands NM	2. Intermountain	9. NM: National Monument
102. Wupatki NM	2. Intermountain	9. NM: National Monument
103. Yellowstone NP	2. Intermountain	12. NP: National Park
104. Yucca House NM	2. Intermountain	9. NM: National Monument
105. Zion NP	2. Intermountain	12. NP: National Park
106. Agate Fossil Beds NM	3. Midwest	9. NM: National Monument
107. Apostle Islands NL	3. Midwest	8. NL: National Lakeshore
108. Arkansas Post NMem	3. Midwest	10. NMem: National Memorial
109. Badlands NP	3. Midwest	12. NP: National Park
110. Brown v. Board of Education NHS	3. Midwest	6. NHS: National Historic Site
111. Buffalo NR	3. Midwest	14. NR: National River

公園ユニット	地域	カテゴリー
112. Cuyahoga Valley NP	3. Midwest	12. NP: National Park
113. Dayton Aviation NHP	3. Midwest	5. NHP: National Historical Park
114. Effigy Mounds NM	3. Midwest	9. NM: National Monument
115. First Ladies NHS	3. Midwest	6. NHS: National Historic Site
116. Fort Larned NHS	3. Midwest	6. NHS: National Historic Site
117. Fort Scott NHS	3. Midwest	6. NHS: National Historic Site
118. Fort Smith NHS	3. Midwest	6. NHS: National Historic Site
119. Fort Union Trading Post NHS	3. Midwest	6. NHS: National Historic Site
120. George Rogers Clark NHP	3. Midwest	5. NHP: National Historical Park
121. George Washington Carver NM	3. Midwest	9. NM: National Monument
122. Grand Portage NM	3. Midwest	9. NM: National Monument
123. Harry S Truman NHS	3. Midwest	6. NHS: National Historic Site
124. Herbert Hoover NHS	3. Midwest	6. NHS: National Historic Site
125. Homestead National Monument of America	3. Midwest	
126. Hopewell Culture NHP	3. Midwest	5. NHP: National Historical Park
127. Hot Springs NP	3. Midwest	12. NP: National Park
128. Indiana Dunes NL	3. Midwest	8. NL: National Lakeshore
129. Isle Royale NP	3. Midwest	12. NP: National Park
130. James A Garfield NHS	3. Midwest	6. NHS: National Historic Site
131. Jefferson National Expansion Memorial	3. Midwest	
132. Jewel Cave NM	3. Midwest	9. NM: National Monument
133. Keweenaw NHP	3. Midwest	5. NHP: National Historical Park
134. Knife River Indian Village NHS	3. Midwest	6. NHS: National Historic Site
135. Lincoln Boyhood NMem	3. Midwest	10. NMem: National Memorial
136. Lincoln Home NHS	3. Midwest	6. NHS: National Historic Site
137. Little Rock Central High School NHS	3. Midwest	6. NHS: National Historic Site
138. Minuteman Missile NHS	3. Midwest	6. NHS: National Historic Site
139. Mississippi National River & Rec Area	3. Midwest	14. NR: National River, 15. NRA: National Recreation Area
140. Missouri National Rec River	3. Midwest	
141. Mount Rushmore NMem	3. Midwest	10. NMem: National Memorial
142. Nicodemus NHS	3. Midwest	6. NHS: National Historic Site
143. Niobrara National Scenic Riverway	3. Midwest	
144. Ozark National Scenic Riverways	3. Midwest	
145. Pea Ridge NMP	3. Midwest	11. NMP: National Military Park
146. Perry's Victory & International Peace Memorial	3. Midwest	
147. Pictured Rocks NL	3. Midwest	8. NL: National Lakeshore
148. Pipestone NM	3. Midwest	9. NM: National Monument
149. Saint Croix NSR	3. Midwest	17. NSR: National Scenic River
150. Scotts Bluff NM	3. Midwest	9. NM: National Monument
151. Sleeping Bear Dunes NL	3. Midwest	8. NL: National Lakeshore
152. Tallgrass Prairie NPRES	3. Midwest	13. NPRES: National Preserve
153. Theodore Roosevelt NP	3. Midwest	12. NP: National Park
154. Ulysses S Grant NHS	3. Midwest	6. NHS: National Historic Site
155. Voyageurs NP	3. Midwest	12. NP: National Park
156. William Howard Taft NHS	3. Midwest	6. NHS: National Historic Site
157. Wilson's Creek NB	3. Midwest	2. NB: National Battlefield
158. Wind Cave NP	3. Midwest	12. NP: National Park
159. Antietam NB	4. National Capital	2. NB: National Battlefield
160. Arlington House	4. National Capital	
161. Catoctin Mountain Park	4. National Capital	
162. Chesapeake & Ohio Canal NHP	4. National Capital	5. NHP: National Historical Park
163. Clara Barton NHS	4. National Capital	6. NHS: National Historic Site
164. Constitution Gardens	4. National Capital	
165. Ford's Theatre NHS	4. National Capital	6. NHS: National Historic Site
166. Fort Washington Park	4. National Capital	
167. Franklin D. Roosevelt Memorial	4. National Capital	

公園ユニット	地域	カテゴリー
168. Frederick Douglass NHS	4. National Capital	6. NHS: National Historic Site
169. George Washington Memorial Parkway	4. National Capital	
170. Greenbelt Park	4. National Capital	
171. Harpers Ferry NHP	4. National Capital	5. NHP: National Historical Park
172. Korean War Veterans Memorial	4. National Capital	
173. Lyndon B. Johnson Memorial Grove on the Potomac	4. National Capital	
174. Lincoln Memorial	4. National Capital	
175. Manassas NBP	4. National Capital	3. NBP: National Battlefield Park
176. Mary McLeod Bethune Council House NHS	4. National Capital	6. NHS: National Historic Site
177. Monocacy NB	4. National Capital	2. NB: National Battlefield
178. National Capital Parks (Central & East)	4. National Capital	
179. National Mall	4. National Capital	
180. Pennsylvania Avenue NHS	4. National Capital	6. NHS: National Historic Site
181. Piscataway Park	4. National Capital	
182. Potomac Heritage NST	4. National Capital	18. NST: National Scenic Trail
183. Prince William Forest Park	4. National Capital	
184. Rock Creek Park	4. National Capital	
185. Theodore Roosevelt Island	4. National Capital	
186. Thomas Jefferson Memorial	4. National Capital	
187. Vietnam Veterans Memorial	4. National Capital	
188. Washington Monument	4. National Capital	
189. White House	4. National Capital	
190. Wolf Trap Farm Park	4. National Capital	
191. Acadia NP	5. Northeast	12. NP: National Park
192. Adams NHP	5. Northeast	5. NHP: National Historical Park
193. Allegheny Portage RR NHS	5. Northeast	6. NHS: National Historic Site
194. Appomattox Court House NHP	5. Northeast	5. NHP: National Historical Park
195. Assateague Island NS	5. Northeast	16. NS: National Seashore
196. Bluestone NSR	5. Northeast	17. NSR: National Scenic River
197. Booker T Washington NM	5. Northeast	9. NM: National Monument
198. Boston African Amer. NHS	5. Northeast	6. NHS: National Historic Site
199. Boston NHP	5. Northeast	5. NHP: National Historical Park
200. Boston Harbor Islands NRA	5. Northeast	15. NRA: National Recreation Area
201. Cape Cod NS	5. Northeast	16. NS: National Seashore
202. Castle Clinton NM	5. Northeast	9. NM: National Monument
203. Cedar Creek and Belle Grove NHP	5. Northeast	5. NHP: National Historical Park
204. Colonial NHP	5. Northeast	5. NHP: National Historical Park
205. Delaware NSR	5. Northeast	17. NSR: National Scenic River
206. Delaware Water Gap NRA	5. Northeast	15. NRA: National Recreation Area
207. Edgar Allan Poe NHS	5. Northeast	6. NHS: National Historic Site
208. Edison NHS	5. Northeast	6. NHS: National Historic Site
209. Eisenhower NHS	5. Northeast	6. NHS: National Historic Site
210. Eleanor Roosevelt NHS	5. Northeast	6. NHS: National Historic Site
211. Federal Hall NMem	5. Northeast	10. NMem: National Memorial
212. Fire Island NS	5. Northeast	16. NS: National Seashore
213. Flight 93 National Memorial	5. Northeast	
214. Fort McHenry NM & Historic Shrine	5. Northeast	9. NM: National Monument
215. Fort Mifflin NB	5. Northeast	2. NB: National Battlefield
216. Fort Stanwix NM	5. Northeast	9. NM: National Monument
217. Frederick Law Olmsted NHS	5. Northeast	6. NHS: National Historic Site
218. Fredericksburg/Spotsylvania Battlefield Mem	5. Northeast	
219. Friendship Hill NHS	5. Northeast	6. NHS: National Historic Site
220. Gateway NRA	5. Northeast	15. NRA: National Recreation Area
221. Gauley River NRA	5. Northeast	15. NRA: National Recreation Area
222. General Grant NMem	5. Northeast	10. NMem: National Memorial
223. George Washington Birthplace NM	5. Northeast	9. NM: National Monument
224. Gettysburg NMP	5. Northeast	11. NMP: National Military Park

公園ユニット	地域	カテゴリー
225. Governor's Island NM	5. Northeast	9. NM: National Monument
226. Great Egg Harbor Scenic & Recreational River	5. Northeast	
227. Hamilton Grange NMem	5. Northeast	10. NMem: National Memorial
228. Hampton NHS	5. Northeast	6. NHS: National Historic Site
229. Home of FD Roosevelt NHS	5. Northeast	6. NHS: National Historic Site
230. Hopewell Furnace NHS	5. Northeast	6. NHS: National Historic Site
231. Independence NHP	5. Northeast	5. NHP: National Historical Park
232. John F Kennedy NHS	5. Northeast	6. NHS: National Historic Site
233. Johnstown Flood NMem	5. Northeast	10. NMem: National Memorial
234. Longfellow NHS	5. Northeast	6. NHS: National Historic Site
235. Lowell NHP	5. Northeast	5. NHP: National Historical Park
236. Maggie L Walker NHS	5. Northeast	6. NHS: National Historic Site
237. Marsh-Billings-Rockefeller NHP	5. Northeast	5. NHP: National Historical Park
238. Martin Van Buren NHS	5. Northeast	6. NHS: National Historic Site
239. Minute Man NHP	5. Northeast	5. NHP: National Historical Park
240. Morristown NHP	5. Northeast	5. NHP: National Historical Park
241. New Bedford Whaling NHP	5. Northeast	5. NHP: National Historical Park
242. New River Gorge NR	5. Northeast	14. NR: National River
243. Petersburg NB	5. Northeast	2. NB: National Battlefield
244. Richmond NBP	5. Northeast	
245. Roger Williams NMem	5. Northeast	10. NMem: National Memorial
246. Sagamore Hill NHS	5. Northeast	6. NHS: National Historic Site
247. Saint Croix Island IHS	5. Northeast	
248. Saint Paul's Church NHS	5. Northeast	6. NHS: National Historic Site
249. Saint-Gaudens NHS	5. Northeast	6. NHS: National Historic Site
250. Salem Maritime NHS	5. Northeast	6. NHS: National Historic Site
251. Saratoga NHP	5. Northeast	5. NHP: National Historical Park
252. Saugus Iron Works NHS	5. Northeast	6. NHS: National Historic Site
253. Shenandoah NP	5. Northeast	12. NP: National Park
254. Springfield Armory NHS	5. Northeast	6. NHS: National Historic Site
255. Statue of Liberty NM	5. Northeast	9. NM: National Monument
256. Steamtown NHS	5. Northeast	6. NHS: National Historic Site
257. Thaddeus Kosciuszko NMem	5. Northeast	10. NMem: National Memorial
258. Theodore Roosevelt Birthplace NHS	5. Northeast	6. NHS: National Historic Site
259. Theodore Roosevelt Inaugural NHS	5. Northeast	6. NHS: National Historic Site
260. Thomas Stone NHS	5. Northeast	6. NHS: National Historic Site
261. Upper Delaware Scenic & Recreational River	5. Northeast	
262. Valley Forge NHP	5. Northeast	5. NHP: National Historical Park
263. Vanderbilt Mansion NHS	5. Northeast	6. NHS: National Historic Site
264. Weir Farm NHS	5. Northeast	6. NHS: National Historic Site
265. Women's Rights NHP	5. Northeast	5. NHP: National Historical Park
266. Big Hole NB	6. Pacific West	2. NB: National Battlefield
267. Cabrillo NM	6. Pacific West	9. NM: National Monument
268. Channel Islands NP	6. Pacific West	12. NP: National Park
269. City of Rocks NRes	6. Pacific West	
270. Crater Lake NP	6. Pacific West	12. NP: National Park
271. Craters of the Moon NM	6. Pacific West	9. NM: National Monument
272. Craters of the Moon NPRes	6. Pacific West	13. NPRes: National Preserve
273. Death Valley NP	6. Pacific West	12. NP: National Park
274. Devils Postpile NM	6. Pacific West	9. NM: National Monument
275. Ebey's Landing NH Reserve	6. Pacific West	
276. Eugene O'Neill NHS	6. Pacific West	6. NHS: National Historic Site
277. Fort Clatsop NMem	6. Pacific West	10. NMem: National Memorial
278. Fort Point NHS	6. Pacific West	6. NHS: National Historic Site
279. Fort Vancouver NHS	6. Pacific West	6. NHS: National Historic Site
280. Golden Gate NRA	6. Pacific West	15. NRA: National Recreation Area
281. Great Basin NP	6. Pacific West	12. NP: National Park

公園ユニット	地域	カテゴリー
282. Hagerman Fossil Beds NM	6. Pacific West	9. NM: National Monument
283. Haleakala NP	6. Pacific West	12. NP: National Park
284. Hawaii Volcanoes NP	6. Pacific West	12. NP: National Park
285. John Day Fossil Beds NM	6. Pacific West	9. NM: National Monument
286. John Muir NHS	6. Pacific West	6. NHS: National Historic Site
287. Joshua Tree NP	6. Pacific West	12. NP: National Park
288. Kalaupapa NHP	6. Pacific West	5. NHP: National Historical Park
289. Kaloko-Honokohau NHP	6. Pacific West	5. NHP: National Historical Park
290. Kings Canyon NP	6. Pacific West	12. NP: National Park
291. Lake Chelan NRA	6. Pacific West	15. NRA: National Recreation Area
292. Lake Mead NRA	6. Pacific West	15. NRA: National Recreation Area
293. Lake Roosevelt NRA	6. Pacific West	15. NRA: National Recreation Area
294. Lassen Volcanic NP	6. Pacific West	12. NP: National Park
295. Lava Beds NM	6. Pacific West	9. NM: National Monument
296. Manzanar NHS	6. Pacific West	6. NHS: National Historic Site
297. Minidoka Internment NM	6. Pacific West	9. NM: National Monument
298. Mojave NPres	6. Pacific West	13. NPres: National Preserve
299. Mount Rainier NP	6. Pacific West	12. NP: National Park
300. Muir Woods NM	6. Pacific West	9. NM: National Monument
301. N Park of American Samoa	6. Pacific West	
302. Nez Perce NHP	6. Pacific West	5. NHP: National Historical Park
303. North Cascades NP	6. Pacific West	12. NP: National Park
304. Olympic NP	6. Pacific West	12. NP: National Park
305. Oregon Caves NM	6. Pacific West	9. NM: National Monument
306. Pinnacles NM	6. Pacific West	9. NM: National Monument
307. Point Reyes NS	6. Pacific West	16. NS: National Seashore
308. Pu'uhonua o Honaunau NHP	6. Pacific West	5. NHP: National Historical Park
309. Puukohola Heiau NHS	6. Pacific West	6. NHS: National Historic Site
310. Redwood NP	6. Pacific West	12. NP: National Park
311. Rosie the Riveter/WWII Home Front NHP	6. Pacific West	5. NHP: National Historical Park
312. Ross Lake NRA	6. Pacific West	15. NRA: National Recreation Area
313. San Francisco Maritime NHP	6. Pacific West	5. NHP: National Historical Park
314. San Juan Island NHP	6. Pacific West	5. NHP: National Historical Park
315. Santa Monica Mtns NRA	6. Pacific West	15. NRA: National Recreation Area
316. Sequoia NP	6. Pacific West	12. NP: National Park
317. U.S.S. Arizona Memorial	6. Pacific West	
318. War in the Pacific NHP	6. Pacific West	5. NHP: National Historical Park
319. Whiskeytown-Shasta-Trinity NRA	6. Pacific West	15. NRA: National Recreation Area
320. Whitman Mission NHS	6. Pacific West	6. NHS: National Historic Site
321. Yosemite NP	6. Pacific West	12. NP: National Park
322. Abraham Lincoln Birthplace NHS	7. Southeast	6. NHS: National Historic Site
323. Andersonville NHS	7. Southeast	6. NHS: National Historic Site
324. Andrew Johnson NHS	7. Southeast	6. NHS: National Historic Site
325. Big Cypress NPres	7. Southeast	13. NPres: National Preserve
326. Big South Fork NR&RA	7. Southeast	14. NR: National River
327. Biscayne NP	7. Southeast	12. NP: National Park
328. Blue Ridge Parkway	7. Southeast	
329. Brices Crossroads NBS	7. Southeast	4. NBS: National Battlefield Site
330. Buck Island Reef NM	7. Southeast	9. NM: National Monument
331. Canaveral NS	7. Southeast	16. NS: National Seashore
332. Cane River Creole NHP	7. Southeast	5. NHP: National Historical Park
333. Cape Hatteras NS	7. Southeast	16. NS: National Seashore
334. Cape Lookout NS	7. Southeast	16. NS: National Seashore
335. Carl Sandburg Home NHS	7. Southeast	6. NHS: National Historic Site
336. Castillo de San Marcos NM	7. Southeast	9. NM: National Monument
337. Charles Pickney NHS	7. Southeast	6. NHS: National Historic Site
338. Chattahoochee River NRA	7. Southeast	15. NRA: National Recreation Area

公園ユニット	地域	カテゴリー
339. Chickamauga and Chattanooga NMP	7. Southeast	11. NMP: National Military Park
340. Christiansted NHS	7. Southeast	6. NHS: National Historic Site
341. Congaree Swamp NM	7. Southeast	9. NM: National Monument
342. Cowpens NB	7. Southeast	2. NB: National Battlefield
343. Cumberland Gap NHP	7. Southeast	5. NHP: National Historical Park
344. Cumberland Island NS	7. Southeast	
345. De Soto NMem	7. Southeast	10. NMem: National Memorial
346. Dry Tortugas NP	7. Southeast	12. NP: National Park
347. Everglades NP	7. Southeast	12. NP: National Park
348. Fort Caroline NMem	7. Southeast	10. NMem: National Memorial
349. Fort Donelson NB	7. Southeast	2. NB: National Battlefield
350. Fort Frederica NM	7. Southeast	9. NM: National Monument
351. Fort Matanzas NM	7. Southeast	9. NM: National Monument
352. Fort Pulaski NM	7. Southeast	9. NM: National Monument
353. Fort Raleigh NHS	7. Southeast	6. NHS: National Historic Site
354. Fort Sumter NM	7. Southeast	9. NM: National Monument
355. Great Smoky Mountains NP	7. Southeast	12. NP: National Park
356. Guilford Courthouse NMP	7. Southeast	11. NMP: National Military Park
357. Gulf Islands NS	7. Southeast	16. NS: National Seashore
358. Horseshoe Bend NMP	7. Southeast	11. NMP: National Military Park
359. Jean Lafitte NHP & Pres	7. Southeast	5. NHP: National Historical Park
360. Jimmy Carter NHS	7. Southeast	6. NHS: National Historic Site
361. Kennesaw Mountain NBP	7. Southeast	3. NBP: National Battlefield Park
362. Kings Mountain NMP	7. Southeast	11. NMP: National Military Park
363. Little River Canyon National Preserve	7. Southeast	13. NPres: National Preserve
364. Mammoth Cave NP	7. Southeast	12. NP: National Park
365. Martin Luther King, Jr. NHS	7. Southeast	6. NHS: National Historic Site
366. Moores Creek NB	7. Southeast	2. NB: National Battlefield
367. Natchez NHP	7. Southeast	5. NHP: National Historical Park
368. Natchez Trace NST	7. Southeast	18. NST: National Scenic Trail
369. Natchez Trace Pkwy	7. Southeast	
370. New Orleans Jazz NHP	7. Southeast	5. NHP: National Historical Park
371. Ninety Six NHS	7. Southeast	6. NHS: National Historic Site
372. Obed Wild & Scenic River	7. Southeast	
373. Ocmulgee NM	7. Southeast	9. NM: National Monument
374. Poverty Point NM	7. Southeast	9. NM: National Monument
375. Russell Cave NM	7. Southeast	9. NM: National Monument
376. Salt River Bay NHP & Ecological Preserve	7. Southeast	5. NHP: National Historical Park
377. San Juan NHS	7. Southeast	6. NHS: National Historic Site
378. Shiloh NMP	7. Southeast	11. NMP: National Military Park
379. Stones River NB	7. Southeast	2. NB: National Battlefield
380. Timucuan Ecological & Historic Preserve	7. Southeast	
381. Tupelo NB	7. Southeast	2. NB: National Battlefield
382. Tuskegee Airmen NHS	7. Southeast	6. NHS: National Historic Site
383. Tuskegee Institute NHS	7. Southeast	6. NHS: National Historic Site
384. Vicksburg NMP	7. Southeast	11. NMP: National Military Park
385. Virgin Islands Coral Reef NM	7. Southeast	9. NM: National Monument
386. Virgin Islands NP	7. Southeast	12. NP: National Park
387. Wright Brothers NM	7. Southeast	9. NM: National Monument
388. Appalachian NST	8. Washington Office	18. NST: National Scenic Trail

国立公園局 各地域事務所管轄公園ユニット一覧
(2005年度国立公園局予算要求書より)

1. アラスカ地域 (Alaska)	2. 山岳部地域 (Intermountain)	3. 中西部地域 (Midwest)	4. 首都地域 (National Capital)	5. 北東部地域 (Northeast)	6. 太平洋-西部地域 (Pacific West)	7. 南東部地域 (Southeast)	8. ワシントンDC本部 (Washington Office)
11. Alagnak Wild River	24. Alibates Flint Quarries NM	106. Agate Fossil Beds NM	159. Arlington HB	191. Acadia NP	269. Big Hole NS	322. Abraham Lincoln Birthplace NHS	360. Appalachian NST
22. Aniakchak NP	25. Anselmi NRA	107. Agate Islands NI	180. Arlington House	192. Adena NHP	287. Cabrillo NM	323. Andersonville NHS	
3. Aniakchak NP	26. Arches NP	108. Ankeny Pond NMem	161. Callisto Mountain Park	193. Albany Portage RR NHS	288. Channel Islands NP	324. Andrew Johnson NHS	
4. Barrow Leland Bridge NP	27. Aztec Ruins NM	109. Badlands NP	162. Chesapeake & Ohio Canal NHP	194. Agopitofanua Coast House NHP	289. Cth of Rocks NRES	325. Big Cypress NRES	
5. Cape Krusenstern NM	28. Badwater NM	110. Brown's Board of Education NHS	163. Clara Barton NHS	195. Assateague Island NP	270. Crater Lake NP	326. Big South Fork NFRARA	
6. Denali NP	29. Badstuber NP	111. Buffalo NR	164. Constitution Gardens	196. Blandford NSR	271. Craters of the Moon NM	327. Biscayne NP	
7. Denali NP	30. Big Bend NP	112. Cuyahoga Valley NP	165. Ford's Theatre NHS	197. Booker T Washington NM	272. Craters of the Moon NRES	328. Blue Ridge Parkway	
8. Gates of the Arctic NP	31. Big Thicket NPres	113. Dayton Aviation NHP	166. Fort Washington Park	198. Boston African Amer. NHS	273. Death Valley NP	329. Bristow Crossroads NHS	
9. Gates of the Arctic NPres	32. Bighorn Canyon NRA	114. Edgar Mounds NM	167. Franklin D. Roosevelt Memorial	199. Boston NHP	274. Devils Postpile NM	330. Buck Island Reef NM	
10. Glacier Bay NP	33. Black Canyon of the	115. First Ladies NHS	168. Franklin D. Roosevelt NHS	200. Bowen Harbor Islands NRA	275. Eber's Landing N4 Reserve	331. Camanche NS	
11. Glacier Bay NPres	34. Bryce Canyon NP	116. Fort Larned NHS	169. George Washington Memorial Parkway	201. Cape Cod NS	276. Eugene O'Neill NHS	332. Cave River Credo NHP	
12. Katmai NP	35. Bryce Canyon NP	117. Fort Scott NHS	170. Greenbelt Park	202. Castle Clinton NM	277. Fort Clatsop NMem	333. Cape Hatteras NS	
13. Katmai NPres	36. Canyon de Chelly NM	118. Fort Smith NHS	171. Hoppers Ferry NHP	203. Cedar Creek and Belle Grove NHP	278. Fort Point NHS	334. Cape Lookout NS	
14. Kenai Fjords NP	37. Canyonlands NP	119. Fort Union Trading Post NHS	172. Kasaan War, Volcanic Memorial	204. Colonial NHP	279. Fort Vancouver NHS	335. Carl Sandburg Home NHS	
15. Kenai Fjords NP	38. Capitol Reef NP	120. George Rogers Clark NHP	173. Kasaan War, Volcanic Memorial	205. Delaware NSR	280. Galien Gate NRA	336. Castillo de San Marcos NM	
16. Kobuk Valley NP	39. Capitol Reef NP	121. George Washington Center NMA	174. Lincoln Memorial	206. Delaware Water Gap NRA	281. Great Basin NP	337. Chesapeake and Potomac Rivers	
17. Lake Clark NP	40. Carlsbad Caverns NP	122. Grand Portage NM	175. Massachusetts NHP	207. Edgar Allan Poe NHS	282. Hagerman Fossil Beds NM	338. Chautauque River NRA	
18. Lake Clark NPres	41. Casa Grande Ruins NM	123. Harry S. Truman NHS	176. May-Edwards-Shepley Const/Works NHS	208. Edison NHS	283. Haleskella NP	339. Chisimauga and Chautauque NHP	
19. Nastak NPres	42. Cedar Breaks NM	124. Herbert Hoover NHS	177. Monocacy NB	209. Eisenhower NHS	284. Hawaii Volcanoes NP	340. Christlanded NHS	
20. North Fork NP	43. Chaco Culture NHP	125. Horner National Monument of America	178. National Capital Parks (Central & East)	210. Eleanor Roosevelt NHS	285. John Day Fossil Beds NM	341. Congress Swamp NM	
21. Wrangell-Saint Elias NP	44. Chamizal NMem	126. Hopewell Culture NHP	179. National Mall	211. Federal Hall NMem	286. John Muir NHS	342. Coopers NB	
22. Wrangell-Saint Elias NPres	45. Chikobaw NRA	127. Hot Springs NP	180. Pennsylvania Avenue NHS	212. Fire Island NP	287. Joshua Tree NP	343. Cumberland Gap NHP	
23. Yukon-Charley Rivers NPres	46. Chiricahua NM	128. Indiana Dunes NL	181. Pecos Valley Park	213. Flamingo National Monument	288. Kalugauga NHP	344. Cumberland Island NS	
	47. Chiricahua NM	129. Isle Royale NP	182. Palomares Maritime NSt	214. Fort McHenry NM & Historic Shrine	289. Kalama-Hopewell NHP	345. De Soto Mtn	
	48. Colorado NM	130. Lincoln Birthplace NMem	183. Patuxent Wildlife Forest Park	215. Fort Mifflin NP	290. Kings Canyon NP	346. Dry Tortugas NP	
	49. Congaree NRES	131. J. Edgar Hoover NHS	184. Rock Creek Park	216. Fort Stanwix NM	291. Lake Champlain NRA	347. Everglades NP	
	50. Coronado NM	132. J. Edgar Hoover NHS	185. Theodore Roosevelt Island	217. Frederick Law Olmsted NHS	292. Lake Mead NRA	348. Fort Caroline NMem	
	51. El Morro NM	133. Kaweah NP	186. Thomas Jefferson Memorial	218. Fredericksburg/Spotsylvania Battlefield NMem	293. Lake Roosevelt NRA	349. Fort Donelson NB	
	52. El Morro NM	134. Knife River Indian Village NHS	187. Vietnam Veterans Memorial	219. Friendship Hill NHS	294. Lassen Volcanic NP	350. Fort Mifflin NM	
	53. Florissant Fossil Beds NM	135. Lincoln Birthplace NMem	188. Washington Monument	220. Gateway NRA	295. Lava Beds NM	351. Fort Matanzas NM	
	54. Fort Boyles NHS	136. Lincoln Birthplace NMem	189. White House	221. Gateway River NRA	296. Manzanar NHS	352. Fort Pinalia NM	
	55. Fort Davis NHS	137. Little Rock Central High School NHS	190. Wolf Trap Farm Park	222. General Grant NMem	297. Minidoka Internment NM	353. Fort Sumner NHS	
	56. Fort Laramie NHS	138. Missoula National River & Rec Area		223. George Washington Birthplace NM	298. Mojave NPres	354. Fort Sumner NHS	
	57. Fort Union NM	139. Missouri National River		224. Geysering NHP	299. Mount Rainier NP	355. Great Smoky Mountains NP	
	58. Fossil Butte NM	140. Mount Rushmore NMem		225. Governor's Island NM	300. Musk Woods NM	356. Gulf Islands NHP	
	59. Glacier NP	141. Niangua NHS		226. Great Igloo/Star Spangled Banner & Independence River	301. N. Part of American Samoa	357. Gulf Islands NS	
	60. Glacier NP	142. Niangua NHS		227. Hamilton Grange NMem	302. Nez Perce NHP	358. Harpersburg Bend NHP	
	61. Glen Canyon NRA	143. Pass River NHP		228. Harpersburg NHS	303. North Cascades NP	359. J. Edgar Hoover NHS	
	62. Golden Spike NHS	144. Ocala National Scenic Riverway		229. Home of FD Roosevelt NHS	304. Olympic NP	360. Jimmy Carter NHS	
	63. Grand Canyon NP	145. Pass River NHP		230. Hopewell Furnace NHS	305. Oregon Caves NHS	361. Kennesaw Mountain NHP	
	64. Grand Teton NP	146. Pappoose NM		231. Independence NHP	306. Pinnacles NP	362. Kings Mountain NHP	
	65. Grand Teton NP	147. Pappoose NM		232. John F. Kennedy NHS	307. Point Reyes NS	363. Lake River-Carmen National Preserve	
	66. Grand Teton NP	148. Pappoose NM		233. Johnsons Flood NMem	308. Polihoua o Honolulu NHP	364. Mammoth Cave NP	
	67. Grand Teton NP	149. Siskiyou NHP		234. Loughborough NHS	309. Pecos National NHS	365. Martin Luther King, Jr. NHS	
	68. Grand Teton NP	150. Sleeping Bear NHP		235. Lowell NHP	310. Pecos NP	366. Mataponi Creek NP	
	69. Grand Teton NP	151. Sleeping Bear NHP		236. Magna L. Walker NHS	311. Rock on Spotted Owl Home Forest NHP	367. Natchez NHP	
	70. Hovenweep NP	152. Tallgrass Prairie NPres		237. Marsh-Billings-Rockefeller NHP	312. Rosa Parks NRA	368. Natchez Trace NHT	
	71. Hubbard Trading Post NHS	153. Theodore Roosevelt NP		238. Martin Van Buren NHS	313. San Francisco Maritime NHP	369. Natchez Trace Pkwy	
	72. John D. Rockefeller Jr. Memorial Parkway	154. Upper S. Grant NHS		239. Minute Man NHP	314. San Juan Island NHP	370. New Orleans Jazz NP	
	73. Lake Meredith NRA	155. Voyageurs NP		240. Morristown NHP	315. Santa Monica Mountains NRA	371. Newby St. NHS	
	74. Little Bighorn NM	156. William Howard Taft NHS		241. New Bedford Whaling NHP	316. Sequoia NP	372. Obied Wild & Scenic River	
	75. Lyndon B. Johnson NHP	157. Wilson's Creek NB		242. Navy River George NR	317. U.S.S. Arizona Memorial	373. Oronoke NM	
	76. Mesa Verde NP	158. Wind Cave NP		243. Palenque NHS	318. Way in the Pacific NHP	374. Poverty Point NM	
	77. Montezuma Castle NM			244. Ridgeway NHS	319. Whiteley Island NHS	375. Russell Cave NM	
	78. Natural Bridge NM			245. Roger Williams NMem	320. Whitman Mission NHS	376. San Juan NHP & Scenic Preserve	
	79. Navajo NM			246. Sagamore Hill NHS	321. Yosemite NP	377. San Juan NHS	
	80. Ocala National Scenic Riverway			247. Saint Croix Island NHS		378. Shiloh NP	
	81. Organ Pipe Cactus NM			248. Saint Pius's Church NHS		379. Stones River NHS	
	82. Pahrump Valley NHS			249. Saint-Gaudens NHS		380. Tuscan Biological & Historic Preserve	
	83. Palo Alto Battlefield NHS			250. Salem Maritime NHS		381. Tule Lake NHS	
	84. Pecos NHP			251. Saratoga NHP		382. Tuskegee Army NHS	
	85. Petrified Forest NP			252. Saugus Iron Works NHS		383. Tuskegee Institute NHS	
	86. Petroglyph NM			253. Shenandoah NP		384. Vicksburg NHP	
	87. Pinnacles NP			254. Shenandoah NHP		385. Virgin Islands Coral Reef NM	
	88. Pinnacles NP			255. Statue of Liberty NM		386. Virgin Islands NP	
	89. Pinnacles NP			256. Statue of Liberty NHS		387. Wright Brothers NM	
	90. Pinnacles NP			257. Theodore Roosevelt Birthplace NHS			
	91. Pinnacles NP			258. Theodore Roosevelt Birthplace NHS			
	92. Pinnacles NP			259. Theodore Roosevelt Birthplace NHS			
	93. Pinnacles NP			260. Theodore Roosevelt Birthplace NHS			
	94. Pinnacles NP			261. Upper Delaware Scenic & Recreational River			
	95. Pinnacles NP			262. Valley Forge NHP			
	96. Pinnacles NP			263. Vanderbilt Mansion NHS			
	97. Pinnacles NP			264. Vaux Farm NHS			
	98. Pinnacles NP			265. Vaux Farm NHS			
	99. Pinnacles NP			266. Vaux Farm NHS			
	100. Pinnacles NP			267. Vaux Farm NHS			
	101. Pinnacles NP			268. Vaux Farm NHS			
	102. Pinnacles NP			269. Vaux Farm NHS			
	103. Pinnacles NP			270. Vaux Farm NHS			
	104. Pinnacles NP			271. Vaux Farm NHS			
	105. Pinnacles NP			272. Vaux Farm NHS			
	106. Pinnacles NP			273. Vaux Farm NHS			
	107. Pinnacles NP			274. Vaux Farm NHS			
	108. Pinnacles NP			275. Vaux Farm NHS			
	109. Pinnacles NP			276. Vaux Farm NHS			
	110. Pinnacles NP			277. Vaux Farm NHS			
	111. Pinnacles NP			278. Vaux Farm NHS			
	112. Pinnacles NP			279. Vaux Farm NHS			
	113. Pinnacles NP			280. Vaux Farm NHS			
	114. Pinnacles NP			281. Vaux Farm NHS			
	115. Pinnacles NP			282. Vaux Farm NHS			
	116. Pinnacles NP			283. Vaux Farm NHS			
	117. Pinnacles NP			284. Vaux Farm NHS			
	118. Pinnacles NP			285. Vaux Farm NHS			
	119. Pinnacles NP			286. Vaux Farm NHS			
	120. Pinnacles NP			287. Vaux Farm NHS			
	121. Pinnacles NP			288. Vaux Farm NHS			
	122. Pinnacles NP			289. Vaux Farm NHS			
	123. Pinnacles NP			290. Vaux Farm NHS			
	124. Pinnacles NP			291. Vaux Farm NHS			
	125. Pinnacles NP			292. Vaux Farm NHS			
	126. Pinnacles NP			293. Vaux Farm NHS			
	127. Pinnacles NP			294. Vaux Farm NHS			
	128. Pinnacles NP			295. Vaux Farm NHS			
	129. Pinnacles NP			296. Vaux Farm NHS			
	130. Pinnacles NP			297. Vaux Farm NHS			
	131. Pinnacles NP			298. Vaux Farm NHS			
	132. Pinnacles NP			299. Vaux Farm NHS			
	133. Pinnacles NP			300. Vaux Farm NHS			
	134. Pinnacles NP			301. Vaux Farm NHS			
	135. Pinnacles NP			302. Vaux Farm NHS			
	136. Pinnacles NP			303. Vaux Farm NHS			
	137. Pinnacles NP			304. Vaux Farm NHS			
	138. Pinnacles NP			305. Vaux Farm NHS			
	139. Pinnacles NP			306. Vaux Farm NHS			
	140. Pinnacles NP			307. Vaux Farm NHS			
	141. Pinnacles NP			308. Vaux Farm NHS			
	142. Pinnacles NP			309. Vaux Farm NHS			
	143. Pinnacles NP			310. Vaux Farm NHS			
	144. Pinnacles NP			311. Vaux Farm NHS			
	145. Pinnacles NP			312. Vaux Farm NHS			
	146. Pinnacles NP			313. Vaux Farm NHS			
	147. Pinnacles NP			314. Vaux Farm NHS			
	148. Pinnacles NP			315. Vaux Farm NHS			
	149. Pinnacles NP			316. Vaux Farm NHS			
	150. Pinnacles NP			317. Vaux Farm NHS			
	151. Pinnacles NP			318. Vaux Farm NHS			
	152. Pinnacles NP			319. Vaux Farm NHS			
	153. Pinnacles NP			320. Vaux Farm NHS			
	154. Pinnacles NP			321. Vaux Farm NHS			
	155. Pinnacles NP			322. Vaux Farm NHS			
	156. Pinnacles NP			323. Vaux Farm NHS			
	157. Pinnacles NP			324. Vaux Farm NHS			
	158. Pinnacles NP			325. Vaux Farm NHS			
	159. Pinnacles NP			326. Vaux Farm NHS			
	160. Pinnacles NP			327. Vaux Farm NHS			
	161. Pinnacles NP			328. Vaux Farm NHS			
	162. Pinnacles NP			329. Vaux Farm NHS			
	163. Pinnacles NP			330. Vaux Farm NHS			
	164. Pinnacles NP			331. Vaux Farm NHS			
	165. Pinnacles NP			332. Vaux Farm NHS			
	166. Pinnacles NP			333. Vaux Farm NHS			
	167. Pinnacles NP			334. Vaux Farm NHS			
	168. Pinnacles NP			335. Vaux Farm NHS			
	169. Pinnacles NP			336. Vaux Farm NHS			
	170. Pinnacles NP			337. Vaux Farm NHS			
	171. Pinnacles NP			338. Vaux Farm NHS			
	172. Pinnacles NP			339. Vaux Farm NHS			
	173. Pinnacles NP			340. Vaux Farm NHS			
	174. Pinnacles NP			341. Vaux Farm NHS			
	175. Pinnacles NP			342. Vaux Farm NHS			
	176. Pinnacles NP			343. Vaux Farm NHS			
	177. Pinnacles NP			344. Vaux Farm NHS			
	178. Pinnacles NP			345. Vaux Farm NHS			
	179. Pinnacles NP			346. Vaux Farm NHS			
	180. Pinnacles NP			347. Vaux Farm NHS			
	181. Pinnacles NP			348. Vaux Farm NHS			
	182. Pinnacles NP			349. Vaux Farm NHS			
	183. Pinnacles NP			350. Vaux Farm NHS			
	184. Pinnacles NP			351. Vaux Farm NHS			
	185. Pinnacles NP			352. Vaux Farm NHS			
	186. Pinnacles NP			353. Vaux Farm NHS			
	187. Pinnacles NP			354. Vaux Farm NHS			
	188. Pinnacles NP			355. Vaux Farm NHS			
	189. Pinnacles NP			356. Vaux Farm NHS			
	190. Pinnacles NP			357. Vaux Farm NHS			
	191. Pinnacles NP			358. Vaux Farm NHS			
	192. Pinnacles NP			359. Vaux Farm NHS			
	193. Pinnacles NP			360. Vaux Farm NHS			
	194. Pinnacles NP			361. Vaux Farm NHS			
	195. Pinnacles NP			362. Vaux Farm NHS			
	196. Pinnacles NP			363. Vaux Farm NHS			
	197. Pinnacles NP			364. Vaux Farm NHS			
	198. Pinnacles NP			365. Vaux Farm NHS			
	199. Pinnacles NP			366. Vaux Farm NHS			
	200. Pinnacles NP			367. Vaux Farm NHS			
	201. Pinnacles NP			368. Vaux Farm NHS			
	202. Pinnacles NP			369. Vaux Farm NHS			
	203. Pinnacles NP			370. Vaux Farm NHS			
	204. Pinnacles NP			371. Vaux Farm NHS			
	205. Pinn						

NPS Park Units by Region
(From 2005 National Park Service FY 2005 Budget Justifications)

1. Alaska	2. Intermountain	3. Midwest	4. National Capital	5. Northeast	6. Pacific West	7. Southeast	8. Washington Office
1. Abasco Wild River	24. Alibates Flint Quarries NM	106. Agate Fossil Beds NM	159. Antietam NB	191. Aoudia NP	266. Big Hole NB	327. Abraham Lincoln Birthplace NHS	386. Appalachian NST
2. Aniakchak NM	25. Anistated NRA	107. Apollite Islands NL	160. Arlington House	192. Adams NHP	267. Cabrillo NM	328. Andersonville NHS	
3. Aniakchak NPrea	26. Arches NP	108. Arkansas Post NMem	161. Catalin Mountain Park	193. Allegheny Portage RR NHS	268. Channel Islands NP	329. Andrew Johnson NHS	
4. Bering Land Bridge NPrea	27. Aztec Ruins NM	109. Badlands NP	162. Chesapeake & Ohio Canal NHP	194. Appomattox Court House NHP	269. City of Rocks NRee	330. Big Cypress NPRES	
5. Cape Krusenstern NM	28. Bandelier NM	110. Beaman v. Board of Education NHS	163. Clara Barton NHS	195. Assateague Island NS	270. Crater Lake NP	331. Big South Fork NR&RA	
6. Denali NP	29. Bear's Ears Fort NHS	111. Buffalo NR	164. Constitution Gardens	196. Blaststone NSR	271. Craters of the Moon NM	332. Biscayne NP	
7. Denali NPrea	30. Big Bend NP	112. Cuyahoga Valley NP	165. Ford's Theatre NHS	197. Booker T. Washington NM	272. Craters of the Moon NPRES	333. Blue Ridge Parkway	
8. Gates of the Arctic NP	31. Big Thicket NPrea	113. Dayton Aviation NHP	166. Fort Washington Park	198. Boston African Amer. NHS	273. Death Valley NP	334. Bryce Crossroads NBS	
9. Gates of the Arctic NPRES	32. Black Canyon NRA	114. Effigy Mounds NM	167. Franklin D. Roosevelt Memorial	199. Boston NHP	274. Devils Postpile NP	335. Buck Island Reef NM	
10. Glacier Bay NP	33. Black Canyon of the Gunnison NP	115. First Ladies NHS	168. Frederick Douglass NHS	200. Boston Harbor Islands NRA	275. eBay's Landing NH Reserve	336. Cameron's NS	
11. Glacier Bay NPRES	34. Bryce Canyon NP	116. Fort Larned NHS	169. George Washington Memorial Parkway	201. Cape Cod NS	276. Eugene O'Neill NHS	337. Cane River Creole NHP	
12. Katmai NP	35. Bryce Canyon NP	117. Fort Scott NHS	170. Greenbelt Park	202. Castle Clinton NM	277. Fort Clatsop NMem	338. Cape Hatteras NS	
13. Katmai NPrea	36. Canyon de Chelly NM	118. Fort Smith NHS	171. Harpers Ferry NHP	203. Carter Creek and Belle Grove NHP	278. Fort Clark NHS	339. Cape Lookout NS	
14. Kenai Fjords NP	37. Capitol Reef NP	119. Fort Union Trading Post NHS	172. Korean War Veterans Memorial	204. Colonial NHP	279. Fort Vancouver NHS	340. Carl Sandburg Home NHS	
15. Klondike Gold Rush NHP	38. Carlsbad Volcano NM	120. George Rogers Clark NHP	173. Lincoln Memorial	205. Delaware Water Gap NRA	280. Golden Gate NRA	341. Castillo de San Marcos NM	
16. Kobuk Valley NP	39. Catalina Volcano NM	121. George Washington Carver NM	174. Lincoln Memorial	206. Delaware Water Gap NRA	281. Great Basin NP	342. Charles Pleshey NHP	
17. Lake Clark NP	40. Casa Grande Ruins NM	122. Grand Portage NM	175. Massachusetts NHP	207. Edgar Allan Poe NHS	282. Higgenham Fossil Beds NM	343. Chattahoochee River NRA	
18. Lake Clark NPRES	41. Cedar Breaks NM	123. Grand Staircase-Escalante NHP	176. May 4th and Belmont Street House NHS	208. Edison NHS	283. Halesite NP	344. Chickamauga and Chattanooga NHP	
19. Natchez NPRES	42. Chaco Culture NHP	124. Hartest Hoover NHS	177. Monticello NB	209. Eisenhower NHS	284. Hawaii Volcanoes NP	345. Christened Island NE	
20. Siffert NHP	43. Chaco Culture NHP	125. Harriet Tubman NHS	178. National Capital Parks (East & West)	210. Eleanor Roosevelt NHS	285. John Day Fossil Beds NM	346. Congaree Swamp NP	
21. Wrangell-Saint Elias NP	44. Chimney Rock NHP	126. Hopewell Culture NHP	179. National Mall	211. Federal Hall NMem	286. John Muir NHS	347. Cowpens NB	
22. Wrangell-Saint Elias NPRES	45. Chiricahua NM	127. Hot Springs NP	180. Pennsylvania Avenue NHS	212. Fire Island NS	287. Joshua Tree NP	348. Cumberland Gap NHP	
23. Yukon-Charley Rivers NPRES	46. Colorado NP	128. Indiana Dunes NL	181. Piscataway Park	213. Flight 93 National Memorial	288. Kalispell NHP	349. Cumberland Island NE	
	47. Coronado NMem	129. Isle Royale NP	182. Potomac Heritage NST	214. Fort McHenry NM & Historic Shrine	289. Kaloko-Honolouhu NHP	350. De Soto NMem	
	48. Coronado NMem	130. Jaws Cave NM	183. Prince of Wales Forest Park	215. Fort Mifflin NB	290. Kings Canyon NP	351. Dry Tortugas NP	
	49. Curecanti NRA	131. Keweenaw NHP	184. Rock Creek Park	216. Fort Stanwix NM	291. Lake Mead NRA	352. Fort Carson NMem	
	50. Devils Tower NM	132. Keweenaw NHP	185. Theodore Roosevelt Island	217. Frederick Law Olmsted NHS	292. Lake Mead NRA	353. Fort Donelson NB	
	51. Dinosaur NM	133. Kite River Indian Village NHS	186. Thomas Jefferson Memorial	218. Fredrick Law Olmsted NHS	293. Lake Roosevelt NRA	354. Fort Frederica NM	
	52. El Malpais NM	134. Kite River Indian Village NHS	187. Vietnam Veterans Memorial	219. Friendship Hill NHS	294. Lassen Volcanic NP	355. Fort Matanzas NM	
	53. El Morro NM	135. Lincoln Boyhood NMem	188. Washington Monument	220. Gateway NRA	295. Lava Beds NM	356. Fort Mifflin NB	
	54. Fort Basile NHP	136. Lincoln Home NHS	189. White House	221. Gaudy River NRA	296. Manzanar NHS	357. Fort Raleigh NHS	
	55. Fort Davis NHS	137. Little Bighorn Battlefield NHS	190. Wolf Trap Farm Park	222. General Grant NMem	297. Mandan Internment NM	358. Fort Sumter NM	
	56. Fort Laramie NHS	138. Minuteman Massie NHS	191. Wolf Trap Farm Park	223. George Washington Birthplace NM	298. Mount Rainier NP	359. Great Smoky Mountains NP	
	57. Fort Union NM	139. Minuteman Massie NHS	192. Woodrow Wilson NHS	224. Gettysburg NHP	299. Mount Rushmore NHP	360. Guilford Courthouse NHP	
	58. Fossil Butte NM	140. Missouri National Rec Area	193. Mount Vernon NHS	225. Governor's Island NM	300. Muir Woods NM	361. Gulf Islands NS	
	59. Gila Cliff Dwellings NM	141. Mount Rushmore NMem	194. Grant National Scenic Riverway	226. Swan Lake Harbor Scenic & Recreational River	301. N Park of American Samoa	362. Hatteras Island NHP	
	60. Glacier NP	142. Noodin NHS	143. Grant National Scenic Riverway	227. Hamilton Grange NMem	302. Nez Perce NHP	363. Hearshe Bend NHP	
	61. Glen Canyon NRA	144. Grand National Scenic Riverway	145. Pea Ridge NHP	228. Hampton NHS	303. North Cascades NP	364. Jean Lafitte NHP & Pres	
	62. Golden Spike NHS	146. Grand National Scenic Riverway	147. Pictured Rocks NL	229. Home of FD Roosevelt NHS	304. Olympic NP	365. Jimmy Carter NHS	
	63. Grand Canyon NP	147. Grand National Scenic Riverway	148. Pipestone NM	230. Hopewell Furnace NHS	305. Oregon Caves NM	366. Karameev Mountain NHP	
	64. Grand Teton NP	148. Pipestone NM	149. Saint Croix NBR	231. Independence NHP	306. Pinnacles NB	367. Kings Mountain NHP	
	65. Grant-Kohrs Ranch NHS	149. Saint Croix NBR	150. Scenic Byway NHS	232. John F. Kennedy NHS	307. Point Reyes NS	368. Lake River Canyon Historical Preserve	
	66. Great Sand Dunes NP	151. Scenic Byway NHS	151. Sleeping Bear Dunes NL	233. John F. Kennedy NHS	308. Puukohola Heiau NHS	369. Mammoth Cave NP	
	67. Great Sand Dunes NPRES	152. Sleeping Bear Dunes NL	152. Tallgrass Prairie NPrea	234. Longfellow NHS	309. Punaloua Heiau NHS	370. Martin Luther King, Jr. NHS	
	68. Guadalupe Mountains NP	153. Tallgrass Prairie NPrea	153. Theodore Roosevelt NP	235. Lowell NHP	310. Redwood NP	371. Meigs Cabin NHS	
	69. Hohenstein NM	154. Ulysses S. Grant NHS	154. Voyageurs NP	236. Maggie L. Walker NHS	311. Theodore Roosevelt Home Fossil Site	372. Natchez Trace NHP	
	70. Hovenweep NM	155. Voyageurs NP	155. William Howard Taft NHS	237. Marsh-Billings-Rockefeller NHP	312. Roosevelt Island NRA	373. Natchez Trace Parkway	
	71. Hubbell Trading Post NHS	156. William Howard Taft NHS	156. Wilson's Creek NB	238. Martin Van Buren NHS	313. San Francisco Maritime NHP	374. New Orleans Jazz NHP	
	72. Idito D. Roosevelt, Jr. Memorial Park NHS	157. Wilson's Creek NB	157. Wind Cave NP	239. Minute Man NHP	314. San Juan Island NHP	375. Niles Sisk NHS	
	73. Little Meredith NRA	158. Wind Cave NP		240. Morristown NHP	315. Santa Monica Mtns NRA	376. Obadiah Wild & Soenic River	
	74. Little Bighorn NHP			241. New Bedford Whaling NHP	316. Sequoia NP	377. Ocmulgee NM	
	75. Lyndon B. Johnson NHP			242. New River Gorge NR	317. U.S.S. Arizona Memorial	378. Poverty Point NM	
	76. Mesa Verde NP			243. Petersburg NP	318. War in the Pacific NHP	379. Russell Cave NM	
	77. Montezuma Castle NM			244. Richmond NHP	319. Whitehaven-Shasta-Trinity NRA	380. San Juan NHS	
	78. Natural Bridges NM			245. Roger Williams NMem	320. Whiteman Mission NHS	381. Shiloh NHP	
	79. Navajo NM			246. Sagamore Hill NHS	321. Yosemite NP	382. Shiloh River NB	
	80. Odessa City NMem			247. Saint Croix Island NHS		383. Stones River NB	
	81. Organ Pipe Cactus NM			248. Saint Paul's Church NHS		384. Thimble Shoals Ecological Preserve	
	82. Padre Island NS			249. Saint-Gaudens NHS		385. Tupelo NB	
	83. Palo Alto Battlefield NHS			250. Salem Maritime NHS		386. Tuskegee Army NHS	
	84. Pecos NHP			251. Saratoga NHP		387. Tuskegee Institute NHS	
	85. Petrified Forest NP			252. Saugus Iron Works NHS		388. Vicksburg NHP	
	86. Petroglyph NM			253. Shenandoah NP		389. Virgin Islands Coral Reef NM	
	87. Pipe Spring NM			254. Springfield Armory NHS		390. Virgin Islands NP	
	88. Rainbow Bridge NM			255. Statue of Liberty NM		391. Wright Brothers NM	
	89. Rio Grande Wild & Scenic River			256. Steamtown NHS			
	90. Rocky Mountain NP			257. Thaddeus Kosciuszko NMem			
	91. Saguaro NP			258. Theodore Roosevelt Birthplace NHS			
	92. Salinas Pueblo Missions NM			259. Theodore Roosevelt Birthplace NHS			
	93. San Antonio Missions NHP			260. Thomas Stone NHS			
	94. Sunset Crater NM			261. Upper Merion Scenic & Recreational River			
	95. Timpanogas Cave NM			262. Valley Forge NHP			
	96. Tonto NM			263. Vanderbilt Mansion NHS			
	97. Tumacacori NHP			264. Weir Farm NHS			
	98. Tusigot NM			265. Women's Rights NHP			
	99. Walnut Canyon NM						
	100. Washita Battlefield NHS						
	101. White Sands NM						
	102. Wigwag NM						
	103. Yellowstone NP						
	104. Yucca House NM						
	105. Zen NP						

国立公園ユニットの主な種別

1. HIS: International Historic Site	国際史跡(International Historic Site)
2. NB: National Battlefield	国立戦場(National Battlefield)
3. NBP: National Battlefield Park	国立戦場公園(National Battlefield Park)
4. NBS: National Battlefield Site	国立戦跡(National Battlefield Park)
5. NHP: National Historical Park	国立歴史公園(National Historic Park)
6. NHS: National Historic Site	国立史跡(National Historic Site)
7. NHT: National Historic Trail	国立歴史トレイル(National Historic Trail)
8. NL: National Lakeshore	国立湖岸(National Lakeshore)
9. NM: National Monument	国立記念物公園(National Monument)
10. NMem: National Memorial	国立記念物(National Memorial)
11. NMP: National Military Park	国立軍事記念公園(National Military Park)
12. NP: National Park	国立公園(National Park)
13. NPres: National Preserve	国立保護区(National Preserve)
14. NR: National River	国立河川(National River)
15. NRA: National Recreation Area	国立レクリエーション地域(National Recreation Area: NRA)
16. NS: National Seashore	国立海岸(National Seashore)
17. NSR: National Scenic River	国立景観河川(National Scenic River)
18. NST: National Scenic Trail	国立景観トレイル(National Scenic Trail)
19. NW&SR: National Wild & Scenic River	国立原生景観河川(National Wild & Scenic River)

地域事務所(Regional Office)

1. Alaska	アラスカ地域事務所
2. Intermountain	山岳部地域事務所
3. Midwest	中西部地域事務所
4. National Capital	首都地域事務所
5. Northeast	北東部地域事務所
6. Pacific West	太平洋・西部事務所
7. Southeast	南西部地域事務所
8. Washington Office	ワシントンDC本部

国立公園システムに含まれる国立公園(56箇所)リスト(2004年現在)

No.	公園ユニット (Park Units)	地域 (Region)	カテゴリー (Category)
1	6. Denali NP	1. Alaska	12. NP: National Park
2	8. Gates of the Arctic NP	1. Alaska	12. NP: National Park
3	10. Glacier Bay NP	1. Alaska	12. NP: National Park
4	12. Katmai NP	1. Alaska	12. NP: National Park
5	14. Kenai Fjords NP	1. Alaska	12. NP: National Park
6	16. Kobuk Valley NP	1. Alaska	12. NP: National Park
7	17. Lake Clark NP	1. Alaska	12. NP: National Park
8	21. Wrangell-Saint Elias NP	1. Alaska	12. NP: National Park
9	26. Arches NP	2. Intermountain	12. NP: National Park
10	30. Big Bend NP	2. Intermountain	12. NP: National Park
11	33. Black Canyon of the Gunnison NP	2. Intermountain	12. NP: National Park
12	34. Bryce Canyon NP	2. Intermountain	12. NP: National Park
13	36. Canyonlands NP	2. Intermountain	12. NP: National Park
14	37. Capitol Reef NP	2. Intermountain	12. NP: National Park
15	39. Carlsbad Caverns NP	2. Intermountain	12. NP: National Park
16	60. Glacier NP	2. Intermountain	12. NP: National Park
17	63. Grand Canyon NP	2. Intermountain	12. NP: National Park
18	64. Grand Teton NP	2. Intermountain	12. NP: National Park
19	66. Great Sand Dunes NP	2. Intermountain	12. NP: National Park
20	68. Guadalupe Mountains NP	2. Intermountain	12. NP: National Park
21	76. Mesa Verde NP	2. Intermountain	12. NP: National Park
22	85. Petrified Forest NP	2. Intermountain	12. NP: National Park
23	90. Rocky Mountain NP	2. Intermountain	12. NP: National Park
24	91. Saguaro NP	2. Intermountain	12. NP: National Park
25	103. Yellowstone NP	2. Intermountain	12. NP: National Park
26	105. Zion NP	2. Intermountain	12. NP: National Park
27	109. Badlands NP	3. Midwest	12. NP: National Park
28	112. Cuyahoga Valley NP	3. Midwest	12. NP: National Park
29	127. Hot Springs NP	3. Midwest	12. NP: National Park
30	129. Isle Royale NP	3. Midwest	12. NP: National Park
31	153. Theodore Roosevelt NP	3. Midwest	12. NP: National Park
32	155. Voyageurs NP	3. Midwest	12. NP: National Park
33	158. Wind Cave NP	3. Midwest	12. NP: National Park
34	191. Acadia NP	5. Northeast	12. NP: National Park
35	253. Shenandoah NP	5. Northeast	12. NP: National Park
36	268. Channel Islands NP	6. Pacific West	12. NP: National Park
37	270. Crater Lake NP	6. Pacific West	12. NP: National Park
38	273. Death Valley NP	6. Pacific West	12. NP: National Park
39	281. Great Basin NP	6. Pacific West	12. NP: National Park
40	283. Haleakala NP	6. Pacific West	12. NP: National Park
41	284. Hawaii Volcanoes NP	6. Pacific West	12. NP: National Park
42	287. Joshua Tree NP	6. Pacific West	12. NP: National Park
43	290. Kings Canyon NP	6. Pacific West	12. NP: National Park
44	294. Lassen Volcanic NP	6. Pacific West	12. NP: National Park
45	299. Mount Rainier NP	6. Pacific West	12. NP: National Park
46	303. North Cascades NP	6. Pacific West	12. NP: National Park
47	304. Olympic NP	6. Pacific West	12. NP: National Park
48	310. Redwood NP	6. Pacific West	12. NP: National Park
49	316. Sequoia NP	6. Pacific West	12. NP: National Park
50	321. Yosemite NP	6. Pacific West	12. NP: National Park
51	327. Biscayne NP	7. Southeast	12. NP: National Park
52	346. Dry Tortugas NP	7. Southeast	12. NP: National Park
53	347. Everglades NP	7. Southeast	12. NP: National Park
54	355. Great Smoky Mountains NP	7. Southeast	12. NP: National Park
55	364. Mammoth Cave NP	7. Southeast	12. NP: National Park
56	386. Virgin Islands NP	7. Southeast	12. NP: National Park

米国国立公園システムの国立公園一覧

2004年6現在

No.	国立公園の名称	住所	種別	指定	世界遺産	UNESCO 登録年度	ウィルダネス 指定	国立公園システム 指定	指定	その他	高橋(2003) エカ...	オネズ(2004) ONPSベース	利用音楽 (2003)	時間	費用	入数	職員数	備考
1	Acadia National Park	Bar Harbor, ME	National Park	1929/1/19					1929/1/19	Adirondack Park (1908)	47,400	6,277,000	2,433,494	34,317	10,343	2,659	115	
2	Archives National Park	Montb. UT	National Park	1929/4/12					1929/4/12	1929/4/12(NM)	76,518	1,440,000	755,987	15,759	3,452	100	35	
3	Badlands National Park	Southwestern, SD	National Park	1933/1/26					1933/1/26	1933/1/26(NM)	242,756	3,056,000	872,958	15,718	20,297	681	78	
4	Big Bend National Park	The Big Bend of the Rio Grande, TX	National Park	1931/1/16					1931/1/16	Globally Important	801,163	4,995,000	305,641	35,299	24,879	205	87	
5	Blythe Bend National Park	Montrose, CO	National Park	1988/10/13					1988/10/13	1988/10/13(NM)	172,924	3,434,000	479,307	8,367	1,805	575	46	
6	Bleeker Canyon of The Gervent National Park	Montrose, CO	National Park	1933/3/22					1933/3/22	1933/3/22(NM)	30,244	1,024,000	164,922	3,343	1,762	25	8	
7	Bryce Canyon National Park	Bryce Canyon, UT	National Park	1929/8/13					1929/8/13	1929/8/13(NM)	35,635	2,614,000	883,170	17,572	2,668	107	45	
8	Canyonlands National Park	Moab, UT	National Park	1996/9/12					1996/9/12	1996/9/12(NM)	337,598	5,334,000	378,000	17,824	21,203	71	40	
9	Carlsbad Caverns National Park	Torrey, UT	National Park	1923/6/25					1923/6/25	1923/6/25(NM)	241,914	1,859,000	529,450	7,700	5,503	71	40	
10	Channel Islands National Park	Ventura, CA	National Park	1938/1/26					1938/1/26	1938/1/26(NM)	46,766	5,231,000	457,995	12,106	3,782	195	92	
11	Channel Islands National Park	Ventura, CA	National Park	1983/6/30					1983/6/30	1983/6/30(NM)	219,581	4,334,000	592,994	24,338	7,000	442	62	
12	Congaree National Park	Propper, SC	National Park	1975/12/27					1975/12/27	1975/12/27(NM)	163,224	4,010,000	86,201	9,277	2,800	121	13	
13	Crater Lake National Park	Crater Lake, OR	National Park	1902/5/22					1902/5/22	1902/5/22(NM)	21,880	995,000	98,201	2,800	1,211	12	89	
14	Cuyahoga Valley National Park	Cleveland and Avon, OH	National Park	1974/12/27					1974/12/27	1974/12/27(NM)	32,861	9,508,000	2,913,977	54,735	15,434	1,254	116	
15	Death Valley National Park	Death Valley, CA	National Park	1933/2/11					1933/2/11	1933/2/11(NM)	3,372,402	6,778,000	868,317	18,091	10,109	42	100	
16	Denali National Park & Preserve	Denali Park, AK	National Park	1978/12/26					1978/12/26	1980/1/22	10,687,000	10,687,000	358,848	31,539	28,300	336	167	
17	Dry Tortugas National Park	Key West, FL	National Park	1935/4/4					1935/4/4	1980/1/22	64,701	1,276,000	74,578	4,967	4,691	35	22	
18	Dry Tortugas National Park	Key West, FL	National Park	1995/10/24					1995/10/24	1995/10/24(NM)	1,508,537	14,338,000	1,031,888	25,345	3,956	378	222	
19	Everglades National Park	Miami, Florida, and Homestead, FL	National Park	1947/12/26					1947/12/26	1947/12/26(NM)	3,238,246	3,652,000	387,771	3,212	1,336	84	60	
20	Glacier Bay National Park & Preserve	Juneau, AK	National Park	1925/2/25					1925/2/25	1925/2/25(NM)	1,013,572	3,652,000	1,639,545	39,837	6,964	714	231	
21	Glacier Bay National Park & Preserve	Juneau, AK	National Park	1981/10/25					1981/10/25	1981/10/25(NM)	1,217,403	18,966,000	4,102,541	42,996	56,362	1,312	408	
22	Grand Canyon National Park	Northwest Montana, MT	National Park	1909/3/11					1909/3/11	1909/3/11(NM)	309,995	9,351,000	2,485,543	19,784	2,200	126	313	
23	Grand Teton National Park	Grand Canyon, AZ	National Park	1929/2/26					1929/2/26	1929/2/26(NM)	77,180	1,984,000	85,454	8,585	4,569	68	92	
24	Great Basin National Park	Moab, UT	National Park	1909/3/11					1909/3/11	1909/3/11(NM)	15,229,000	9,195,543	86,077	15,595	1,595	207	78	
25	Great Smoky Mountains National Park	Knoxville and North Carolina, NC, TN	National Park	1934/8/13					1934/8/13	1934/8/13(NM)	66,416	2,321,000	179,188	17,380	18,597	88	39	
26	Guadalupe Mountains National Park	Guadalupe Mountains National Park, TX	National Park	1958/1/19					1958/1/19	1958/1/19(NM)	29,094	3,855,000	1,400,766	11,277	8,300	336	68	
27	Haleakala National Park	Kula, Maui, HI	National Park	1916/8/11					1916/8/11	1916/8/11(NM)	323,431	5,396,000	1,099,392	40,615	103,622	294	109	
28	Hawaii Volcanoes National Park	Hilo, HI	National Park	1916/8/11					1916/8/11	1916/8/11(NM)	5,550	3,354,000	1,570,072	13,488	7,463	490	42	
29	Hot Springs National Park	Hot Springs, AR	National Park	1921/2/4					1921/2/4	1932/4/22	571,790	3,243,000	17,730	13,597	8,800	141	83	
30	Isle Royale National Park	Isle Royale, MI	National Park	1949/4/3					1949/4/3	1949/4/3(NM)	798,745	4,082,000	1,259,583	19,952	6,597	383	72	
31	Joshua Tree National Park	Houghton, CA	National Park	1936/12/16					1936/12/16	1936/12/16(NM)	4,225,188	2,464,000	51,839	3,520	3,280	9	50	
32	Kaimali National Park & Preserve	King Salmon, AK	National Park & Preserve	1916/8/24					1916/8/24	1916/8/24(NM)	689,983	2,764,000	236,940	6,283	6,969	107	44	
33	Kennel Caves National Park	Seawald, AK	National Park	1989/7/22					1989/7/22	1,250,000	?	4,063	4,435	5,092	14,513	20	29	
34	Kobuk Valley National Park	Kobuk Valley National Park, AK	National Park	1989/7/22					1989/7/22	4,030,025	?	1,788,000	4,435	5,092	14,513	20	29	
35	Lake Clark National Park & Preserve	Port Alsworth, AK	National Park & Preserve	1978/12/10					1978/12/10	1980/1/22	106,372	3,779,000	406,782	17,810	3,100	135	68	
36	Lassen Volcanic National Park	Mineral, CA	National Park	1907/5/6					1907/5/6	1916/8/29	52,830	5,684,000	1,881,264	31,811	4,500	620	85	
37	Mammoth Cave National Park	Mammoth Cave, KY	National Park	1941/7/15					1941/7/15	1916/8/29	52,830	5,684,000	1,881,264	31,811	4,500	620	85	
38	Mass Audubon National Park	Cortez and Mancos, CO	National Park	1996/8/29					1996/8/29	National Historic Le	235,625	9,290,000	1,312,415	31,392	10,517	856	287	
39	Mount Rainier National Park	Mount Rainier National Park, WA	National Park	1899/3/2					1899/3/2	National Historic Le	6,000	1,315,000	366	15,298	27,800	25	12	
40	National Park of American Samoa	Samoa	National Park	1989/10/31					1989/10/31	1988/10/14	684,302	5,911,000	20,716	22,015	26,948	207	164	
41	North Cascades National Park	Marblemount, WA	National Park	1989/10/31					1989/10/31	1906/12/8(NM)	922,651	10,108,000	3,381,453	73,028	32,144	939	214	
42	Olympic National Park	Port Angeles, WA	National Park	1989/10/31					1989/10/31	1906/12/8(NM)	93,553	2,834,000	573,955	7,864	8,422	27	90	
43	Painted Forest National Park	Painted Forest National Park, AZ	National Park	1989/10/31					1989/10/31	National & State Pa	112,513	7,380,000	406,058	9,450	6,600	78	125	
44	Redwood National and State Parks	Redwood National and State Parks, CA	National Park & State Park	1915/1/26					1915/1/26	1962/1/29	265,828	10,337,000	2,979,586	93,744	59,503	2,427	295	
45	Rincon Mountain National Park	Sierra Park and Grand Lake, CO	National Park	1933(NM)					1933(NM)	1933(NM)	865,952	12,877,000	1,552,258	40,777	13,600	736	262	
46	Saguaro National Park	Tucson, AZ	National Park	1909/3/15					1909/3/15	1933(NM)	70,447	2,827,000	637,858	52,695	5,500	634	60	
47	Sequoia & Kings Canyon National Parks	Sequoia & Kings Canyon National Parks, CA	National Parks	1890/8/25					1890/8/25	1933(NM)	198,038	10,255,000	1,127,958	41,211	11,495	518	262	
48	Sheridan National Park	Wind Cave National Park, SD	National Park	1978/11/10					1978/11/10	National Register/H	14,686	4,792,000	820,703	11,207	2,860	604	66	
49	Theodore Roosevelt National Park	North Dakota	National Park	1906/9/2					1906/9/2	National Memorial	218,200	3,174,000	237,448	11,295	13,100	52	45	
50	Virgin Islands National Park	Virgin Islands	National Park	1938/1/8					1938/1/8	National Gama Pres	28,285	2,117,000	842,801	12,709	21,636	157	44	
51	Wind Cave National Park	Wind Cave National Park, SD	National Park	1978/11/10					1978/11/10	National Gama Pres	13,175,901	3,774,000	43,311	4,373	5,271	32	55	
52	Winnipegosis National Park	Winnipegosis, SK, Canada	National Park	1978/11/10					1978/11/10	1978/11/10(NM)	2,119,791	28,116,000	2,995,640	88,088	10,000	444	597	
53	Yosemite National Park	Yosemite National Park, CA	National Park	1864/10/31					1864/10/31	Federal Grant(1864)	148,536	22,721,000	3,380,038	112,553	53,625	2,549	496	
54	Yosemite National Park	Yosemite National Park, CA	National Park	1918/11/19					1918/11/19	Federal Grant(1864)	148,536	6,000,000	2,451,977	23,808	5,566	231	183	
55	Zion National Park	Springdale, UT	National Park	1909/3/15					1909/3/15	Federal Grant(1864)	51,893,327	338,443,000	63,286,491	1,395,627	799,396	24,115	6,678	

注: この子一2004年6月現在国立公園局ホームページ上のデータを加工したもので、日付、ウィルダネス地帯等の指定の順番に誤りや抜けがある場合があります。

レッドウッド国立州立公園の歴史概観

(Official National and State Parks Handbook より抜粋翻訳)

第一次世界大戦後、カリフォルニア州ハンボルトカウンティ（郡）とデルノルテカウンティに存在する、最後の大面積レッドウッド原生林を伐採から守るため、古生物学者たちが初めての全国的な保護キャンペーンを行った。彼らはレッドウッドに関する学術論文の発表、レッドウッド林の踏査、及びレッドウッド原生林保護の中心的役割を担うことになるレッドウッド保護連盟の設立を助けた。保護連盟は、寄付金や補助金により、1920年から1960年までに100,000エーカー以上のレッドウッド原生林を買い上げた。連盟が買い上げた土地のほとんどは、現在ハンボルト、プレーリークリーク、デルノルテコースト、及びジェデダイアスミスの4つの州立公園として保護されている。これらのレッドウッド原生林は、当時残されていた平地に成育する巨大なレッドウッド原生林の多くを含んでいた。このため、当時の人々は森林の保護が十分行われたと考え、保護の気運は低下した。これらの森林のほとんどは低地や氾濫原に位置する森林であったが、それらの上流にある相対的に細いが経済的価値の高いレッドウッドの原生林は保護の対象にならなかった。当時は、森林の流域単位での保護という考え方がなかった。

その一方で、第二次世界大戦後の住宅建設ブームにより、1950年代にはそれまでの3倍もの勢いでレッドウッドの伐採が進んだ。斜面林の多くは木材会社の所有であり、政治的・経済的にもその保護は難しかった。保護連盟も当時はそのような比較的細い樹木の保護には興味がなかったために伐採会社との関係も良好で、それゆえ巨額の寄付金集めにも成功していたという背景もある。このため、依然流域単位での保護を進めようという意見は少数派となり、斜面林の伐採活動が続けられた。このような保護政策が後の大洪水の頻発を招き、低地レッドウッド林の存在が脅かされる一因ともなった。

1960年代になると、環境問題が顕在化し、その資源の経済的価値の多少にかかわらず貴重な生態系を守るべきという動きが生まれた。しかしながら、レッドウッドの保護と経済的発展は相容れず、保護は遅々として進まなかった。斜面林の大規模伐採が進む中、1955年には大規模な洪水が発生し、ブルクリークという地域で、上流からの土石流により原生林の樹木500本が押し流されるという大惨事が発生した。1964年には再び大洪水が発生したことなどをきっかけに、シエラクラブがレッドウッド林保護のための活動を開始し、当時のJohn F. ケネディー大統領に働きかけた。シエラクラブは、1960年当時ほとんど手つかずの原生林が残るレッドウッドクリークを国立公園にしようとした（これに対し、レッドウッド保護連盟はジェデダイアスミス及びデルノルテコースト州立公園の上流部に当るミルククリークをその候補の一つとしていた）。ナショナルジオグラフィック協会の調査により、世界で最も高い木がレッドウッドクリーク沿いに数本見つかったことにより、その保護活動に拍車がかかった。当時トールトゥリーグローブ（高木の森）で見つかった最も高

い木は 367.8 フィートもの高さがあった（当時世界で最も高い木）。

1964 年、シエラクラブは 90,000 エーカーにも及ぶ国立公園を提案した。その構想は、レッドウッドクリーク集水域の半分を公園に含み、売り渋る伐採会社から用地を購入するために 1 億 6,000 万ドルもの費用を要するものであった。しかしながら、当時は用地がすでに連邦政府所有地であるか、寄付された土地でなければ国立公園を設立することは困難であり、それまで連邦議会が承認したことのある公園買収費用は 350 万ドルに過ぎなかった。

3 年間にもわたる政治的争いの末、1968 年 10 月に連邦議会は 58,000 エーカーのレッドウッド国立公園の設立を承認する法律を可決し、当時の Lyndon B. Johnson 大統領が署名した。この公園は 20,000 エーカーのレッドウッドクリーク沿いの森林を 9,200 万ドルという巨額の費用により購入したものであったが、伐採会社などの抵抗により公園区域が大幅に縮小された結果、公園化された原生林は河川沿いの細長い区域だけで、“イモムシ (The Worm)” と揶揄された。1969 年と 1976 年の連邦議会に拡張案が提案されたものの否決され、その間に、保護の対象とならなかった大部分の原生林の伐採が続いた。1976 年の議会公聴会では、既にレッドウッドクリーク集水域の原生林の 90%以上が伐採されてしまったことが明らかにされた。当時のカーター政権は公園拡張に前向きであったが、実際に公園区域の拡張を達成するまでに、さらに 2 年の年月を必要とした。

1978 年の連邦議会で、遂に 48,000 エーカーの拡張が認められ、これによりレッドウッドクリークの下流 1/3 に当る地域が国立公園として守られることになった。さらに上流の民有地など 30,000 エーカーが、公園区域外の「公園保護地域」として指定された。

こうしてようやく国立公園に編入された伐採跡地は、ずさんな林道建設や無謀な伐採行為にもかかわらず、次第に森林（2次林）が成長し、土砂の流出が安定してきている。

レッドウッド国立州立公園

米国内務省国立公園局

カリフォルニア州
公園レクリエーション局



公園の概要

* 所長

国立公園：ビル・ピアス (Bill Pierce)

州立公園：リチャード・C・サーモン (Richard C. Sermon)

* 設立年月日

プレーリークリーク・レッドウッズ州立公園：1923年8月13日

デルノルテコースト・レッドウッズ州立公園：1925年10月26日

ジェデディアスミス・レッドウッズ州立公園：1929年6月3日

レッドウッド国立公園：1968年10月2日

レッドウッド国立公園 (拡張)：1978年3月27日

1994年5月、国立公園局とカリフォルニア州公園レクリエーション局は、これら上記の4公園を協力して管理することを合意した。

* 面積など

総面積：105,516 エーカー (面積には水面下の土地や公共道路は含まれない)

土地所有：国有地 71,715 エーカー、州有地 33,801 エーカー

行政区：ハンボルトカウンティ；23,469 エーカー

デルノルテカウンティ；80,843 エーカー

レッドウッド原生林：総面積 38,982 エーカー (うち国有地 19,640、州有地 19,342 エーカー)

(この面積はカリフォルニア州内に残されている原生林の45%に相当する。)

その他のデータ：海岸約 37 マイル、標高差 3,262 フィート

* 指定

世界遺産：1980年9月5日

国際生物圏保護区：1983年6月30日

* 予算

国立公園予算：7,464,000 ドル (2003年度)

州立公園予算：1,096,248 ドル (2003年度)

* 職員

2003年度最盛期 連邦職員：常勤 115名、臨時 60名

州政府職員：常勤 17名、臨時 35名

* 利用者数 (2002年度)

国有地：405,165名

州有地：453,683名

* 協力団体：

レッドウッド公園協会 (国立公園)、ノースコースト・レッドウッド自然解説協会 (州立公園)

*営業権所有者 (Concessionaire)

ホスティング・インターナショナル (AYH) デマーチン・レッドウッドユースホステル

*キャンプ場

- ・施設の整ったキャンプ場：ジェデディアスミス、ミルククリーク、エルクプレーリー、
ゴールドブラフビーチ
- ・バックカントリーキャンプ指定地：リトルボールドヒルズ、ニッケルクリーク、デマーチン、
フrintトリッジ、オサゴンクリーク、マイヤーズリッジ、
エラム・フォーティーフォーキャンプ

*トレイル

- ・ハイキングトレイル：170 マイル
- ・乗馬トレイル：44 マイル
- ・自転車トレイル：54 マイル

*ピクニック場：多数

*管理事務所

住所：1111 Second Street, Crescent City, California 95531

電話：707-464-6101

FAX：707-464-1812

電子メール：REDW_Information@nps.gov

ホームページ：http://www.nps.gov/redw/

*気候 (クレスセントシティでの平均)

年間降水量：69 インチ

気温 平均最低気温：45° F

平均最高気温：61° F

*主要な資源：コーストレッドウッド林、海、カシ林及びプレーリー (草原) 生態系

*主要な河川：スミス川、クラマス川、レッドウッドクリーク、プレーリークリーク、ミルククリーク

*高木：コーストレッドウッド (和名：セコイアメスギ、学名：*Sequoia sempervirens*)

世界で最も高い樹木といわれ、樹高 350 フィート以上、樹齢 2000 年にも達する。

*植物：816 種 (うち在来種 621 種、外来種 195 種)

*野生生物

- ・在来種 202 種：ルーズベルトエルク及びブラックベアーは公園内でよく観察される大型哺乳類。
また、留鳥及び渡り鳥は 370 種以上が記録されている。
- ・危急種 8 種：ハクトウワシ、ソロチドリ、マーブル・ミューレット (ウミスズメの一種)、
コホサーモン、チヌークサーモン、スティールヘッドトラウト、ステラーズトド

*調査及び自然資源管理の重点事項

- ・公園設立前に行われた樹木伐採活動の悪影響を軽減するためのレッドウッドクリーク集水域の修復
- ・プレーリーの修復と原生林の維持のための管理火災の実施
- ・有害外来生物種の駆除

*自然解説の重点事項

レッドウッド林、磯及び潮だまり、小河川と野生生物の生態、環境教育、沿岸の非常に不安定な地形と地震や津波を引き起こす沈降断層により形成されてきた地質

*環境教育

ハウランドヒル野外学校及びウルフクリーク教育センター

*ビジターセンター

クレッセントシティ、オーリック、プレーリークリーク、ハイウチ及びジェデディアスミス
(ハイウチ及びジェデディアスミスビジターセンターは夏期のみ利用可能)

*アメリカ原住民の文化

ヨロク族、トロワ族及びフーパー族が公園内の土地と歴史的つながりを持つ。

レッドウッド国立州立公園の共同運営体制 (Cooperative Management of Redwood National and State Parks)

1. 連邦政府機関と州政府機関の協力

レッドウッド国立州立公園 (Redwood National and State Parks) は、連邦政府と州政府が協力して公園の管理を行っている米国でもめずらしい国立公園ユニットである。

レッドウッド国立公園 (Redwood National Park) は 1968 年に設立されたが、その際、既に設立されていた 3 つの州立公園 (Jedediah Smith Redwoods State Park, Del Norte Coast Redwoods State Park 及び Prairie Creek Redwoods State Park) を内部に包含するように境界が設定された。これは、将来それらの州立公園が国立公園に移管されることを見越してのことであった。しかしながら州立公園の移管は実現せず、その後 30 年弱にわたり国立公園局とカリフォルニア州公園レクリエーション局は、それぞれの公園を独自に管理してきた。そのため、多くの業務重複、管理上の不都合が生じてきた。両者の摩擦などが顕在化した結果、国立公園局及びカリフォルニア州の間でハイレベルの話し合いが行われ、業務の見直しのための話し合いが行われた。その議論の結果、国立公園局地域事務所長とカリフォルニア州公園レクリエーション局長との間で、4 つの公園を共同で管理するための枠組みについて合意するに至り、1994 年に合意書が締結された。この覚書では、区域を接する国立公園と 3 つのカリフォルニア州立公園を共同で管理するための取決めを行い、これらの公園を包括的にレッドウッド国立州立公園と称することとした。この合意は 1999 年に見直された後、2000 年には共同の「管理総合計画 (General Management Plan; GMP、米国の各国立公園における管理の基本となる計画)」が策定された。この覚書により、米国内では唯一の「国立州立公園」が誕生した。国立公園の設立が 1968 年、州立公園の設立は 1920 年代から 30 年代にかけてであり、この協力体制はごくごく新しいものであるといえる。

具体的な協力内容としては、州立公園のメンテナンスのスタッフが、国立公園区域内のボランティアハウスのゴミ収集をするなどの維持管理業務を公園の区域を越えて融通しあう、資源管理 (移入種対策など)、事業評価、環境影響評価など、人手、科学的知見、予算がかかるような事務事業を国立公園側が実施もしくは補助する、などである。

職員は、国立、州立公園いずれに所属していても、共通の電話及び LAN のネットワークをもち、事務所スペース、事務用品、作業用具、車両なども共同で使用している。公園の管理委員会も両機関の職員により構成されている。公園内での研修には双方からの職員が参加することができる。臨時雇用職員についても、州政府の規定などにより州立公園が直接雇用することができる。難しい場合などには、国立公園の職員ポストを利用して雇用し、賃金相当額の予算を連邦政府に移し替えるなどの手続きがとられる。例として、現在植生管理部門には、国立公園の職員として季節雇用職員が 2 名勤務しているが、給与は州立公園が確保した予算により賄われている。所属は国立公園の組織であるが、業務は主に州立公園区域内の移入種対策を行っている。所属が国立公園であるため、国立公園の所有する車両や作業に必要な用具、コンピューターなどを使用することができる。

このように、それぞれの組織の人事システムは原則として独立しており、人事交流も一部の賃金職員を除き行われていない。

2. 協力の形態

1994 年に締結された覚書には、次のような事項が定められている。

- ・ 州政府は国と州が所有する土地管理について協力体制を構築することができること
- ・ 国立公園局は、州政府の土地の管理について契約関係を結ぶことができること
- ・ 州政府のリエゾン (連絡員) を国立公園管理事務所に常駐させること、国立公園局はそ

の人員のための事務所スペースを提供すること

- ・ 予算はそれぞれ独自に執行すること
- ・ 次の分野において協力して管理を行うこと：利用者保護と公衆の安全、広報、自然解説及び出版、資源管理、施設維持、設計及び建設、計画、マーク及び標識、ならびに政策の立案
- ・ 財産管理はそれぞれの機関が行うこと

連邦政府と州政府の協力体制の枠組みは、業務合理化のために連邦政府と州政府が共同で取りまとめた報告書である California Coordinating Committee on Operational Efficiencies という勧告に基づいている。覚書では、区域を接する公園を一元的に管理し、業務を効率化することに主眼が置かれたため、協力の内容は主に現場レベルでの業務提携が中心であり、組織としてはお互いに独立している。そのため、協力体制といっても、職員の所属、待遇、服務規程は厳然と異なり、それぞれ独自の組織規定に基づいている。協力体制の覚書や、共同の管理計画 (General management Plan) などに定めがないものについては、それぞれの組織の規定に基づいて業務が行われているために、制服も装備も連絡のための無線通信チャンネル (公園内の連絡に用いられるトランシーバーのチャンネル) も異なり、公園内の連絡が伝言ゲームのように行われていることもある。

予算執行も完全に独立している。国と州政府とでは予算年度も異なり (州政府が 7/1 から新予算年度となるのに対し、連邦政府は 10/1 より新予算年度となる)、予算要求プロセス及び執行はそれぞれが独自に行っている。ただ、実行上、相互に予算の融通をしなければならない場合も多いため、先の覚書の一部を修正する旨の覚書を事業ごとに締結し、それに基づき予算の移し替えを行っている。前述の覚書の概要からもわかるとおり、この協力体制は、体制、施設、知見ともに充実している国立公園に州政府が業務を委託するという色合いが強い。

一方、原生林は圧倒的に州立公園に多いために、自然資源の財産価値は州立公園の方が優れている。また、有料のキャンプサイトなどの利用施設も州立公園に多く、新たな施設を公園内に作りたくない国立公園側としては、そのような施設を一体的な公園として利用者に活用してもらいたいという意図もある。ビジターセンター、野外学校のような、建設費も維持費も人手も必要なものは国が設置し、施設の維持管理のために職員を融通しあっているという形態が現場での協力体制の実態である。

このように、実際にはいろいろ困難な点も多いものの、州立公園の所長がリエゾンとして国立公園の管理事務所に常駐し、トップ同士が密に連絡をとりながら業務を行っていることが成功の大きな要因のようである。

3. 法執行職員の権限について

連邦政府職員も州政府職員も、お互いの公園区域を越えて法執行 (取締り行為) を行っている。その根拠は、前述の国立公園と州立公園との間で結んでいる「覚書 (Memorandum of Agreement)」中の、「ビジタープロテクションは協力して実施する」旨の規定に基づくものである。国立州立公園内を通過しているハイウェイ 101 号線は、公園管理者とは管轄が異なる (カリフォルニア州の道路部局) が、国立州立公園は州の道路部局とも協力のための覚書を結んでおり、違法行為の現場等でその車両等に停車を求める権限を持っている。国立公園の職員は違法行為を直接取り締まることはなく、地元の警察等が現場に到着するまで身柄を確保し、担当警察官等に引き渡すのみである。なお、州立公園の法執行担当職員 (パークレンジャー) は、州政府の警察官としての身分を有しているため、必要な場合には公園区域外であってもそこがカリフォルニア州内であれば州政府の職員として法執行権限を行使することができる。

レッドウッド国立州立公園の主要案件
(国立公園局 Briefing Statements より抜粋翻訳)

1. 二次林管理 (Secondary-Growth Forest Management)	1
2. レッドウッド国立州立公園の共同運営 (Cooperative Management of Redwood National and State Parks)	2
3. 地すべり地帯にあるメンテナンス (維持管理) 施設の移転 (Relocate Maintenance Facility from Unstable Site)	2
4. 「公園が学校」教育プログラム ("Park as Classrooms" Education Program)	3
5. フレッシュウォーター・スピット (淡水砂嘴 (さし)) (Fresh Water Spit)	3
6. ゲートウェイパートナーシップ (公園隣接住民との協力) (Gateway Partnership)	3
7. ラグーンクリーク利用エリアの有害物汚染 (Hazardous materials contamination at Lagoon Creek Use Area)	4
8. ミルクリーク集水域の買収 (Mill Creek Acquisition)	4
9. オフロード車両利用および商業的漁業 (Off-road Vehicle Use and Commercial Fishing)	4
10. ローソンヒノキ根腐れ病 (Port-Orford-Cedar Root Disease)	5
11. レッドウッドクリーク河口域 (Redwood Creek Estuary)	5
12. 管理火災プログラム (Prescribed Fire Program)	6
13. 被雇用者安全プログラム (Employee Safety Program)	6
14. カシ類突然枯死病 (Sudden Oak Death)	6
15. 冠水部分のカリフォルニア州土地委員会からの借地 (Lease of Submerged Lands from California State Lands Commission)	7
16. トレイルおよびバックカントリーマネージメント計画 (Trail and Backcountry Management Plan)	7
17. フーパ族 (Hoopa)、ヨロク族 (Yurok) 和解法改正案 (Proposed Hoopa-Yurok Tribes Settlement Act Amendment)	7
18. レッドウッドクリーク上流部浸食防止プログラム (Upper Redwood Creek Erosion-Control and Prevention Program)	8
19. 集水域修復プログラム (Watershed Restoration Program)	8

1. 二次林管理 (Secondary-Growth Forest Management)

レッドウッド国立州立公園には、レッドウッド原生林約 39,000 エーカーとともに、二次林が 50,000 エーカー含まれている。これらの二次林は、公園の設立に先立ち伐採会社がレッドウッド伐採跡地の再植林等の管理を行っていたものの、より短期間で次の伐採が可能となるようダグラスファー (モミの一種) の種子を空中散布するなどしていたために、二次林の多くはダグラスファーが優占する森林となっている。公園管理の最終目標は、これらの二次林を改善し、レッドウッド原生林の持つ樹種組成構造及び機能を取り戻すことである。

公園は 1996 年に二次林更生計画（案）を作成しているが、現在この案の見直し作業が行われている。この計画の目的は、レッドウッド原生林の復活を加速するために必要な、初期作業（ダグラスファーの間伐など）を行うものである。計画の基礎データとなる二次林の材積量、土壌生産力、樹種構成などを取得するための調査が行われている。

2. レッドウッド国立州立公園の共同運営 (Cooperative Management of Redwood National and State Parks)

レッドウッド国立公園は 1968 年に設立されたが、その際既に設立されていた 3 つの州立公園を内部に包含するように境界が設定されたのは、将来それらの州立公園が国立公園に移管されることも見越してのことであった。しかしながら州立公園の移管は実現せず、その後 30 年弱にわたり国立公園局とカリフォルニア州公園レクリエーション局は、それぞれの公園を独自に管理してきた。そのため、多くの業務重複、管理上の不都合が生じてきた。両者の摩擦などが顕在化した結果、ハイレベルの両機関の話し合い及び見直しの場が設けられた。その議論の結果、カリフォルニア州公園レクリエーション局長と国立公園局地域事務所長間で、4 つの公園を共同で管理するための枠組みについて合意するに至り、1994 年に合意書が締結された。この合意は 1999 年に見直された後、2000 年には共同の「管理総合計画 (General Management Plan; GMP、米国の各国立公園における管理の基本となる計画)」が策定された。

国立、州立公園いずれに所属していても、共同の電話及び LAN のネットワークをもち、事務所スペース、事務用品、作業用具、車両なども共同で使用している。公園の委員会も両機関の職員により構成されている。公園内での研修には双方からの職員が参加することができる。臨時職員についても、その継続的な雇用を確保するため、例えば国立公園での雇用期間が終了した後は州立公園で雇用するなどの取り組みが行われている（臨時職員については、同一期間による継続雇用期間などについていくつかの制限がある）。

3. 地すべり地帯にあるメンテナンス（維持管理）施設の移転 (Relocate Maintenance Facility from Unstable Site)

1983 年より、国立公園はレクア (Requa) 地区にある旧米国空軍レーダー施設群 (1956 年築) 32 棟を使用している。また、カリフォルニア州青少年職業訓練所 (California Conservation Center) は、その一部を借り受け、住み込みの訓練プログラムを実施している。

この施設は海拔 820 フィートの崖の上に位置するが、地質学的調査 (1978、1982 及び 2000 年) の結果、これらの施設は複雑な地すべり地帯にあり、その地域全体が海に向かってすべり落ちてきていることがわかった。また、その地すべりによる施設のダメージも大きく、建設物及び、配管類合体の修理コストは 600 万ドルと試算されている。

国立公園は現在 Line-Item Construction 予算 (概ね 50 万ドル以上の建設事業で、建設事業完了に 3 ヶ年を要する事業に充当されるものである。デンプーサービスセンターが事業を実施する場合が多い。) の要望書を作成し、現在他の事業との競合的審査に供されている。2007 年の完成を目指し、Aubell Ranch に州立公園と共同で施設を建設する予定であり、旧施設撤去と新施設建設には、8,544,446 ドルの予算が必要となると見積

もられている。基本設計 (Preliminary Planning) が開始されており、既存施設の今後 20 年間のライフサイクルコスト (50 年経過建物の修復コストを含む) は、1,500 万ドルと試算されている。これに対し、新しい省エネルギー設計の施設は、建設、維持コストを含め、ライフサイクルコストが 50 年間で 1,000 万ドルである。

4. 「公園が学校」教育プログラム ("Park as Classrooms" Education Program)

レッドウッド国立州立公園の「公園が学校」教育プログラムはすでに 20 年間以上実施されてきている。このプログラムには、2 つの滞在型野外学校と、カリフォルニア州デルノルテカウンティ及びハンボルトカウンティ、ならびにオレゴン州カーリーカウンティ及びジョセフィンカウンティにある学校に対する公園内及び学校における教育プログラムが含まれている。

ウルフクリーク教育センターは、ハンボルトカウンティに位置し、毎年秋と春に野外学校を開催している。野外学校は 2 日半の日程で実施されるカリキュラムに基づいた 5 年生及び 6 年生対象の環境教育プログラムである。野外学校には担任教師が付き添い、父兄も調理担当などとして参加することも多い。

ハウランドヒル野外学校はデルノルテカウンティに位置し、デルノルテカウンティの 4 年生及びオレゴン州の学校に通学する複数学年の生徒に対し 2 日半の教育プログラムを実施している。

5. フレッシュウォーター・スピット (淡水砂嘴 (さし)) (Fresh Water Spit)

フレッシュウォーター・スピットは、太平洋の雄大な景観の広がる、レッドウッド国立州立公園の南側の入り口に位置する。この 1.5 マイルほどの砂嘴 (さし) にはカリフォルニア州運輸局 (Caltrans) が既得権を有する道路 (101 号線) が公園区域内を通過しており、その用地全体を国立公園局が州運輸局に貸与している。現在、道路敷以外の土地を公園局に返還するよう交渉が進められている。この砂嘴の道路脇では、従前よりキャンプ利用が行われてきたが、2000 年の新 GMP では宿泊キャンプ場を閉鎖し、質の高い日帰り利用施設とすることが定められている。民間業者がその代替施設を建設するための 3 年間の猶予期間を設けた上で、本年 (2004 年) 1 月にキャンプ場が閉鎖されている。

この日帰り施設の開発構想計画及び環境アセスメント案 (Draft Development Concept Plan and Environmental Assessment: DCP) が発表され、パブリックミーティング、米国魚類野生生物局、地元ヨロク族との協議が終了したところである。

この事業に関しては、地元オリックの業者やキャンピングカーオーナーからの抗議の声が上がっている一方で、カリフォルニア施行公園協会などはこの既存の無料キャンプ場が民間キャンプ場業者の営業を妨害しているなどとして訴えてきており、日帰り施設建設を支持している。

なお、この施設の概算建設費用は 120 万ドルである。

6. ゲートウェイパートナーシップ (公園隣接住民との協力) (Gateway Partnership)

ゲートウェイパートナーシップは、公園に隣接する住民の様々なニーズを集約し、共通の目標を定め、そのニーズを満たすとともにコミュニティーベースの保全活動を推進するというものである。ゲートウェイはコミュニティー、公有地および大きな利用者の

流れの3要素により規定されるものである。

レッドウッド国立州立公園の北側部分が位置するデルノルテカウンティは、その76%が公有地であり、多くはレッドウッド国立州立公園とスミス川国立レクリエーション地域によって占められている。

1998年8月にゲートウェイパートナーシップ・ワークショップが開催された。このワークショップは、ワシントン州シアトルにある国立公園局の河川、トレイルおよび保全補助プログラム (River, Trails, and Conservation Assistance Program(RCTA)) の職員によりコーディネートされた。RCTA は、コミュニティベースの保全活動の推進を目的とするパートナーシッププログラムである。

7. ラグーンクリーク利用エリアの有害物汚染 (Hazardous materials contamination at Lagoon Creek Use Area)

国立公園内に位置するラグーンクリーク日帰り利用エリアは、元製材所があった場所で、1960年代の終わりごろはデルノルテカウンティのカウンティ公園として利用されていた。このラグーンの水質検査を実施したところ、高いレベルのダイオキシン (438teq)、TCP、PCPなどが検出された。2003年4月3日に国立公園はこの区域を閉鎖し、2003年6月9日に利用を再開したものの、釣りは禁じられている。

今後、汚染の責任者に関する調査、検査、必要な対策に関する検討を行う予定である。

8. ミルクリーク集水域の買収 (Mill Creek Acquisition)

2001年7月6日、レッドウッド保護連盟 (the Save-the-Redwoods-League) は、スティムソン木材会社の所有する25,000エーカーのミルクリークおよびロッククリーク集水域を購入するためのオプション合意を結んだ。条件付捺印証書 (エスクロー: 第三者寄託証書) が2002年7月4日に締結され、連盟はその名義をカリフォルニア州公園レクリエーション局とした。

6,000万ドルの購入費用は、サケ類生息地予算、州知事土地保全補助金など、カリフォルニア州が4,250万ドル、保護連盟が1,500万ドル、米国魚類野生生物局が残りの250万ドルを負担している。

このミルクリーク一帯は1900年代初頭より調査が続けられており、1960年代にはレッドウッド国立公園の中心部とするべく、その提案にも盛り込まれた。ミルクリークは、カリフォルニア州で最も長いダムのないきれいな川であるスミス川の源流部の一つである。買収地の95%は既に伐採されているが、レッドウッドの原生林も200エーカーほど残されている。23種の希少種が生息している上、スミス川のコホサーモンの最も重要な繁殖支流を含み、コホサーモンの復活に欠かせない流域である。

現在、ミルクリークの国立公園としての編入が検討されているが、国立公園の面積上限要件を緩和する必要があり、カリフォルニア州選出のトンプリン議員が議案HR3638を第108回連邦議会に提出している。

9. オフロード車両利用および商業的漁業 (Off-road Vehicle Use and Commercial Fishing)

2000年に策定された管理総合計画 (General Management Plan: GMP) に基づき、国立公園局とカリフォルニア州公園レクリエーション局は、レッドウッド国立州立公園

におけるオフロード車両の利用を大幅に制限した。オフロード車両の利用は、国立公園局の総合規約（36CFR4.10）により禁止されている。商業的漁業のための車両使用許可も、許可証の執行などにより漸減している（200年106名→2004年50名）。

一方、車両以外にアクセス手段のない漁師達は公園の方針に反対しており、1年に200万ドル規模の影響が出るとしている。しかしながら、最近のカリフォルニア州の推計によれば、この地域の産業規模は公園外も含めて2000年で21万ドル程度に過ぎないとしている。

しかしながら、公園設立時の経緯では、公園設立後も漁業活動を許可するという下りがあり、この問題は容易に解決できない。

10. ローソンヒノキ根腐れ病（Port-Orford-Cedar Root Disease）

ローソンヒノキ（日本のヒノキの近縁種。カリフォルニア州内には原生林が残っており、木材は日本の神社仏閣のための建材として輸出されていたが、近年の不況により輸出額は減少している。）の根腐れ病がレッドウッド国立州立公園内でも発症しており、その拡散防止のための取り組みが行われている。

この根腐れ病は外来の菌によるもので、感染した個体は必ず枯死する。有効な薬剤は見つかっていない。1923年に初めて病気がシアトルで観察されたが、生息域にまで感染が広がったのは庭木として植栽された個体から感染したのが原因といわれ、1952年にはオレゴン州で見つかっている。1980年にはカリフォルニア州でも病変個体が観察されている。

現在、米国森林局がこの病気対策のための取りまとめ機関に指命され、他の連邦政府機関と協力して対策を進めている。

この病気は、病原菌を含む水や泥が、ブルドーザーなどの重機やハイカーの靴などに付着して広がることが知られている。病気の拡大を防止するため、レッドウッド国立州立公園内の感染地域に位置するトレイルについて、その付け替えなどいくつかのオプションを含む事業計画がパブリックコメント手続きに供されている。対策費用は、計画が策定されるのを待って森林局より支出される。

11. レッドウッドクリーク河口域（Redwood Creek Estuary）

レッドウッドクリークは、1978年に拡張された国立公園区域（レッドウッドクリーク集水域）を流れる河川であり、伐採により荒廃した集水域からは、度々洪水が発生し河道の変化や河床の上昇などを招いている。特に河口域は大幅に形状が変えられている。溢水防止のための河道直線化や堤防建設などにより、河口付近に従来あった大きな汽水域が失われ、サケ科の稚魚の生存率が大幅に低下し、絶滅危惧種のハゼは1980年以降観察されていない。

また、河口の大部分は公園の所有ではなく、ハンボルトカウンティーや地元牧畜農家が所有している。

1980年代以降国立公園は、サケ科魚類の生息地を保護するため、夏期に閉塞する河口の掘削の許可を陸軍工兵隊より取得し、開削工事を毎年実施してきている。

1983年、公園は河口地域再生計画のパブリックコメント手続きを実施した。その計画では河口域生態系と形状を再生するための方策案が記述されている。国立公園局では生

物学的および物理学的な河口域のモニタリングを継続していく予定である。

12. 管理火災プログラム (Prescribed Fire Program)

レッドウッド国立州立公園では、1980年代初めより管理火災による植生管理を行ってきたが、当初は主にボールドヒル地域の草地およびカシ林生態系の維持を目的として適用されてきた。

公園の外来種管理計画では、ボールドヒルでのスコッチブルーム（マメ科の観賞用灌木）の管理に管理火災の手段を用いることを推薦している。森林生態系における火災の役割についても研究が続けられているが、特に原生林における火災履歴などについてさらなる調査、研究が必要である。原生林でも試験的管理火災プロジェクトが実施されている。なお、最新のレッドウッド国立州立公園の管理火災計画は1995年に承認されたものである。

2004年度には、ボールドヒルの3区域、470エーカーについて管理火災を終了している。今年度中に750エーカーの草地について同様の管理を実施する予定である。

13. 被雇用者安全プログラム (Employee Safety Program)

国立公園局およびカリフォルニア州公園レクリエーション局は、レッドウッド国立州立公園における過去の職員の事故等発生状況について深刻な問題意識をもってきた。

2000年に国立公園局は、デュポン安全管理プログラムと契約を結び、レッドウッド国立州立公園の安全プログラムの評価、管理部門、指導者層および職員レベルの研修の実施（両機関の205名の職員がその研修を修了している）、およびそのプログラムを強化するための改善策の提案などについて委託することにした。その後デュポンのプログラムに基づき、国立公園局とカリフォルニア州公園レクリエーション局は共同安全管理プログラムを策定した。

現在、両機関の幹部職員が中央安全委員会として月一回会合を開き、安全確保の向上や個別の事故に関する再発防止対策などについて検討を行っている。2001年に同委員会は、事故報告及び調査事項などを定め、原因分析（Root Cause Analysis）の手法を事故調査の手法とすることを決めた。2004年、後援は「デュポン”ストップ”プログラム（DuPont STOP Program）」を導入し、公園内での業務に適用することにした。また「仕事復帰プラン（Return-to-Work Plan）」が開発されている。業務上発生した事故から職員が仕事に復帰することを助けるため、業務復帰後は通常の業務より軽度な業務に携わることができるよう配慮するなど、肉体的な負担を軽減することとしている。

14. カシ類突然枯死病 (Sudden Oak Death)

カシ類の深刻な病害であるカシ類突然枯死病（Sudden Oak Death）は、カリフォルニア州では2000年に初めて記録されている。この病気に感染する樹種としてはブナ科の4種が知られており、その中には公園の主要な樹種であるタンオーク、ブラックオークが含まれている。これらのカシ類はドングリの生産により多くの生物に餌を供給している。

この菌はまだ公園内では見つかっていないが、現在も有効な防除手段がなく、その感染が懸念されている。

15. 冠水部分のカリフォルニア州土地委員会からの借地 (Lease of Submerged Lands from California State Lands Commission)

レッドウッド国立公園の海側の境界線は、海岸より 1/4 マイルの海上にあり、その延長は 35 マイルある。しかしながら連邦政府の土地所有は、海岸に向かって平均中間潮位までであるために、それよりも西側の潮間帯および冠水部分の土地は、カリフォルニア州の所有となっている。1968 年に国立公園が指定されて以降、公園はこれらの土地所有権を有していない区域に付いても法執行を行ってきたが、これらの土地・水域について公園が取り締まりや資源管理を行う根拠についてはしばしば疑問が呈されてきた。このような疑問を解決し、取り締まりを強化するために 1990 年に州に対し、借地申請書を提出している。一部の例外（ヨロク族所有地など）を除き、2002 年 1 月 30 日に借地が認められている。借地契約は 49 年間であり、2050 年 12 月 31 日に失効する。

16. トレイルおよびバックカントリーマネージメント計画 (Trail and Backcountry Management Plan)

2000 年に定められた管理総合計画 (General Management Plan: GMP) では、トレイルシステム整備に関する方針やプライオリティが定められた。また、トレイルは、隣接する他の保護地域や地元コミュニティーのトレイルシステムと一体的に整備する必要があるとされている。2001 年、国立公園と州立公園はトレイルプラン及び環境影響 (EA) 評価の作成に着手した。その中で、トレイルの配置、バックカントリーキャンプサイトなどの位置、ハイカー、自転車及び乗馬利用などに関するバックカントリー規制などが定められている。

本年中に、トレイルプランおよび EA 案をパブリックコメント手続き付す予定である。その中には、約 36 マイルの新規トレイル、10 マイルの新規乗馬トレイルが含まれる予定である。かつて伐採林道として利用されていた道路敷を活用し、13 マイルの自転車道を作ることも計画されている。

17. フーパ族 (Hoopa)、ヨロク族 (Yurok) 和解法改正案 (Proposed Hoopa-Yurok Tribes Settlement Act Amendment)

1860年代より 1988 年にかけてフーパ族とヨロク族は一辺 12 マイルの方形の土地と、Weitchpec より河口までのクラマス川の左右 1 マイルの土地を共有にしていた。1988 年のフーパ族、ヨロク族和解法は、この自治区を分割して、クラマス川兩岸の土地をヨロク族に、方形の土地をフーパ族にそれぞれ割り当てることを定めたものである。その法は、さらにその両部族を経済的に支援するための基金 7,000 万ドルを設立することも定められている。1993 年にヨロク族がこれを不服として訴訟を起こしたが、2001 年に敗訴した。この間内務省は基金 7,000 万ドルをいずれの部族にも支払っていない。2002 年、上院インディアン担当委員会は和解勧告を行った。

1988 年の和解法では 238,433 エーカーの連邦政府用地と民有地 (レッドウッド国立公園分 1,712 エーカーを含む) の移管が定められている。さらに、ヨロク族と協定を結び、クラマス川の資源管理を共同で実施することも定められている。

これに対し、ハンボルトカウンティーは、民有地の移管に伴い生ずる民間伐採業者からの税収減について懸念しており、ヨロク族にその税収分の支払いを求めている。トン

プリン議員はこれらの問題について議会の支援が必要と考えているが、現在のところ詳細などは一切決まっていない。伐採会社のシンプソン資源社は、この案に好意的である。

18. レッドウッドクリーク上流部浸食防止プログラム (Upper Redwood Creek Erosion-Control and Prevention Program)

レッドウッド国立州立公園は、レッドウッドクリーク (国立公園施設の中心的な地域を流れる河川) 集水域の下流部 1/3 を占めているに過ぎない。上流域 2/3 は、95%が民有地であり、伐採活動が現在も行われている。

1978年に実現した公園拡張の根拠となる法律では、米国連邦議会は国立公園局に対し、レッドウッドクリーク上流域の民有地について浸食防止対策を講じる権限を定められている。数多くの科学的調査研究により、商業的伐採活動、特に林道と林道建設が公園内への土砂流入の主たる原因になっているということが明らかにされた。公園上流部には、約 1,100 マイルの林道が存在している。公園の拡張以降、林道及び林道建設に関する規制が強化されたものの、伐採跡地及び放置された林道からの土砂流出は公園内の資源に多大な影響を与えている。

1995年及び2000年には、国立公園局と民間土地所有者は協力してレッドウッドクリーク集水域の土砂流出防止に取り組む内容の公式の合意を結んだ。

国立公園局の4つの目標は次のようなものである。

- ① 上流域の木材伐採計画の検討
- ② 森林伐採規則の改正のためのカリフォルニア州森林評議会その他団体との協力
- ③ 最近完成された (報告書は2003年3月に印刷された)、4年間の上流部林道インベントリー (750マイル分) に基づき、2004年春までに、上流部浸食防止計画の策定
- ④ 今後10年間分の予算の確保

③、④の目標のために、国立公園局は外部からの予算380万ドルを確保した。この20%は民間土地所有者からの出資である。

現在のところ、上流部の浸食防止対策費用は合計で2,500万ドルと見積もられている。

19. 集水域修復プログラム (Watershed Restoration Program)

レッドウッド国立州立公園内のレッドウッド原生林及びそこに生息する希少種は、放棄された林道により危機に曝されている。レッドウッドクリークの公園区域の約70% (38,000エーカー) は、非常に荒廃した2次林で、約415マイルの林道とブルドーザーの踏み跡が残されている。これらの林道は今から30-50年前に建設されたものであり、現在の林道基規準適用前のものである。

沢を横切っている林道は冬期期間の多量の降雨により押し流され、大量の土砂を下流に放出する。また、沢の途中に堆積した土砂を流出させている。土砂は下流部の原生林に大きな影響を与えているばかりでなく、過去には度重なる大洪水を引き起こしている。河床が上昇し、粘土、シルト分の多い土砂は、サケ類の繁殖を妨げ、河川生息魚類、ひいては沿岸魚類の個体数を激減させた。このプログラムの主眼はこのような林道の撤去にある。1978年の拡張区域には415マイルもの林道があり、過去25年間にその半分を撤去している。この期間に調査研究・試行錯誤を続け、その結果として現在では「部分

的地形修復 (Partial Landform Restoration)」手法を用いている。この手法では、ブルドーザーの踏み跡道 (Skid Road) については、問題のある部分のみを撤去するというものである。

これまでのプログラム実施には、2,000 万ドルを超える予算を充当してきている。国立公園局は残る 100 マイルの林道撤去をするために、5,390 万ドルの予算要望を提出している。

アラスカ保護地域調査の概要

1. 期間：2004年9月2日～9月16日

2. 訪問先：

- (1) 魚類野生生物局関係：アラスカ・マリタイム野生生物保護区事務所、リージョン7地域事務所、ユーコン・フラット野生生物保護区事務所、アークティック野生生物保護区事務所
- (2) 国立公園局関係：アラスカ地域事務所、キーナイフィヨルド国立公園、デナリ国立公園、
- (3) その他：公有地インフォメーションセンター

3. 日程及び調査の概要：

日付	訪問先
9/3	アラスカ・マリタイム野生生物保護区事務所
9/5	キーナイフィヨルド国立公園
9/7	魚類野生生物局リージョン7（アラスカ地域）地域事務所
9/8	国立公園局アラスカ地域事務所
9/8	公有地インフォメーションセンター
9/10	デナリ国立公園
9/14	ユーコン・フラット野生生物保護区事務所
9/15	アークティック野生生物保護区事務所

4. 調査結果の概要：

今回の調査は、米国ないとしては手付かずの自然環境が大きな面積で残され、国立公園や国立野生生物保護区として保護されているアラスカにおける自然資源管理について学ぶことを目的とした。特に、自動車乗り入れ規制により公園の資源を保護しているデナリ国立公園を理想的な国立公園管理の典型と考え、その管理の考え方などについて聞き取り調査を行った。

しかしながら、アラスカも他の米国の地域と変わらず、古くからロシアや米国などの開発や乱獲行為にさらされ、多くの野生生物が絶滅の危機に瀕してきた（参考1 年表参照）。また、気候環境が厳しく、主要産業は石油掘削、水産業等の一次産業が中心であるために、人々の生活様式は極端に自然搾取的で貧しい。自然環境が豊かである反面、「最後のフロンティア」として今なお無計画な開発圧が強く、保護区管理者にとっては保護区の管理には常に困難がつきまとうという現実を知ることができた。

さらに、高緯度地域に位置する保護区では、気候変動の影響が顕在化し、多くの野生生物の生存が危ぶまれている。特に北極海に面した地域は、気温が上昇してもそれ以上北上できないために、気温上昇の野生生物に与える影響は大きい。また、海洋生態系の環境変化も大きく、水産業による乱獲とあいまって、海洋中の生物層が大きく変化している。国立野生生物保護区などでの長期モニタリング結果がこのような気候変動の影響をはっきりと示している。

アラスカ州は、ロシア及びカナダと国境を接しているためか、他の大陸48州より国際的な雰囲気がある。特に野生生物関係の職員は、渡り鳥がアラスカを基点に多くの渡りルートを使って世界各地に渡りを行うために、国際的な野生生物管理業務に携る機会も多い。魚類野生生物局の本局（ワシントン DC）が中南米地域に対する国際協力に力を入れていることと対照的に、アラスカ地域事務所はロシア、東アジア地域との国際協力のハブとして機能している。

アラスカ州の自然保護地域はいずれも素晴らしい自然資源を有し、管理も本来の保護区管理の姿を保っている。他の大陸48州での経験が、少なくとも保護区管理については十分に反映されているようである。しかしながら、道路建設の少ないアラスカでは、航空機やスノーモー

ビルなどの新たな移動手段の普及が急速に進んでおり、保護区における航空機騒音、スノーモービル乗り入れなどが問題化している。

地元からの強い開発圧に抵抗しながら、このような新しい問題に対応しなければならない保護管理者には、現在のところ十分な予算的、組織的支援があるとはいえない。そのような状況で勤務している政府職員の皆さんからは、大変有意義なお話をうかがうことができた。

5. アラスカの概要

表1をみると、アラスカ州の経済活動は、連邦政府及び第一次産業が生産額のほとんどを占める。特にANILCA法(参考2 参照)制定後、石油生産が軌道に乗り始めると、経済活動の約半分は石油・ガス関連となる。意外なのは、観光産業の占める割合が1%程度程度と低いことである。また、保護区面積を大幅に増加することとなったANILCA法も、石油開発を可能とするために制定された1971年の原住民請求権解決法から波及したものであり、アラスカの自然保護と石油などの資源に対する開発圧とは密接な関係がある。

表1 アラスカの経済活動

	1963年 (大規模油田発見前)	1981年 (ANILCA制定後)	1996年
総額	56億ドル	233億ドル	259億ドル
連邦政府	25%	9%	7%
州・地方自治体	9%	8%	7%
石油・ガス	2%	47%	36%
漁業・林業	17%	5%	7%
観光業	1%	1%	2%
その他(金融業など)	48%	30%	38%

現在のアラスカ州における土地所有は、表2のとおりである。ほぼ6割が連邦政府所有地であり、その約半分強を国立公園局と魚類野生生物局が管理している。

表2 アラスカの土地所有

連邦政府	59.9% (魚類野生生物局と国立公園局が半分強を管理)
州政府	27.7%
私有地	12.4%

国立公園には車道が1本しか整備されておらず、さらにその区間の大部分は一般客の自家用車乗り入れが禁じられている。利用者は、道路沿いのキャンプ場の予約を持っている以外は、有料のシャトルバスもしくはガイドバスなどの公共交通機関によらなければ、公園の中心部分にアクセスすることはできない。この利用者管理手法は、自然環境の保全上大変大きな効果を上げている。この成功の要因は、アンカレッジ及びフェアファックスの2大都市から公園に到達する主要な道路(George Park Highway)が舗装された直後、まだ一般車両の公園内道路利用が少なかった時期に規制を導入することができたことである。イエローストーン国立公園のように車両利用が一般的になってからでは、このような規制を導入することは難しい。また、地質的にも不安定で、道路建設が現在のルート以外では現実的でなかったために路線をループ化できず、結果として利用者数が低く抑えられていることも、利用圧の低減に有利に働いている。

しかしながら、現在でも公園中心部であるカンティシユナへの代替ルート建設を求める声が高く、国立公園は様々な圧力(連邦議会や時には国立公園局の本部組織等)に抗しながら公園

の資源を守っている（表3 年表参照）。

表3 デナリ国立公園関係年表

西暦	主な事項
1917年	マウントマッキンリー国立公園(Mount McKinley National Park)設立（2月26日）
1922～ 1938年	カンティシュナまでの公園道路（現在のツアーバスルートで唯一の公園道路）建設。建設工事は国立公園局の予算を用いてアラスカ道路委員会が実施。
1878年	デナリ国立記念物(Denali National Monument)が、大統領の公告(Proclamation)により設立される（12月1日）。この他、同時期に行われた公告による国立記念物設立により、アラスカ州内での資源開発に歯止めがかけられる。
1980年	アラスカ重要国有地保全法（ANILCA）が制定される。同法により国立公園の区域は拡張され、ハイイログマ、オオカミ、カリブーなどの大型哺乳類の生息環境を保全するために十分な面積を有するデナリ国立公園及び保護区（Denali National Park and Preserve）が設立される。
1986年	国立公園の総合管理計画(General Management Plan)が策定される。同計画では、新たな北側アクセス道路の建設が適当でない旨記載されている。
1992年	カンティシュナへの代替ルートに関する検討委員会が設立され、砂利道の建設は適当でないとの結論に達するが、鉄道もしくはモノレールの建設については今後の検討にゆだねられることになった。
2003年	アラスカ州知事がデナリ国立公園内の代替ルート建設が、アラスカ州の観光振興上不可欠と発言する。現在も、地元州政府は道路建設のために活発に働きかけを行っている。

（参考1）アラスカ年表（アンカレッジ歴史・美術館 アラスカ展示室資料等より抜粋）

- 1648年 ロシアの探検家デゼニエフがベーリング海峡を横断。
- 1725年 ピョートル大帝の命を受けたデンマーク人ヴィトス・ベーリングがアラスカ沿岸探検に出発
- 1740年代 ロシア人による毛皮猟がアリューシャン列島で行われる
- 1780年代 毛皮貿易が急成長
- 1799年 ロシア・アメリカ商会が設立され、アラスカにおける毛皮貿易を独占
- 1840年代 1700年代の初めには約1万人だったアリュート人の人口が、天然痘や虐待、飢餓などにより4千人に減少。密漁や乱獲により毛皮猟が下火となる。
- 1867年 ロシアはアメリカにアラスカを720万ドルで売却
- 1880年 現在のジュノー近郊で金が発見される。
- 1879年 ジョン・ミュアーがアラスカを訪れる。同氏の影響で自然保護の機運が動き始める。
- 1898年 クロンダイクゴールドラッシュが起こり、2万人もの人々がアラスカやカナダ西部に押し寄せる。
- 1914～1923年 アラスカ鉄道建設

1942年	日本軍がキスカ島とアッツ島を占領
1959年	アラスカ州が49番目の州に昇格（それまでは準州）。
1966年	原住民の権利を守るために、連邦政府により土地所有権凍結が言い渡される。
1968年	プルードー湾で大規模な油田が発見される。
1971年	アラスカ原住民請求権解決法が制定され、これにより4,400万エーカーの土地と約10億ドルの補償金が原住民に支給される。
1977年	トランスアラスカ石油パイプラインが完成。
1978年	カーター大統領により、17箇所の新たな国立記念物が指定され、新たに5,600万エーカーの土地が保護されることとなった。この指定は、アラスカ重要公有地法制定まで効力を有していた。
1980年	アラスカ重要国有地保全法制定。アラスカ州は、連邦所有地のうち1億300万エーカーを州有地とすることが可能となった。

(参考2) ANILCA 法について

ANILCA 法 (Alaska National Interest Land Conservation Act of 1980 : アラスカ重要国有地保全法) は、1980年12月2日に、カーター政権によって制定された法律である。カーター大統領が次期大統領であるレーガン候補に敗れ、その後の在任期間末期にある程度の妥協を伴って制定された法律であるが、この ANILCA 法はアラスカの自然環境の保全上で最も重要な法律といえる。同法は、それまで公有地管理局が管理していた国有地の一部を州政府に移管するとともに、重要な国有地を自然環境の保護のために、国立公園システムや野生生物保護区システム等の保護区として指定し、保護しようとするものである。地元の意見を代表する開発派とアラスカ以外の大陸48州の自然保護団体などを代表する保全派が、数年間にわたり保護区の面積等について議論を戦わせ、ようやく合意に達したものである。同法により、合計1億430万エーカーにも上る新たな保護地域が設立された。内訳は、新設もしくは拡張された国立公園ユニット(国立公園、国立記念物及び国立保護区)が4,700万エーカー、野生生物保護区が5,380万エーカー、レクリエーションエリア及び原生河川回廊が350万エーカーである。中でも、北極国立野生生物区域 (Arctic National Wildlife Range) は大幅に拡張され、北極国立野生生物保護区に改称された。

同法では、アラスカの国有地の保護が大きな前進を遂げたとともに、新設された保護区の区域では、原住民による生活のための狩猟行為等「伝統的に行われてきた行為」が容認されているという特徴がある。この規定が、その後の保護区の管理を困難なものとしている。また、一部の国立野生生物保護区では大規模な油田の存在が知られており、その開発の可否についてもまだ結論が得られていない。その他、同法には大変複雑な規定が多く、アラスカにおける自然資源をめぐる開発と保護、ならびに原住民の権利などの複雑な関係が伺える。

5. アラスカにおける自然保護地域管理について (所感)

(1) アラスカ地域の特徴

今回の調査で印象的だったことは、アラスカは自然環境が豊かであるが、住民はその自然を守ろうとする意識がほとんどないことである。また、主要産業である石油開発や水産業などの生産様式も著しく収奪的である。自然資源の乱開発とそれに伴う不可逆的な自然環境の破壊という、他の米国大陸48州で犯してきた過ちを、人々はここでも繰り返しているようである。研修を行ったレッドウッド国立州立公園の周辺地域は、先の48州内最後のフロンティアとも言える地域であるが、レッドウッドの原生林を100年間たらずで切りつくし、あとには疲弊した貧しい地域社会しか残されていない。程度の差こそあれ、最後のフロンティアアラスカも同

じような道筋をたどっているような印象を受けた。

(2) デナリ国立公園

対照的に、アラスカ地域の保護区管理については、これまでの保護区管理の失敗の経験が生かされているようである。特に、デナリ国立公園 (Denali National Park and Preserve) で行われているシャトルバス等の有料公共交通機関によるアクセスコントロールは、保護区管理の見本ともいえるものではないかと思われる。

デナリ国立公園での公園職員からの聞き取り調査では、これまで気がついていなかった米国の保護区管理の基本的な方針というべきものを学ぶことができた。それは、公園の利用者数管理は、単に人数制限を導入すれば解決するものではなく、国立公園に対する社会的な合意や支持を得ることが先決であるという視点である。国立公園が、社会全体が認めた価値を守り、将来に渡り永続的な保全が確保されるということを人々が納得してはじめて、規制手法が受け入れられる。

米国では、今や国立公園はほとんど米国民の誇りやほとんど国民としての心のよりどころとなっている。言い換えれば、国立公園は、ハクトウワシや「自由」などと同様、アメリカの「価値観」を代表する象徴になっているようである。国立公園局は、これまで自然を人々に体験してもらうことにより、国立公園システムの重要性、価値などを理解してもらうことに全力を入れてきた。この方針は公園の過剰利用や施設の整備水準の行き過ぎなどという弊害を生んできているが、結果として国立公園の保護に関する社会的な合意を形成 (People believe in parks as society) することに成功した。

デナリ国立公園では、イエローストーン型の従来の利用型形態の反省に立ち、利用区間を限定し、かつ自家用車の利用を極端に制限し、有料の公共交通機関に限定している。公園道路の入口ゲート以遠の公園中心部を訪れようとする利用者は、定員制のバスツアー、シャトルバスもしくは、キャンプ場送迎バスに申し込む必要がある。機会は均等であるが、予約が一杯であれば利用者数の少ない平日やシーズンオフに日程を変更するしか方法はない。このため、旅行日程そのものをバスの予約日に合わせる必要があり、利用分散を図ることができる。自然資源の保護上は効果が高いが、事前予約などの利用者側の負担も大きい。

また、自動車利用という従来型の利用の他、近年は小型航空機、スノーモービル、小型四輪自動車 (ATV) などの高性能化が進み、その利用規制が新たな課題となっている。特に航空機は公園の中心部まで容易に到達できる上、公園管理者の権限が及ばないので、航空機による騒音被害への対応に苦慮している。

デナリ国立公園における利用者数の上限は、公園全体の環境容量をもとに人数を制限しているというよりは、既存の公園道路の容量をもとに、安全にかつ比較的質の高い自然体験ができる範囲で上限を決定しているようである。このため、利用者数の上限は施設量に依存しており、公園中心部への代替ルート建設の要望の動きが政治的に絶えない (5. 表3参照)。

また、利用規制を実行するためには、利用に伴う自然資源 (植生、野生生物、景観) への悪影響の因果関係を明確にする必要がある。そのために、公園内にどのような資源があり、その現状がどうであり、規制の結果どのような効果が期待されるかを客観的なデータで示すための体制が整えられている。公園内の資源のインベントリー (目録) を作成し、そのうち、資源の変化を示すような指標を選定しモニタリングを行うものである。今回取材した職員は、1978年に採用されて以来、デナリ国立公園の自然資源のインベントリー作りとモニタリングに従事している職員であり、公園内の資源の変化や歴史的な背景について熟知している。モニタリングなど長期間継続するような事業を行うためには、それに対応できる長期間の職員の配置を可能とする人事制度が必要である。

バックカントリーにおける利用者数の制限は、主に利用者の求める経験の質に基づいて利用

者数上限が設定されている。例えば、利用者が歩道を歩いている1日に会えるグループ数、滞在中に人工的な音を耳にする頻度、目にするゴミや人の排泄物などの頻度により、経験の質を明らかにし、そのモニタリング結果を元に、バックカントリーの利用許可を増減する。利用規制の根拠となるモニタリングの実施は、このように自然科学的手法と社会科学的手法による継続した調査の実施が必要である。

ただ、このようなバックカントリー利用者はデナリ国立公園では比較的少なく、公園管理者としてはあまり問題視していないようである。大多数の米国民は、車中心の社会で育ち、エネルギー大量消費型の生活を送っている。特に近年は人口が都市部に流入し、田舎育ちの人間が減少している。そのために、子供のころから自然体験が十分でないために、単に自然地域を訪れただけではその価値を理解することが難しい。そのためにビジターセンターでの展示やレンジャーによる自然解説プログラム、公園の紹介映画などが充実している。公園を徒歩利用する利用者数は極端に少ないために、公園の施設は自動車対応を意識して整備されている。例えば、自家用車で移動できる道路、駐車場、展望台や眺望のきく路傍駐車場などが多く建設されている。駐車場にはトイレが完備されていて、ゴミ箱、トイレットペーパーも当然のごとく備えられている。路傍の展望スペースは、路肩から容易に景色が鑑賞できるよう、周囲の樹木が間伐もしくは皆伐されていることも多い。デナリ国立公園にもそのような箇所があったことには驚かされた。

デナリ国立公園の公園道路の特徴は、1つの路線を往復利用することである。他のほとんどの国立公園は、公園道路は通過利用かもしくは周回利用できるように計画されている。大規模な周回道路を採用している典型例がイエローストーン国立公園である。イエローストーンでは公園内に5ヶ所の主要利用地点（ビレッジ）を設け、利用者の分散化を図り、その間で大規模な周回道路が結んでいる。周回道路とすることにより、一箇所に利用者が滞留することを防いでいる。弊害として自動車の過剰利用が促進されたり、道路敷面積が広いために自然資源の改変面積が増大したり、利用規制が難しいという点が挙げられる。行き止まりの道路を往復利用する形態は、どうしても終点での渋滞や収容力問題が発生しやすい。そのため、デナリ国立公園のような利用規制対策の導入を前提にしなければ、供用後に過剰利用問題が生じる恐れが高い。

なお、デナリ国立公園の利用は2003年度現在で36万人程度と、国立公園ユニットとしては少ない方である。これは、そもそも公園の供用期間が限られているという理由もあるが、公園利用のためにシャトルバスなどの有料サービスを利用しなければならない他、アラスカまでの航空券、鉄道運賃、宿泊費用などの旅行費用が高く、それが結果として利用者数を低く抑えているのではないかと考えられる。他の国立公園ユニットも含め、入園料及び公園までの旅行費用の総額が、潜在的な利用者数抑制効果を持っている。国立公園局は、伝統的にまず利用のための基盤を整備し、その施設容量を基に利用者数上限を定めている。それに加え、入園料金を相対的に高額に設定し、過剰利用を抑制しているという印象を受ける。国立野生生物保護区における入園料は無料か4ドル程度が多いことに比べ、国立公園局の管理する大公園での入園料は20ドル程度である。

一方、利用者の経済的な負担は、利用者層を選別するという弊害もある。利用者の多くは退職した高齢者などの比較的裕福な白人系米国人、外国人旅行者などが主流で、低所得者層、ヒスパニック系住民、子ども連れの若い家族などの利用の割合は相対的に低い。デナリ国立公園型の利用規制の導入により、これから米国の将来を担う若者、マイノリティーなどの利用が困難になり、国立公園離れが進む恐れがあるのではないか。

(3) 国立野生生物保護区

今回のアラスカ調査のもうひとつの目的は、国立野生生物保護区の管理について取材することであった。国立野生生物保護区は、利用者を優先する国立公園とは異なり、あくまで野生生物

物第一の管理手法をとっている。利用施設なども限定的である。また、保護区内では、スポーツハンティング（レクリエーション目的での狩猟）が認められており、ツアー会社により催行されるハンティング・ツアーには人数規制が課せられ、数年後とにツアー会社から計画が提出され、審査の上催行業者を選定するという仕組みになっている。アラスカの野生生物保護区のほとんどは航空機やボートなどの限定的な到達手段しかないために、現在のところ過剰利用による目立った問題は発生していない。毎年、利用に伴う影響がないか、野生生物保護区職員によるモニタリング調査などが行われており、将来自然資源への影響が生じた場合には、利用規制などの管理措置を講ずることとされている。

現在の国立野生生物保護区での問題は、石油開発問題や気候変動による野生生物への影響、及び原住民の狩猟採集活動との調整である。野生背物保護区では、古くから継続した生物のモニタリング活動が実施されてきており、野生生物に関する様々な知見ばかりでなく、地球全体の気候変動の影響を明らかにすることにも貢献している。保護地域の管理には、このような科学的モニタリングが重要であり、長期間地道な調査を行うことができる体制と予算措置が不可欠である。北極野生生物保護区における石油開発を防ぐために、保護区職員による調査活動が行われているが、開発派のブッシュ政権による予算削減のために現地の調査体制は十分なものとはいえず、連邦政府としての限界を感じた。また、利用者数が少ない国立野生生物保護区は、多くの利用者が訪れる国立公園システムと比較して利用による影響が小さい一方、国民からの支持も弱いということを知ることができた。

イエローストーン国立公園等における冬季利用規制の概要 (2003年11月現在)

1. 冬季利用規制の概要

イエローストーン国立公園、グランド・ティートン国立公園及びジョン・D・ロックフェラー・ジュニア記念パークウェイ（以下、イエローストーン国立公園等）における冬期利用規制は、スノーモービルによる無秩序な冬季利用を管理することを目的としている。当初クリントン政権は、スノーモービルによる冬季利用の全面禁止案を打ち出したが、地元のスノーモービルツアー業者などの強い反対を受けた。これを受けて、ブッシュ政権が現時点での最高技術(Best Available Technology: BAT)規制の導入、利用者数制限、ガイド方式の導入による、一部利用受容案に変更した。規制案については、保護、利用双方の側から起訴されるなど問題も多い。政治的圧力も強く、利用規制に対する国立公園局としての姿勢が問われている案件である。また、これまで自由に行われていた利用に対して新たに利用制限を導入するということが、いかに困難かを示す好例ともいえる。利用者数上限は自然環境自体の環境容量というよりは、過去の平均利用者数をもとに定められているもの、自然地域における利用者数受容範囲の設定手法としても大変参考となる事例である。

なお、この規制の検討過程で印象的なのは、規制対象となる地域の冬期間の利用データが、過去にさかのぼって充分蓄積されていることである。冬期間のイエローストーンの中心部分(間欠泉の多いオールドフェイスフル地区など)の日利用者数、各ゲートでの入場者数、各ゲートシティーの訪問客数などのデータが環境影響評価書に記載されており、国立公園局の規制案の提案理由や利用者数上限の客観的裏づけ資料として効果的に活用されている。自然地域の保護や管理計画を策定する上で、このようなデータを確実に蓄積し、その後のモニタリングも確実に実施するようなくみや体制作りが重要であり、利用者数規制導入の大前提となるということがわかる。

2. スノーモービル冬期利用により生ずる悪影響(公園局職員からの聞き取りの概要)

スノーモービルの冬期利用により引き起こされる主な問題は次の3点である。このような問題を緩和するために、冬期利用の規制を導入することとされた。

- (a) 他のビジターへの騒音被害
- (b) スノーモービルの排気ガスによる環境汚染
- (c) 野生生物への影響

(a) 他のビジターへの騒音被害

冬期間は、イエローストーン国立公園に本来の原生的な静寂が訪れる季節である。この期間の利用者は、このような環境を楽しむためにこの地を訪れる。ところが、スノーモービルの利用者が公園内を制限なく走りまわっていたために、このような環境が台無しになってしまう。本来の静かな環境を取り戻したいという利用者の声強い。

(b) スノーモービルの排気ガスによる環境影響

(a)とも関係するが、従来使用されてきたスノーモービルは、2ストロークエンジンのものが主体であり、力はあるが音が大きく黒煙を排出する。これを、利用可能な最適技術規制(Best Available Technology; BAT)を昨年度より導入することにより改善を図っている。

(c) 野生生物への影響

冬期の野生生物は、冬眠や越冬に必要なエネルギーのみを備えて生活している。スノーモービルによる意図的、もしくは非意図的な野生生物の追いまわし、攪乱による余分なエネルギー消費による野生生物への悪影響が懸念されている。

このため、決められたルート上をガイド同行により利用する方式を昨年度より導入している。昨年度の規制措置については色々もめた。今年度の冬期規制案と環境影響評価書が、本日パブリックコメントのため公表された。環境保護団体とスノーモービル利用者の間をとったような内容になっているが、結局それは、環境保護団体、スノーモービル利用者いずれの側にも満足してもらえない内容であるようだ。

3. イエローストーン国立公園の歴史的背景（公園局の職員からの聞き取りの概要）

①野生生物管理

1872年に、イエローストーンが世界で初めての国立公園として指定されてから、各種の問題が発生してきた。

そもそも、この国立公園が設立された当初は、公園内での狩猟が認められていた。その上、国立公園局の設立（1916年）までの間は、違法行為を取り締まっていたのは軍隊だった。自然資源の管理は、国立公園局職員たるパークレンジャーが着任して初めて開始されたことになる。

しかしながら、公園局の管理についても試行錯誤が続いた。まず、国立公園局は、エルク、バイソンなどを保護する目的で、公園内の主な捕食者であるオオカミ、コヨーテ、マウンテンライオン（ピューマ）を殺した。その結果、エルク、バイソンなどが急増して植生などが荒らされたり、別の捕食者である猛禽類が増えたりして、野生のネズミが激減した。こうして国立公園局は、自然管理の困難さについて学ぶこととなった。

その後、1995年に、国立公園局はオオカミを再導入し、現在は約200頭のオオカミが生息しているといわれている。

②森林火災問題

イエローストーン国立公園は、管理火災（Fire Management）についても試行錯誤を繰り返してきた。基本的には、火災により更新するロジポール松を主体とする公園内の森林は、火災がなければ次世代を残すことができない。

1970年代まで、公園管理者は、公園の資源を守るために、森林火災は消火されなければならないと考えてきた。（公園内では、250～400年に1度の大火災、25～60年に1度の草地火災が発生している。毎年、落雷による火災発生件数は34回程度）。1972年、研究者の調査により、公園内のほとんどの火災は自然のプロセスに任せるべきという方針を採用した。1979～1981年にかけて、234回の森林火災が発生し、35,000エーカーもの面積がその被害を受けた。1988年の大火災の後、公園管理者は、火災管理の方針を変更するために再度調査を行った。現在、イエローストーン国立公園は、国の火災計画（National Fire Plan）に準拠して管理を行っている。

火災問題でも、イエローストーン国立公園は大きな実験場であったことがわかる。

（参考：国の火災計画（National Fire Plan））

2000年の火災シーズンに、米国では123,000エーカーの森林、原野火災（wildland fires）が発生し、840万エーカー以上の土地と多くの構造物が被害を受けた。これを受けて、このような火災による地域住民等への影響を回避し、将来的に防災のための体勢を整えるかが検討され、国の火災計画（National Fire Plan）が定められた。

火災への対応は、それぞれの機関のガイドラインに従う。イエローストーンの場合には、落雷による火災については消火などを行わず、極力自然のプロセスに任せることとしている。

火災によるリスクを低減するために、あらかじめ森林内に蓄積したバイオマスを削減する、地域社会と直接協力して、住民等の生活を守る、などの取り組みが行われている。

なお、国の火災計画で特定されている事業については、連邦議会により特別の予算が計上されている。イエローストーンでのプロジェクトを含め、国立公園局分として、1億100万ドルの予算が配分されている。

4. 夏期の利用者管理

イエローストーン国立公園は、前述の利用者数制限の取り組みも進んでいるといえる。しかしながら、夏期の利用については現在のところ特段の措置が講じられていない。これは、ヨセミテやグランドキャニオンが、利用者数や利用者の乗り入れ車両を制限するためにシャトルバスを導入していることとは対照的である。この背景には、イエローストーンは利用面積が大きく、利用拠点が分散しているためにシャトルバスの導入が困難という理由がある。

なお、ヨセミテ国立公園以外に利用者数規制を行っている公園として、チャンネルアイランド国立公園（島嶼）、グレーシャーベイ国立公園（湾内、河川内）などがあるが、水上交通の規制であり性格が異なる。

4. 参考（イエローストーン国立公園冬期利用規制について国立公園局ホームページから抜粋）

2004年8月19日（木）、国立公園局は、今後3年間、冬期1日あたり720名までのガイドによるスノーモービル利用を認めるという案を発表した。同案では、隣接するグランド・ティートン及び、ジョン・D.ロックフェラー・ジュニア記念パークウェイでも、冬期間1日140台まで（ガイドツアーである必要はない）のスノーモービルの利用を認めている。その際に使用されるスノーモービルは、Best Available Technology (BAT) を満たしている必要がある（騒音基準やエンジンの構造が4ストロークであることなど）。

この新利用計画案の今後3年間の適用及び運用により、国立公園局がより長期的な計画を立案するために必要なスノーモービル利用による影響のモニタリング、及びその他の情報を集積することを可能にするものである。

昨年、国立公園局は、スノーモービルの種類と利用者数の上限を定めた上で、その利用を認めるとした。その規制は、2003-2004年冬期シーズンに適用する予定であったが、シーズン直前に、環境保護団体からの訴えを審議していたワシントンDCの連邦地裁判事がこの計画の実施を差し止めた。こうして、クリントン前政権時代に定められた、スノーモービルを漸減して最終的にはスノーコーチ（乗り合い雪上車）のみを運用する計画が再適用された。その結果として、国立公園局は、イエローストーンでガイドの同行する1日あたり493台のスノーモービルと、グランド・ティートンとパークウェイでの1日あたり50台のスノーモービルに限り、利用を認めることとなった。この措置により、実際のスノーモービル利用者数は、West Yellowstoneなどの公園入り口で営業しているスノーモービル業者が想定していたよりはるかに少なくなってしまった。

一方、ワイオミング州の連邦地裁判事は、シーズンも終わり近くの2月になって、この措置を覆し、シーズン残り期間は「全ての関係者に公正な措置を講ずること」と命令した。これを受け、国立公園局は、イエローストーンについては、ガイド付き780台/日、グランド・ティートンとパークウェイについては140台/日のスノーモービルを受け入れることとした。

2004年8月19日に発表された環境影響評価書で示された案は、この最終的に採用された2003-2004年冬期利用計画と類似している。イエローストーンの歴史的なスノーモービル利用台数の平均値は1日あたり765台であり、今回発表された720台/日という数字（代替案4）はそれより多少低く設定されている。

今後の予定は、パブリックコメントの締め切りが2004年9月20日、その後規制案が今秋官報（Federal Register）に掲載され、30日間のパブリックコメント期間が設けられる。最終的な規制は、2004年10月29日前後に定められる予定である。

（参考データ）

冬期シーズン利用者数等（環境影響評価書案より抜粋）

冬期シーズン	スノーモービル利用台数	スキー利用者数	総利用者数
2001-2002	87,206	307	144,490
2002-2003	60,406	322	112,741
2003-2004	30,437	438	85,984

West Yellowstone 税収（同上）

冬期シーズン	税収（米ドル）	利用者数
2001-2002	536,996	70,371
2002-2003	476,037	49,703
2003-2004	401,664	28,880

(c)2003-2004 冬期利用計画環境影響評価書（Winter Use Plan Supplemental EIS：昨年度導入された冬期利用規制計画）の概要

1. 冬期利用の目標

- ・ 質の高い安全で教育的な冬期の経験をすべての利用者に提供する。
- ・ 健康と安全を利用者と職員に提供する。
- ・ 本来の大気の質を守る。
- ・ 自然の音景観を保護する。
- ・ 野生生物への影響を緩和する。
- ・ 入り口コミュニティへの経済的な負の影響を最小限にする。

2. Record of Decision のパッケージの内容

国立公園の自然環境を守りながら、スノーモービルの使用を認めるためのパッケージ（対策のメニュー）の内容は次のとおり。

- ・ 1日あたりのスノーモービル台数の制限によるスノーモービルの削減
- ・ Best Available Technology (BAT) 基準の適用
- ・ Adaptive Management Program の適用
- ・ ガイドツアーによる利用
- ・ 段階的導入
- ・ 次世代乗り合い雪上車（Snow coach）の開発
- ・ 実施のための予算措置

3. 1日あたりの台数制限

（2000年12月18日のルールからの引用）

- ・ スノーモービル台数は歴史的な平均台数から多少増減される。ピーク時の台数は大幅に削減される。大きく影響を受けている地域での利用規制を実施する。

- ・ 全利用台数は、West Entrance の歴史的 1 日あたり利用台数を上限とする。多少の増加や他の入り口への配分は可能とする。
- ・ Over snow road の状況は 1 つのインディケーターになる。
- ・ 当初の各入り口利用上限台数の設定。

4. Best Available Technology (BAT)

- ・ 現時点での技術で最も静かできれいなものであること。また、そのために国立公園局は製造者と協力していく。
- ・ 現時点での BAT は 2002 年製造、4 ストロークの Arctic Cat 社製もしくは Polaris 製であること。
- ・ 2003/2004 シーズンは、炭化水素排出量の 90%、一酸化炭素排出量の 70% を削減することのできるすべてのスノーモービルを BAT とする。

5. Adaptive Management (適応のための管理)

- ・ モニタリングと適応のための管理の目標は、長短期の公園の資源に対するマネジメントの影響を監視すること。
- ・ それぞれの冬期管理地域について、特定閾値 (specific thresholds) が定められる。
- ・ 冬期間の重要な資源管理に関する対処方法とモニタリング方法が、ROD に定められている。
- ・ それぞれの指標について閾値が定められているか、もしくは仮説として定められている。
- ・ それぞれの指標についてモニタリング方法と頻度が定められている。
- ・ 閾値を越えた場合、管理のための対処方法(Management actions)が実施される。
- ・ モニタリング結果、技術的専門知識、モニタリング技術、専門家によるレビューの結果を広く知らせるための"Open Forum"戦略をとる。

6. Guided access (ガイドツアーによるアクセス)

- ・ アクセスの 80% は商業的ガイドツアーで、20% が非商業的ガイドツアーによる利用。
- ・ ガイドにはトレーニングが必要。
- ・ 経験が積み重ねられ、リミット内で利用者数を再調整する必要がある場合には、適応管理技術が適用されるおそれがある。

7. Phase-in

New winter use plan の規制等が、2 つの冬期シーズンに渡って段階的に適用され、3 年目に必要な変更を行う。

8. スケジュール

2000 年 11 月 22 日：3 公園でのスノーモービル利用を禁止する ROD が公布される。

2001 年 1 月 22 日：ROD を実施するための最終規則が公布される。

2000 年 12 月：国際スノーモービル製造者協会他が、2000 年 ROD の差し止めを求めて裁判に訴える。

2001 年 6 月 29 日：和解合意が成立

2002 年 3 月 29 日：DSEIS (環境影響評価書案?) が発表され、パブリックコメントを募集する。

2002 年 3 月 29 日：2002/2003 年冬期規制の猶予規則案が公布され、パブリックコメントを

募集する。

2002年11月18日：最終猶予規則が公布される。

2003年2月21日：FSEIS（最終環境影響評価書？）が一般に公表される。

2003年3月25日：RODが作成され、署名される。

2003年6月：スノーモービル、スノーコーチ業者のための綱領が発布される。

2003年7月中旬：規則案が官報に掲載される。

2003年9月中旬：商業的な業者に新しい契約が与えられる。

2003年11月：最終規則が官報に掲載される。

ヨセミテ国立公園の利用者規制等について

米国ヨセミテ国立公園のヨセミテバレー地域における利用者誘導、規制などの概要は次の通り。

興味深い点は、1980年の管理総合計画においては、自家用車のヨセミテバレーからの締め出しによる利用の適正化の方針をとっているのに対し、2000年のヨセミテバレープランでは、日帰り駐車場の増設を提案していることである。年々日帰り客を中心とした利用者が増加傾向にあり、より現実的な内容とせざるを得なかったという背景があるものと考えられる。なお、現在国立公園局はヨセミテバレーでの利用者管理計画を検討中のようなのであるが、まだその詳細は明らかになっていない。

なお、ヨセミテ国立公園のホームページでは、主要な公園管理及び事業に関する文書が公開されており、以下の資料も閲覧が可能となっている。

1. ヨセミテ国立公園総合管理計画 (1980年、General Management Plan: GMP)
YOSEMITE NATIONAL PARK GENERAL MANAGEMENT PLAN (Visitor Use/
Park Operations/ Development 1980)

この他のGMPのコンポーネントとして、Natural Resources Management PlanおよびCultural Resources Management Planがある。

○Introduction

ヨセミテバレーは縦7マイル、横1マイルほどの大きさである。盆地の底部(Valley floor)には、約30マイルの道路があり、毎年100万台程度の自家用車、トラック及びバスが通行している。国立公園局の方針は、ヨセミテバレー及びマリポサの森からすべての車両を締め出し、開発行為の実施を公園外に向け直すことである。

このGMPは、この方針を実現するための第一歩となるものである。GMP(総合管理計画)に含まれる早急に行われるべき事業により実現される5つの大きな目標は次の通りである。

(1)かけがえのない自然の美しさの回復

優れた自然地域が、職員宿舎、事務所、倉庫、ゴルフコース、美容室などの用地として用いられており、その自然を回復する必要がある。国立公園局ヨセミテ国立公園事務所及びカレー社の本部は、公園外に移転されなければならない。

(2)交通渋滞の大幅緩和

近い将来、ビジターの私用車の使用を制限し、公共交通機関を増発することにより、交通渋滞は大幅に緩和されるだろう。国立公園局の最終目的は、すべての私用車を盆地部(ヨセミテバレー)より排除することにある。

(3)自然のプロセスを優先する

自然現象が起こることを理解し、受け入れる。氾濫原、及び地質学的危険地帯から施設を撤去する。自然火災が植生維持に果たす役割を模した管理火災を実施する。

(4)混雑の緩和

適正なビジター利用レベル(appropriate visitor use levels)を公園区域全体にわたつ

て設定している。

(5) ビジターの理解とふれあいの増進

○ ビジター利用(Visitor Use)

ビジター利用レベル(visitor use levels)各施設エリア(developed area)の適正な宿泊及び日帰り利用レベルは、駐車場、キャンプ場、日帰り駐車場の数を制限することによって達成することができる。入場(access)も、利用上限に達した際には制限することも可能であるが、現在のところ日帰り利用入場者数をコントロールすることは提案されていないが、必要になるかもしれない。

施設区域の宿泊収容レベルは、キャンプ場及び宿泊施設の規模から算定すると、15,713名である。日帰り利用レベルは、日帰り利用客の利用可能な駐車場の容量(目的地にある駐車場と、公園外にあって公共交通機関によるバレーへの到達が可能である駐車場を含む)、及び、現在ツアーバスで入場している日帰り利用者数に基づいている。

ヨセミテバレー内の利用レベルは、現在示されているものより引き下げられるだろう。バレー内の駐車場の数は大幅に削減され、El Portal、Crane Flat、Wawonaのバスによる輸送を伴う新駐車場にその機能が移される予定である。

バックカントリーにおける日帰り利用レベルは、まだ設定されていないものの、宿泊利用数は、引き続きそれぞれのバックカントリー利用ゾーンの利用状況変化に基づく許可システムにより、制限される予定である。

ビジター利用レベル

ヨセミテバレー区域	日帰り	宿泊
ヨセミテバレー	10,530	7,771
Cascades / Arch Rock	360	0
El Portal	765	0

(輸送交通)

国立公園局は、公園の利用や資源への自家用車(Private vehicle)の影響を低減することとしている。私用車は、最終的にはヨセミテバレー内から締め出されなければならない。まず第一のステップとして、バレー内の駐車場のうち1,000台分を閉鎖した上で、自動車収容力制限を実施する。これは、公園入場ステーションにおける情報システム及び、Pohono及び、El Capitan交差点(いずれもバレー内)でのバレー東側への入場の制限の組み合わせにより実施される。バレー外の各駐車場間とのシャトルバスサービスを増強する必要がある。

マリポサの森内での交通も制限されることになり、シャトルサービスが延伸される。これらの規制のための交通量調査が必要になってくるだろう。

2. ヨセミテバレープラン (2000年)

I. Yosemite Valley Plan Volume 1A

~Purpose and Need / Alternatives / Affected Environment~

(p.2-15) Visitor Use and Parking Considerations

1980年のGMPでは、ヨセミテバレー日帰り利用者向け駐車場の駐車スペース区画上限は1,271とされている(1日当り利用者数10,530人)。キャンプ場と宿泊施設の収容力は、1980年代より減らされているために、GMPに定められた日帰りと宿泊利用をあわせた一日当り総利用者最大数(daily maximum number)を維持するためには、仮にその駐車場がすべてバレー内にあるとすると、1,622区画の日帰り駐車場が必要である。

この1,622区画の駐車場の案に付いて、資源の価値及び地形分析を行ったところ、自然地域の改変は避けられないものの、高い価値を有する自然資源に大きな影響を与えずに、バレー中央部のTaft toeに設置することができることがわかった。また、さらにバレー東部公園内周回道路の北側部分(ヨセミテロッジからエルキャプテンまでのNorth side Drive)を閉鎖することにより、さらに800台分の日帰り利用者の車両を受け入れることが可能である。

Final Yosemite Valley Plan / SEIS(Supplemental Environmental Impact Statement)は、いかなる特定の利用者数上限を提示していないが、個別の計画を総合すると、GMPに定められた利用者数レベル(18,241人)を支持するものとなるであろう。

ヨセミテバレーの最少駐車スペース数(550区画)は、冬期の最大必要数に基づき定められた。ヨセミテバレー内の駐車スペースは、550~1,622区画の間で定められるべきである。

(p.2-20) Visitor Use in Yosemite Valley

ヨセミテバレーは、ヨセミテ国立公園内で最も人気のある訪問先であり、夏季利用者の70%が訪れる。利用者数が現在の約半分だった1980年当時、GMPは、ヨセミテバレーを含めたそれぞれの施設区域について、日帰り客と宿泊客数の上限を定めた。ヨセミテバレーの24時間単位での一日あたり利用レベル(daily use level / in a 24-hour period)は、18,241人であった。これはGMPで提案されたキャンプ場、宿泊場所及び日帰り客様駐車場の数と平均的利用グループ当り人数から算出された。

II. Yosemite Valley Plan Volume 1B

~Environmental Consequences (Part 1)~

(p.4.1-121) Access to Yosemite Valley

ヨセミテ国立公園及び、ヨセミテバレーへの交通手段のほとんどは、自家用車によるもので、一部には観光バス利用も見られる。地域の乗り換えバスによる利用者は少数である。大変少ないが、中には自転車やハイキングによる入場者もいる。典型的な混雑日で、約86%の日帰り利用者(day visitor)は、バレー内に自ら運転して到達する。日帰り利用者、及び、宿泊施設利用者の約14%は観光バスや地域の乗り換えバスによりバレー内に到達している。

(p.4.1-122) Circulation within Yosemite Valley

引き続き、日帰り利用客のための駐車場をバレー内全体配置し、バレー内の各種みどころを自家用車で見て回ることを可能にする。

利用者数の多い日には、混雑はさらに増加し、車を自由に走らせることは困難になる

だろう。典型的な混雑日には、バレー東側を訪れるビジターの 27%は、路肩や日帰り利用客用以外の駐車場を利用するか、駐車スペースを探して走り回ることになる。ハイシーズンの通常の混み具合では、その割合は 10%に低下する。多くのビジターは、シャトルバス、徒歩、自転車により園内を移動する。

(p.4.1-122) Traffic Congestion, Parking and Crowding

典型的な混雑日には、車両はバレー内を概算でのべ 69,014 マイル走行すると考えられている。利用者数が多くなるに従い、駐車場を探して走り回る車両が増加し、混雑の度合いを増大させる。

受容範囲を超えた混雑により、ビジターの経験の質は低下する。また、そのような混雑により一部のビジターは公園内の他の地区、もしくは他の観光地を目指す結果となる。

III. Yosemite Valley Plan III

~Public comments and Responses~

(p.III-157) No.358 Public concern

国立公園局は、ヨセミテ国立公園の環境容量(carrying capacity)に関する調査を開始すべきではないか。

(コメント)

公園の資源に悪影響が出る前に、それぞれの地域が許容できるビジター数や利用の量について、科学的に説明するような環境容量に関する調査を実施すべき。さらに、それらの調査結果には多くの代替案を含み、引き続き利用を可能にするが、おそらく現在の利用形態とは異なる状況となるだろう。そのような研究は(継続したモニタリングと相まって)まず、はじめに実施されるべきであり、Record of Decision の 5 年以内ではなく、(それを直ちに実施することが)計画の前提条件となる。

(回答)

ヨセミテバレープラン the Final Yosemite Valley Plan / FEIS(Final Environmental Impact Statement)、I A 巻、第 2 章 Alternatives, Actions Common to All Action Alternatives-Visitor Use においてビジター利用レベル(Visitor-use)について検討を行っている。ヨセミテバレープラン及びマーセッド川プラン(Merced River Plan / FEIS)では、より厳格なビジター経験及び資源保護プロセス(Visitor Experience and Resource protection(VERP) process)の適用を求めている。これは、ビジター利用レベルを、危険な状況を示す指標(indicator)及び、定期的なモニタリングを実施するものである。仮にこの VERP 調査の結果、ヨセミテバレーの最大利用者数の設定が必要となった場合に、補足的環境遵守(supplemental environmental compliance)及び、パブリックインボルブメント手続きを経て、利用レベルの設定を行う。

資料 41

総括表 公園職員の職名と人数の例

公園名	職員数	職名数	備考
イエローストーン国立公園	364	226	詳細は表1参照
グランドキャニオン国立公園	456	251	詳細は表2参照
レッドウッド国立州立公園	135	96	
(うち国立公園職員)	114	78	詳細は表3-1参照
(うち州立公園職員)	21	18	詳細は表3-2参照